
第8回 診療情報管理士(診療録管理士含む)

現況調査アンケート報告書

2025年12月

一般社団法人日本病院会
診療情報管理士教育委員会
専門課程小委員会

「第8回診療情報管理士現況調査」報告書発刊にあたり(武田 隆久) 1

はじめに(阿南 誠) 2

【調査について】

調査概要 3

I. あなたご自身のことについてお尋ねします 4

II. 勤務先のことについてお尋ねします 14

III. 診療情報管理に関する業務についてお尋ねします 35

あとがき(細川 敬貴) 47

「第8回診療情報管理士現況調査」報告書発刊にあたり

本会の診療情報管理士通信教育は、昭和47年に診療録管理士の養成課程として開講し、本年で53年目を迎えました。診療録管理士は、平成8年に『診療情報管理士』(Health Information Manager ; HIM)として新たに出発し、現在に至ります。昭和49年10月には第1回診療録管理士82名を認定、現在の認定者数は約48,000名となり、様々な場で活躍しています。

近年、診療情報管理士を取り巻く環境は大きく変化し、その業務も拡大しています。当初はカルテ管理やICDコーディングが中心であった業務は、医師事務作業補助、がん登録、診療情報の管理・データ活用、量的・質的点検、監査など、医療の安全管理や病院経営に関わる多岐の業務にわたり、より高い専門性とスキルが求められるようになってきました。

本通信教育では、平成28年7月よりカリキュラムを変更し、指定大学・専門学校と協力して新たな時代の診療情報管理士の育成に取り組んでいます。また、日本診療情報管理学会では、平成30年に業務指針の見直しを行い、「診療情報管理士業務指針2018」を発行して、卒後教育(生涯教育)にも力を注いでいます。

現況調査アンケートは、平成16年度から実施され、今回で第8回目を迎えました。これまで郵送による調査を行ってきましたが、第6回よりWebアンケートを導入し、今回も多く診療情報管理士の皆様にご協力いただきました。ご回答いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

本報告書は、アンケート結果をもとに診療情報管理士の属性、勤務状況、業務の変化を集計・比較したものであり、今後の教育や業務内容の充実、さらなる発展への貴重な資料となります。ICD-11、ICHI、ICFなどのトピックスへの関心も確認できましたが、卒後教育への関心が依然として低い点は、今後の課題として捉えています。

大規模調査の継続は困難とされる中、本通信教育では診療情報管理士の認知度、地位、待遇向上を目的に今後も継続していく所存です。次回以降もぜひご回答いただきたく、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本調査の企画・実施・集計・報告書作成にご尽力いただいた診療情報管理士教育委員会専門課程小委員会の阿南誠委員長、赤澤宏平委員、中川原譲二委員、細川敬貴委員に深く感謝申し上げます。

2025年12月

一般社団法人 日本病院会
診療情報管理士教育委員会
委員長 武田 隆久

はじめに

2004年（平成16年）から数えて今回の調査は8回目となります。

第1回目の、2004年といいますと、2003年からの個人情報保護の関する法律の全面施行、特定機能病院等を対象としたDPC/PDPS制度の導入が行われた時期でした。その時代の潮流に合わせて、診療情報管理士の通信教育入講者が爆発的に拡大し、同時に診療情報管理士教育の指定校も増加を始め、学校教育でも診療情報管理士を目指す者が出現してきた時期であり、現在の診療情報管理士の隆盛に繋がる起点であったと感じます。

それからの継続的な本調査によって、前述の個人情報の取り扱いやDPC/PDPS制度に対応するための人材として、今ではそれなりの規模の病院であれば、診療情報管理士の配置が当然であり、また同時に大きな期待がなされていること。さらに、本調査結果を振り返ってみますと、回数を重ねるごとに担当する業務も拡大の一途であり、かつての「診療録」管理士であった時代とは隔世の感があります。特に、DPC/PDPSデータが起爆剤となった地域医療構想等、多くの施策のための基礎データ構築やがん登録等の国家的なデータベースインフラ構築にも診療情報管理士が大きく関与しており、事実上、制度を支えているといっても過言ではありません。一方、ここ数年、人類の生活を一変させる可能性があるとして大きな話題となっている、AIやビッグデータの活用への関わりでもその役割は注目されると考えています。AIは60年代の第一次ブーム、80年代の第二次ブーム、そして現在の第三次ブームがあるといわれています。過去のブームがなぜ終焉を迎えたかという点、AIが人工知能と言われるように、膨大なデータを学習させることが技術的に困難であったことが大きな原因と考えます。現在ではコンピュータ技術の進歩による高速、大容量化、そして、インターネットの発達がこの隆盛を招いています。しかし、技術の進歩による劇的改善は認めつつ、しかし、その基盤となる学習データ等については、恐らく、診療情報管理実務者の方々は医療の記録や情報は、「美しくない」と感じておられると思います。人間から発生したデータを人間が記録やデータから情報に変換していく、その過程での欠落や個人差、単純なケアレスミスを数え上げると枚挙に暇が無いということをご承知だと思います。すなわち、AIやビッグデータを活用する時代になっても、医療現場における記録や情報の精度はさらに重要になっていくことに気付かねばなりません。2015年に某シンクタンクがAIの登場で淘汰される職種に診療情報管理士をノミネートした事に、その結果よりも診療情報管理士が一つの業務として知られていたことに驚きましたが、10年経過して業務はなくなりそうか、それどころか、益々重要性が増してきたと感じています。逆になくならないはずのアート分野が生成系AIの普及で危機的な状況に陥っているという皮肉なことになっています。しかし、AIが生成するアートについては、ノイズが思わぬ傑作を生む可能性はありますが、健康や命に大切なものは、傑作ではなく、当たり前のことが正確にわかることだと考えます。すなわち、AIやビッグデータが重要視されればされるほど、そのAIの基盤となる学習や根拠、つまりデータや情報の重要性は増してくると考えており正に診療情報管理士がそれを担うと考えております。

さて、今回の調査結果をみても、従来からの傾向とは大きく変わることなく、担当業務は拡大を続けて存在感を増しています。その内容もデータベース構築やデータ分析等に関わることが期待されていますが、現時点では、どちらかという点内向け情報活用となっています。今後はそれが外で活用される、特にAI学習やビッグデータ活用の根拠となる高精度の記録や情報インフラを担うのは診療情報管理士である、等に繋がることだと考えています。もちろん、AIを活用する側にもなるので、どのように活用するのかという提案する側にもなり得ます。

ついに診療情報管理士の認定者の累計が48,595名（診療録管理士から移行の1,015名を含む）を数え、5万人を超えようとしている今、医療DX推進の流れにあって、わが国の医療への影響も無視出来ない存在になってきています。しかし新しい時代に向けて、さらなるスキルアップが必須であり、今後とも本調査によってその状況把握が必要であり、極めて重要な意味をもつと考えております。

最後にこのような重要な調査に協力していただいた方々、分析にご尽力をいただいた日本病院会事務局の方々、そして委員の方々に厚く御礼申し上げますと共に、本調査結果がAI時代における診療情報管理士のあり方について、広く国や社会、医療に関わる方々へのアピールにも繋がることを期待しております。

2025年12月

一般社団法人日本病院会
診療情報管理士教育委員会
専門課程小委員会 委員長 阿南 誠

調査について

調査概要

1. 調査目的

この調査は、診療録管理士を含む、診療情報管理士の現況を継続的に調査し、今後の日本の医療機関における診療情報管理体制の向上に資することを目的とする。

2. 調査対象

調査の対象は、一般社団法人日本病院会の診療情報管理士通信教育を受講、もしくは認定大学・専門学校で所定の教育を受け、診療録管理士もしくは診療情報管理士の認定を受けたものとする。

| | | |
|---|--------------------|--------|
| a | 郵送をした配布票数 | 36,865 |
| b | 住所不明等で返送があった票数 | 2,780 |
| c | 有効配布票数(a-b) | 34,085 |
| d | 返送があった票数 | 10,563 |
| e | 全ての項目が未記入だった票数(白紙) | 0 |
| f | 有効回収票数(d-e) | 10,563 |

| 有効配布票数(c) | 返送があった票数(d) | 回収率 |
|-----------|-------------|-------|
| 34,085 | 10,563 | 31.0% |

| 有効配布票数(c) | 有効回収票数(f) | 有効回答率 |
|-----------|-----------|-------|
| 34,085 | 10,563 | 31.0% |

3. 調査方法

2025年5月23日に認定者の自宅へ、アンケート回答用WebサイトのユーザーID・パスワードを郵送。
2025年6月15日の回答分までを有効回答として処理。
※回答終了時点で「一時保存」状態で未提出の回答は集計対象外。

4. 調査項目

調査の項目は、大きく次の3つに分け、72項目について回答を求めた。

I. あなたご自身のことについて

性別、年齢等

II. 勤務先のことについて

従事年数、所属施設等

III. 診療情報管理に関する業務について

電子化の状況、会議への参加等

I. あなたご自身のことについてお尋ねします

Q1. 現在の勤務先がある都道府県

【考察】

前回に引き続き、今回の調査では回答数が10,000人を超えた。都道府県別の回答数を見ると、東京都929人、大阪府747人、愛知県536人、福岡県492人、神奈川県485人となり、以降は北海道、兵庫県、埼玉県、千葉県等の大都市圏が続いた。なお、4番目に多い回答として無効があった。これは既に病院を退職している方や、他の職業に就かれている方などが含まれていると考えられる。前回から認定者数は約4,700人増加しているが、調査回答者数は10,563人と約300人減少している。調査精度の向上のためには、回答率の改善に向けた取組を強化する必要がある。また、発送した調査票のうち、約2,700通が住所不明等で返送されており、住所変更手続きを確実に行っていただければよい。周知に取り組みなければならない。なお、人口10万人あたりの認定者数については、令和6年1月1日時点の住民基本台帳、令和5年の人口動態統計を基に算出している。

都道府県別回答数と病院及び病床数

※人口は、令和6年1月1日住民基本台帳人口・世帯数、令和5年人口動態（都道府県別）（総計）より

※病院・病床数は令和5年医療施設（静態・動態）調査（確定数）・病院報告の概況、統計表10-1、11-1より

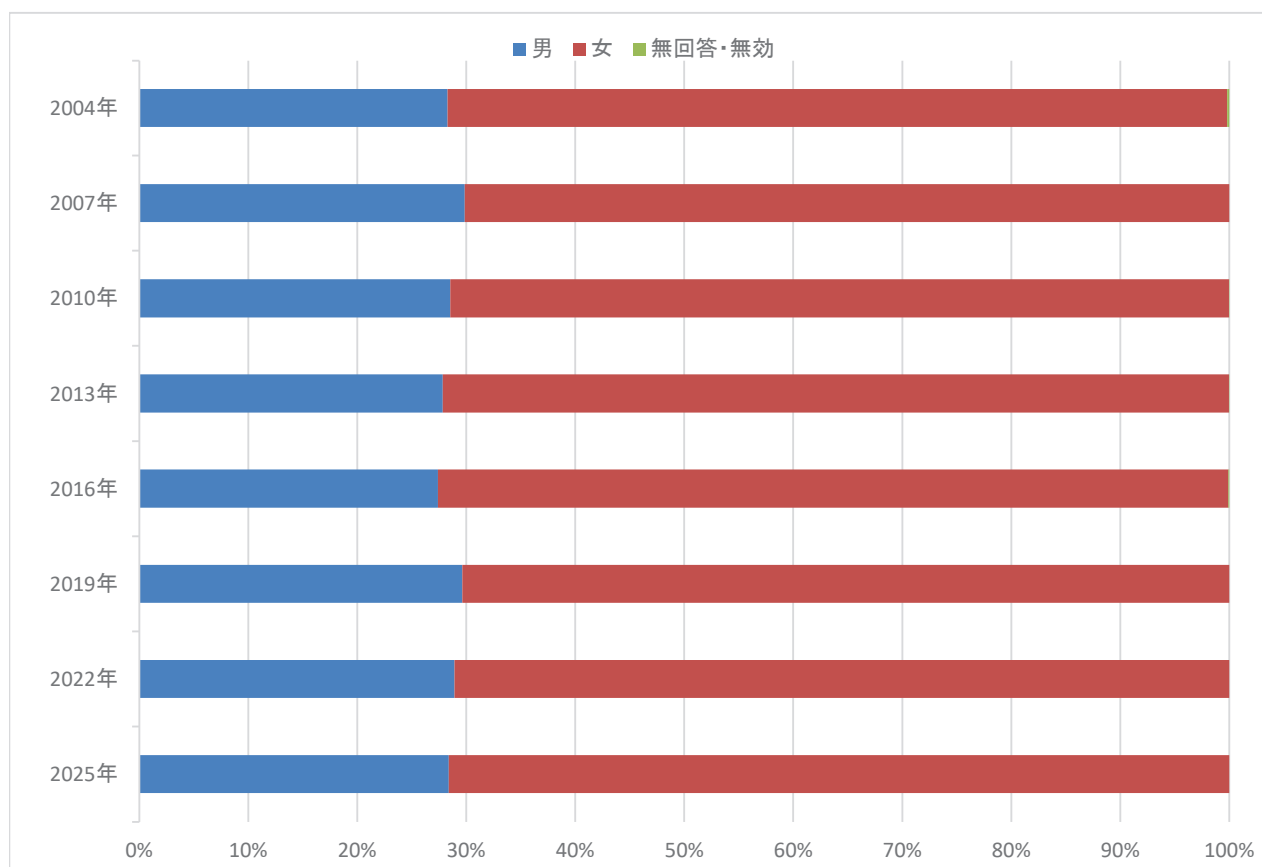
| | 2025年度 現在の 認定者数 | 認定者 構成比率 | 人口10万 あたり 認定者数 | 調 査 回 答 数 | 回 答 数 構 成 比 率 | 認定者 100人 あたり回答数 | 100病院あたり回答数 | | 100病床あたり回答数 | | |
|-------|-----------------------|-------------|----------------------|--------------|------------------|-----------------------|-------------|-------|-------------|------------|-----------|
| | | | | | | | 合計 | 一般病棟 | 合計 | 病院 一般病床 | 一般 診療所 |
| 全 国 | 48,595 | | 38.9 | 10,563 | | 21.7 | 130.1 | 149.5 | 0.68 | 1.20 | 13.94 |
| 北 海 道 | 2,420 | 6.6% | 47.5 | 439 | 4.2% | 18.1 | 82.2 | 94.6 | 0.46 | 0.85 | 9.12 |
| 青 森 | 408 | 1.1% | 33.8 | 106 | 1.0% | 26.0 | 119.1 | 147.2 | 0.60 | 1.12 | 7.16 |
| 岩 手 | 324 | 0.9% | 27.6 | 79 | 0.7% | 24.4 | 86.8 | 103.9 | 0.47 | 0.81 | 8.41 |
| 宮 城 | 1,070 | 2.9% | 47.7 | 206 | 2.0% | 19.3 | 152.6 | 190.7 | 0.80 | 1.36 | 17.47 |
| 秋 田 | 269 | 0.7% | 29.1 | 69 | 0.7% | 25.7 | 107.8 | 143.8 | 0.48 | 0.83 | 11.84 |
| 山 形 | 422 | 1.1% | 41.1 | 97 | 0.9% | 23.0 | 147.0 | 186.5 | 0.69 | 1.21 | 21.60 |
| 福 島 | 716 | 1.9% | 39.9 | 155 | 1.5% | 21.6 | 127.0 | 156.6 | 0.62 | 1.05 | 16.11 |
| 茨 城 | 943 | 2.6% | 32.9 | 221 | 2.1% | 23.4 | 128.5 | 145.4 | 0.70 | 1.24 | 15.29 |
| 栃 木 | 947 | 2.6% | 49.4 | 166 | 1.6% | 17.5 | 153.7 | 186.5 | 0.75 | 1.37 | 12.50 |
| 群 馬 | 987 | 2.7% | 51.4 | 222 | 2.1% | 22.5 | 174.8 | 194.7 | 0.92 | 1.57 | 27.31 |
| 埼 玉 | 1,854 | 5.0% | 25.1 | 361 | 3.4% | 19.5 | 105.6 | 122.0 | 0.55 | 0.95 | 15.36 |
| 千 葉 | 1,550 | 4.2% | 24.6 | 340 | 3.2% | 21.9 | 117.6 | 132.8 | 0.55 | 0.93 | 18.16 |
| 東 京 | 4,558 | 12.4% | 32.8 | 929 | 8.8% | 20.4 | 145.8 | 158.0 | 0.72 | 1.13 | 27.91 |
| 神 奈 川 | 2,631 | 7.1% | 28.6 | 485 | 4.6% | 18.4 | 145.2 | 167.8 | 0.65 | 1.03 | 23.83 |
| 新 潟 | 987 | 2.7% | 46.2 | 189 | 1.8% | 19.1 | 158.8 | 189.0 | 0.72 | 1.16 | 37.65 |
| 富 山 | 401 | 1.1% | 39.4 | 112 | 1.1% | 27.9 | 106.7 | 130.2 | 0.74 | 1.41 | 28.00 |
| 石 川 | 472 | 1.3% | 42.6 | 115 | 1.1% | 24.4 | 130.7 | 153.3 | 0.67 | 1.18 | 14.92 |
| 福 井 | 377 | 1.0% | 50.1 | 92 | 0.9% | 24.4 | 137.3 | 161.4 | 0.85 | 1.48 | 12.89 |
| 山 梨 | 298 | 0.8% | 37.0 | 65 | 0.6% | 21.8 | 108.3 | 125.0 | 0.60 | 1.04 | 16.93 |
| 長 野 | 818 | 2.2% | 40.3 | 212 | 2.0% | 25.9 | 172.4 | 196.3 | 0.91 | 1.42 | 29.12 |
| 岐 阜 | 589 | 1.6% | 29.9 | 154 | 1.5% | 26.1 | 163.8 | 187.8 | 0.76 | 1.25 | 11.52 |
| 静 岡 | 928 | 2.5% | 25.7 | 243 | 2.3% | 26.2 | 142.9 | 174.8 | 0.65 | 1.16 | 15.68 |
| 愛 知 | 2,708 | 7.3% | 36.1 | 536 | 5.1% | 19.8 | 170.7 | 192.8 | 0.78 | 1.35 | 15.90 |
| 三 重 | 585 | 1.6% | 33.3 | 116 | 1.1% | 19.8 | 124.7 | 143.2 | 0.58 | 1.06 | 13.58 |
| 滋 賀 | 477 | 1.3% | 33.8 | 116 | 1.1% | 24.3 | 200.0 | 227.5 | 0.82 | 1.30 | 27.36 |
| 京 都 | 1,125 | 3.1% | 45.2 | 220 | 2.1% | 19.6 | 137.5 | 147.7 | 0.68 | 0.98 | 34.43 |
| 大 阪 | 3,683 | 10.0% | 42.0 | 747 | 7.1% | 20.3 | 148.8 | 161.3 | 0.71 | 1.15 | 39.05 |
| 兵 庫 | 1,816 | 4.9% | 33.5 | 431 | 4.1% | 23.7 | 125.3 | 138.1 | 0.66 | 1.09 | 21.10 |
| 奈 良 | 383 | 1.0% | 29.1 | 101 | 1.0% | 26.4 | 134.7 | 142.3 | 0.62 | 0.97 | 26.23 |
| 和 歌 山 | 260 | 0.7% | 28.5 | 71 | 0.7% | 27.3 | 85.5 | 94.7 | 0.54 | 0.83 | 10.07 |
| 鳥 取 | 245 | 0.7% | 45.4 | 56 | 0.5% | 22.9 | 130.2 | 143.6 | 0.66 | 1.16 | 14.29 |
| 島 根 | 280 | 0.8% | 43.0 | 64 | 0.6% | 22.9 | 139.1 | 173.0 | 0.64 | 1.13 | 16.80 |
| 岡 山 | 1,879 | 5.1% | 101.5 | 267 | 2.5% | 14.2 | 167.9 | 186.7 | 0.94 | 1.53 | 16.30 |
| 広 島 | 1,263 | 3.4% | 45.9 | 272 | 2.6% | 21.5 | 117.2 | 135.3 | 0.69 | 1.30 | 11.63 |
| 山 口 | 507 | 1.4% | 38.7 | 127 | 1.2% | 25.0 | 91.4 | 113.4 | 0.50 | 1.16 | 10.37 |
| 徳 島 | 315 | 0.9% | 44.4 | 87 | 0.8% | 27.6 | 82.9 | 96.7 | 0.60 | 1.37 | 6.87 |
| 香 川 | 375 | 1.0% | 39.5 | 83 | 0.8% | 22.1 | 96.5 | 110.7 | 0.54 | 0.96 | 6.43 |
| 愛 媛 | 530 | 1.4% | 40.4 | 143 | 1.4% | 27.0 | 106.7 | 118.2 | 0.65 | 1.23 | 8.04 |
| 高 知 | 434 | 1.2% | 64.2 | 105 | 1.0% | 24.2 | 89.0 | 98.1 | 0.63 | 1.38 | 11.11 |
| 福 岡 | 2,934 | 8.0% | 57.6 | 492 | 4.7% | 16.8 | 108.6 | 126.2 | 0.56 | 1.13 | 8.38 |
| 佐 賀 | 392 | 1.1% | 48.9 | 72 | 0.7% | 18.4 | 75.8 | 87.8 | 0.45 | 1.13 | 3.85 |
| 長 崎 | 538 | 1.5% | 41.7 | 115 | 1.1% | 21.4 | 78.8 | 97.5 | 0.41 | 0.99 | 4.25 |
| 熊 本 | 1,099 | 3.0% | 63.6 | 232 | 2.2% | 21.1 | 114.9 | 142.3 | 0.65 | 1.42 | 6.38 |
| 大 分 | 621 | 1.7% | 55.8 | 140 | 1.3% | 22.5 | 92.7 | 111.1 | 0.62 | 1.19 | 4.47 |
| 宮 崎 | 520 | 1.4% | 49.1 | 102 | 1.0% | 19.6 | 79.1 | 91.1 | 0.51 | 1.14 | 4.87 |
| 鹿 児 島 | 1,127 | 3.1% | 71.5 | 192 | 1.8% | 17.0 | 83.5 | 100.5 | 0.54 | 1.25 | 4.61 |
| 沖 縄 | 527 | 1.4% | 35.5 | 104 | 1.0% | 19.7 | 116.9 | 136.8 | 0.54 | 1.08 | 13.83 |
| 無 効 | - | - | - | 512 | 4.8% | - | - | - | - | - | - |
| 外 国 | 3 | 0.0% | - | 3 | 0.0% | 100.0 | - | - | - | - | - |

Q2. あなたの性別

【考察】

前回調査から、男女の割合に大きな変化はなく、これまで同様、女性の回答割合が70%を超える結果となった。

| | No. | 1 | 2 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------|-------|-----------|--------|
| | 回答 | 男 | 女 | | |
| 2004年 | 回答数 | 830 | 2,097 | 6 | 2,933 |
| | 率 | 28.3% | 71.5% | 0.2% | 100.0% |
| 2007年 | 回答数 | 1,243 | 2,919 | 0 | 4,162 |
| | 率 | 29.9% | 70.1% | 0.0% | 100.0% |
| 2010年 | 回答数 | 2,146 | 5,376 | 1 | 7,523 |
| | 率 | 28.5% | 71.4% | 0.0% | 100.0% |
| 2013年 | 回答数 | 2,239 | 5,802 | 3 | 8,044 |
| | 率 | 27.8% | 72.1% | 0.0% | 100.0% |
| 2016年 | 回答数 | 2,187 | 5,787 | 7 | 7,981 |
| | 率 | 27.4% | 72.5% | 0.1% | 100.0% |
| 2019年 | 回答数 | 2,439 | 5,787 | 0 | 8,226 |
| | 率 | 29.6% | 70.3% | 0.0% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 3,146 | 7,731 | 0 | 10,877 |
| | 率 | 28.9% | 71.1% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 3,000 | 7,563 | 0 | 10,563 |
| | 率 | 28.4% | 71.6% | 0.0% | 100.0% |

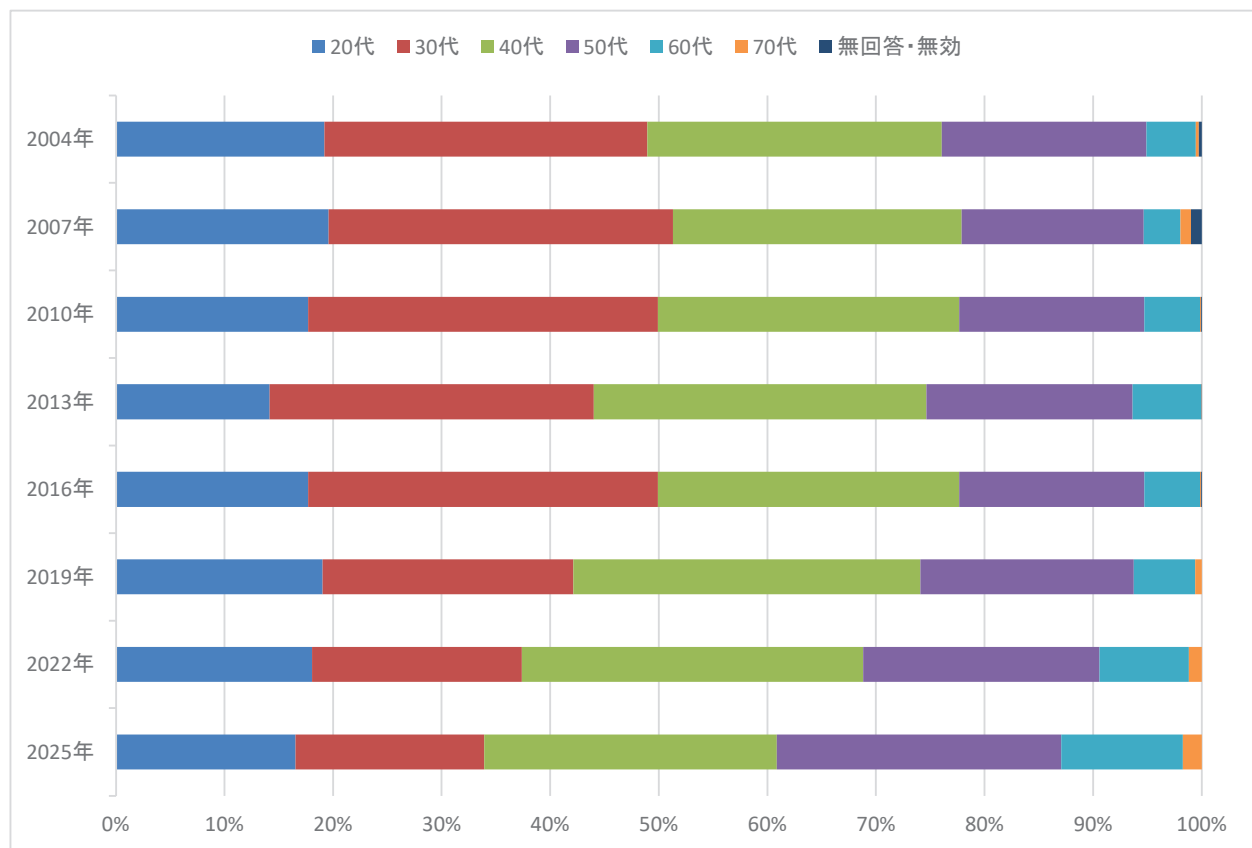


Q3. あなたの現在の年齢

【考察】

2000年に診療録管理体制加算が新設されて以降、診療情報管理士の認定者は大幅に増加した。これらの認定者の中心は40代、50代であり、特にこの世代の占める割合は大きい。40代・50代を合計した割合は前回調査と同じではあるものの、50代が前回から4%以上増加し、60代もついに10%を超えた。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|------|-----------|--------|
| | 回答 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代～ | | |
| 2004年 | 回答数 | 565 | 875 | 796 | 555 | 134 | 0 | 8 | 2,933 |
| | 率 | 19.3% | 29.8% | 27.2% | 18.9% | 4.6% | 0.0% | 0.3% | 100.0% |
| 2007年 | 回答数 | 822 | 1,327 | 1,113 | 702 | 140 | 17 | 41 | 4,162 |
| | 率 | 19.7% | 31.9% | 26.7% | 16.9% | 3.4% | 0.4% | 1.0% | 100.0% |
| 2010年 | 回答数 | 1,327 | 2,412 | 2,081 | 1,278 | 384 | 35 | 6 | 7,523 |
| | 率 | 17.6% | 32.1% | 27.6% | 17.0% | 5.1% | 0.5% | 0.1% | 100.0% |
| 2013年 | 回答数 | 1,133 | 2,385 | 2,448 | 1,518 | 505 | 53 | 2 | 8,044 |
| | 率 | 14.1% | 29.6% | 30.4% | 18.9% | 6.3% | 0.7% | 0.0% | 100.0% |
| 2016年 | 回答数 | 1,093 | 2,018 | 2,470 | 1,597 | 684 | 105 | 14 | 7,981 |
| | 率 | 13.7% | 25.3% | 30.9% | 20.0% | 8.6% | 1.3% | 0.2% | 100.0% |
| 2019年 | 回答数 | 1,566 | 1,900 | 2,630 | 1,616 | 464 | 50 | 0 | 8,226 |
| | 率 | 19.0% | 23.1% | 32.0% | 19.6% | 5.6% | 0.6% | 0.0% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 1,964 | 2,103 | 3,419 | 2,366 | 896 | 129 | 0 | 10,877 |
| | 率 | 18.1% | 19.3% | 31.4% | 21.8% | 8.2% | 1.2% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 1,748 | 1,835 | 2,848 | 2,766 | 1,183 | 183 | 0 | 10,563 |
| | 率 | 16.5% | 17.4% | 27.0% | 26.2% | 11.2% | 1.7% | 0.0% | 100.0% |

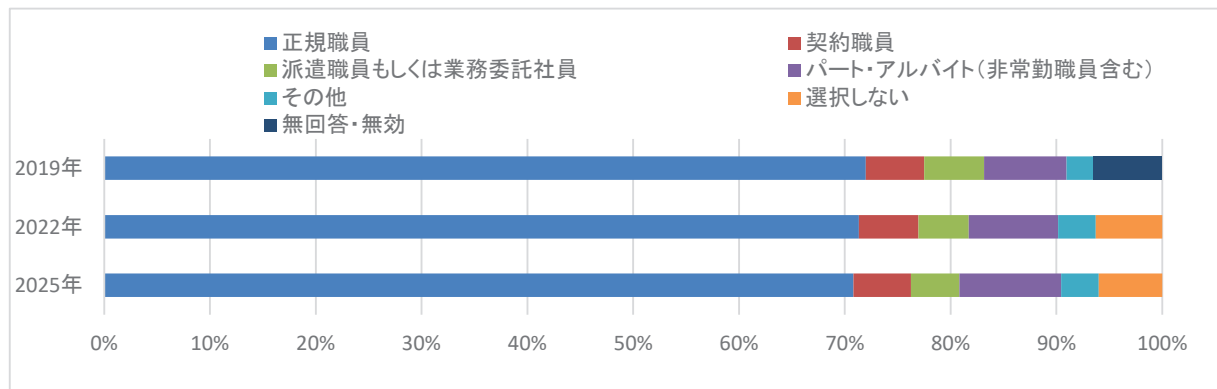


Q4. あなたの雇用形態

【考察】

前回調査では、「あなたの勤務形態」としていたが、今回の調査から「雇用形態」へ名称を変更した。選択肢の内容に変更はない。2019年調査からの経年比較では、わずかではあるが正規職員の割合が減少し、パート・アルバイトの回答が増加している。なお、令和6年度 総務省労働力調査から、平均正規雇用者数3,662万人、平均非正規雇用者数2,132万人、正規雇用の割合63.3%であった。本調査結果をこれと比較した場合、正規雇用の割合はやや高い水準にあるといえる。一方で、他職種との比較検証も必要であるが、現時点では正確な数値の算出は困難である。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------|------|------------------------|--------------------------------|------|-------|-----------|--------|
| | 回答 | 正規職員 | 契約職員 | 派遣職員 もしくは 業務委託社員 | パート、 アルバイト (非常勤職員 含む) | その他 | 選択しない | | |
| 2019年 | 回答数 | 5,920 | 456 | 464 | 642 | 208 | | 536 | 8,226 |
| | 率 | 72.0% | 5.5% | 5.6% | 7.8% | 2.5% | | 6.5% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 7,758 | 614 | 517 | 917 | 386 | 685 | 0 | 10,877 |
| | 率 | 71.3% | 5.6% | 4.8% | 8.4% | 3.5% | 6.3% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 7,481 | 572 | 485 | 1,014 | 377 | 634 | 0 | 10,563 |
| | 率 | 70.8% | 5.4% | 4.6% | 9.6% | 3.6% | 6.0% | 0.0% | 100.0% |

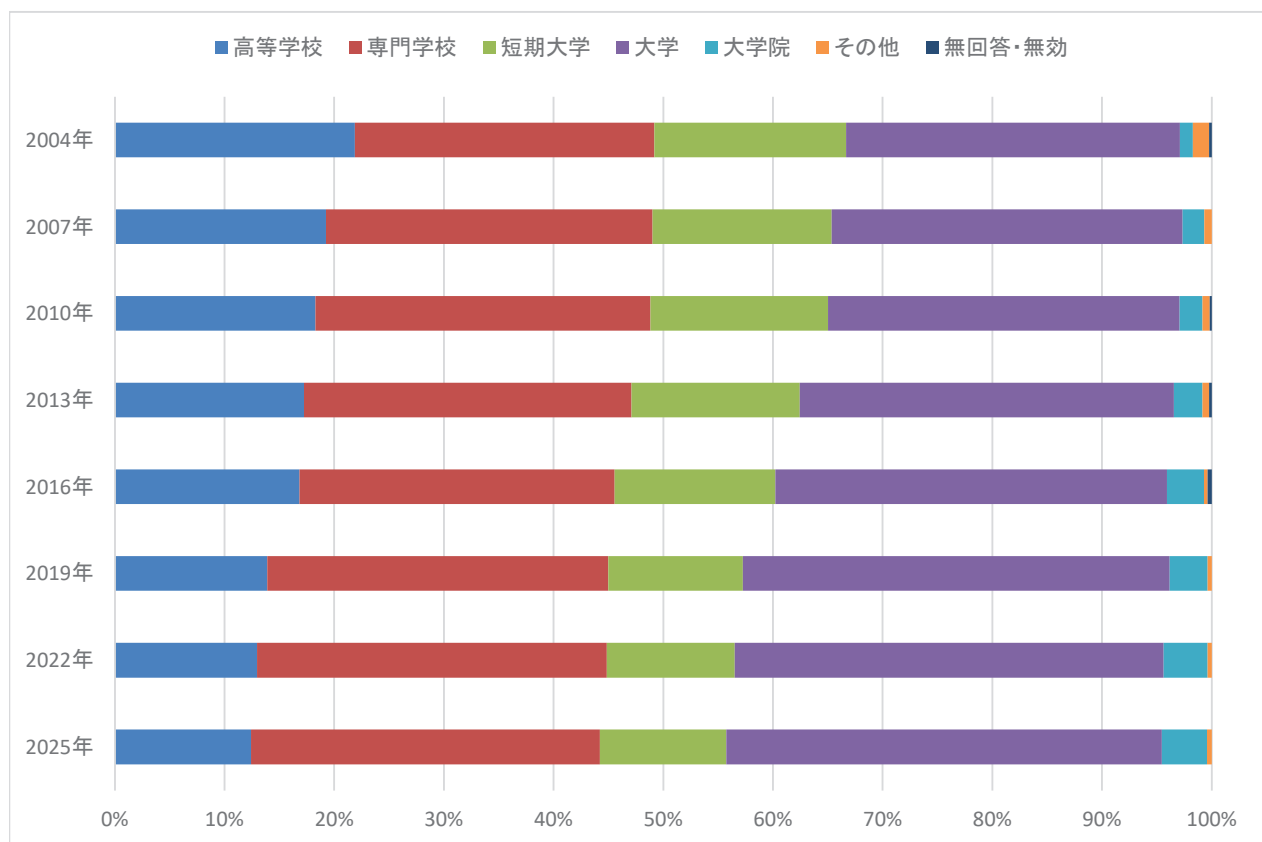


Q5. あなたの最終学歴

【考察】

専門学校、大卒者の割合は、過去2回の調査結果と比較し、大きな変動は見られない。大学院は前回の調査とほぼ変わらない結果であった。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------|-------|-------|-------|------|------|-----------|--------|
| | 回答 | 高等学校 | 専門学校 | 短期大学 | 大学 | 大学院 | その他 | | |
| 2004年 | 回答数 | 642 | 801 | 512 | 893 | 35 | 43 | 7 | 2,933 |
| | 率 | 21.9% | 27.3% | 17.5% | 30.4% | 1.2% | 1.5% | 0.2% | 100.0% |
| 2007年 | 回答数 | 795 | 1,231 | 674 | 1,322 | 82 | 28 | 0 | 4,132 |
| | 率 | 19.2% | 29.8% | 16.3% | 32.0% | 2.0% | 0.7% | 0.0% | 100.0% |
| 2010年 | 回答数 | 1,374 | 2,300 | 1,218 | 2,412 | 156 | 49 | 14 | 7,523 |
| | 率 | 18.3% | 30.5% | 16.2% | 32.1% | 2.1% | 0.7% | 0.2% | 100.0% |
| 2013年 | 回答数 | 1,388 | 2,400 | 1,235 | 2,745 | 208 | 50 | 18 | 8,044 |
| | 率 | 17.3% | 29.8% | 15.4% | 34.1% | 2.6% | 0.6% | 0.2% | 100.0% |
| 2016年 | 回答数 | 1,343 | 2,293 | 1,171 | 2,848 | 271 | 25 | 30 | 7,981 |
| | 率 | 16.8% | 28.7% | 14.7% | 35.7% | 3.4% | 0.3% | 0.4% | 100.0% |
| 2019年 | 回答数 | 1,143 | 2,557 | 1,009 | 3,201 | 286 | 30 | 0 | 8,226 |
| | 率 | 13.9% | 31.1% | 12.3% | 38.9% | 3.5% | 0.4% | 0.0% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 1,410 | 3,468 | 1,268 | 4,256 | 435 | 40 | 0 | 10,877 |
| | 率 | 13.0% | 31.9% | 11.7% | 39.1% | 4.0% | 0.4% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 1,311 | 3,359 | 1,218 | 4,195 | 436 | 44 | 0 | 10,563 |
| | 率 | 12.4% | 31.8% | 11.5% | 39.7% | 4.1% | 0.4% | 0.0% | 100.0% |

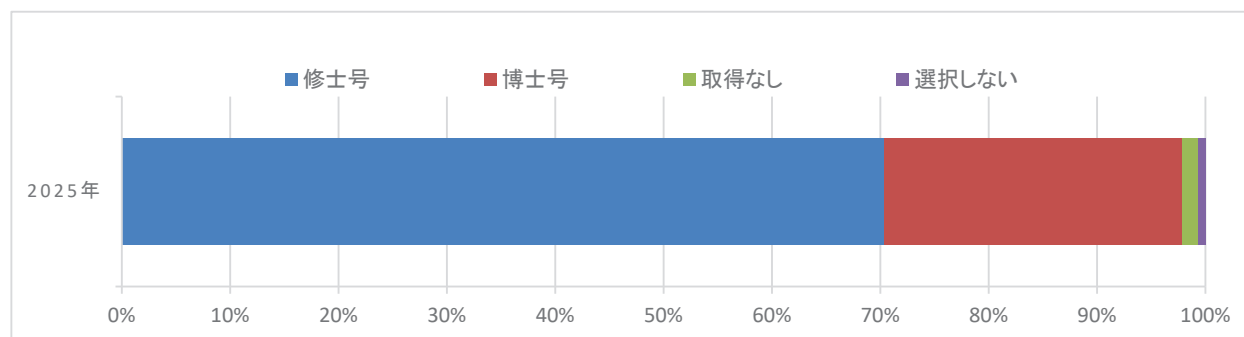


Q5-2. [5]で「大学院」と答えた方に質問です。学位について教えてください。

【考察】

今回、新たに設けた項目である。診療情報管理士が学位を取得する意義としては、診療情報管理士および学術団体としての社会的地位向上、高度な分析・研究を支える人材の育成、診療情報管理学の学術的基盤の強化、同領域における学術的研究の推進、さらには科学研究費助成事業(科研費/厚労・文科)の獲得促進などがあげられる。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------|-------|------|-------|-----------|--------|
| | 回答 | 修士号 | 博士号 | 取得なし | 選択しない | | |
| 2025年 | 回答数 | 307 | 120 | 6 | 3 | 0 | 436 |
| | 率 | 70.4% | 27.5% | 1.4% | 0.7% | 0.0% | 100.0% |

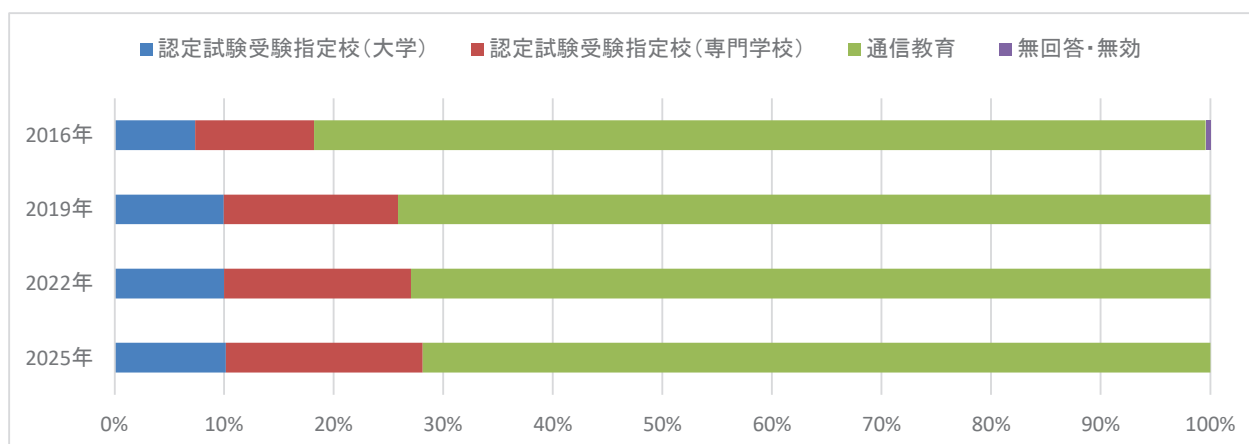


Q6. あなたはどの方法で、資格取得の勉強をしましたか。

【考察】

前回調査まで、「認定大学」「認定専門学校」としていた選択肢について、「認定試験受験指定校(大学)」「同(専門学校)」へと変更した。通信教育における認定者の回答数が特に多いことがわかる一方で、前回調査と比較すると、通信教育の回答者数は大きく減少している。各項目の比率から鑑みても、この通信教育回答数の減少が全体の回答数減少に影響している可能性がある。今後は、若者人口の減少もあるため、引き続き注視すべき項目である。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------------------|---------------------|-------|-----------|--------|
| | 回答 | 認定試験受験指定校 (大学) | 認定試験受験指定校 (専門学校) | 通信教育 | | |
| 2016年 | 回答数 | 588 | 866 | 6,494 | 33 | 7,981 |
| | 率 | 7.4% | 10.9% | 81.4% | 0.4% | 100.0% |
| 2019年 | 回答数 | 819 | 1,310 | 6,097 | 0 | 8,226 |
| | 率 | 10.0% | 15.9% | 74.1% | 0.0% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 1,086 | 1,856 | 7,935 | 0 | 10,877 |
| | 率 | 10.0% | 17.1% | 73.0% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 1,074 | 1,897 | 7,592 | 0 | 10,563 |
| | 率 | 10.2% | 18.0% | 71.9% | 0.0% | 100.0% |



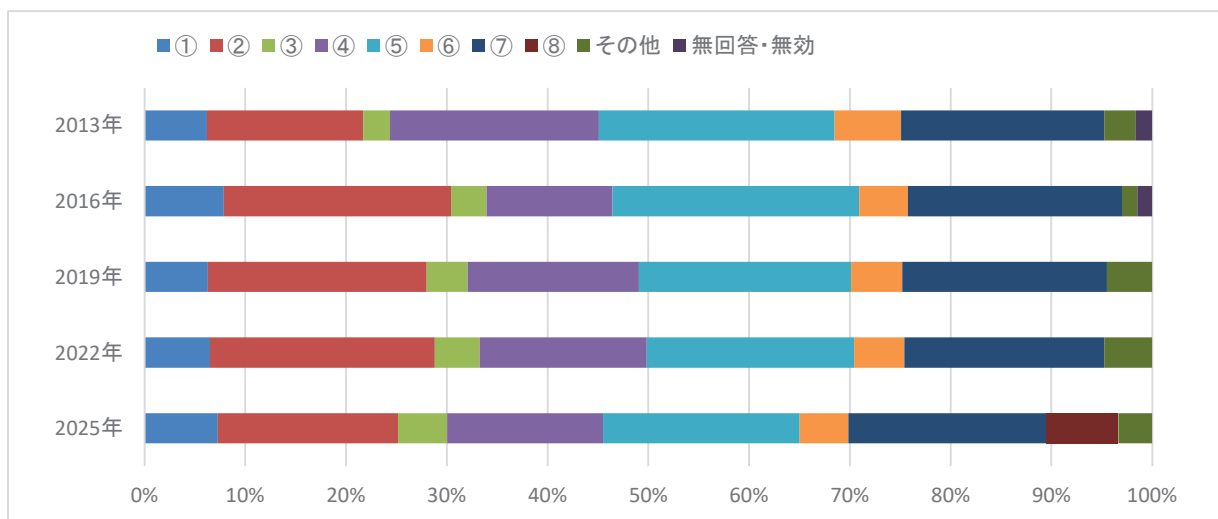
Q7. あなたが診療情報管理士の資格を取得した動機について、主なものを1つ選択してください。

【考察】

今回、新たに「⑧認定試験受験指定校生のため」を設けたことにより、各項目の回答割合に変動が生じた。最も多かった項目は、「⑧認定試験受験指定校生のため」であり、これまで「②就職に有利と判断したため」に回答していた者の一部が、この項目へ移行したものと考えられる。一方、「⑤職場・上司からの指示・勧めがあったため」「⑦自己研鑽のため」「④診療情報管理士としての知識を求めたため」については、大きな変化は見られなかった。これらの項目への回答者の多くは、通信教育を通して認定を受けた者であると推察される。診療情報管理士の認定が就職、転職に有利であるという認識については、依然として変わりはないものと考えられる。

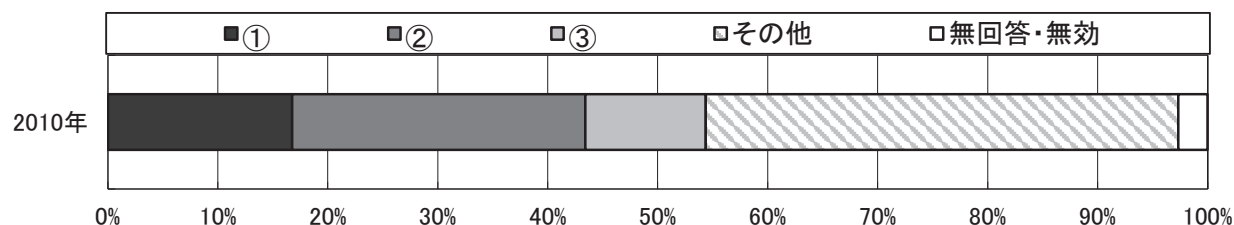
- ①診療情報管理部門へ配属されたため
- ②就職に有利と判断したため
- ③昇給・昇格・昇任などで有利と判断したため
- ④診療情報管理士としての知識を求めたため
- ⑤職場・上司からの指示・勧めがあったため
- ⑥DPCに関わる知識が必要なため
- ⑦自己研鑽のため
- ⑧認定試験受験指定校生のため

| | No. | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | その他 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|------|-------|------|-------|-------|------|-------|------|------|-----------|--------|
| 2013年 | 回答数 | 334 | 836 | 142 | 1,117 | 1,260 | 357 | 1,085 | | 170 | 87 | 5,388 |
| | 率 | 6.2% | 15.5% | 2.6% | 20.7% | 23.4% | 6.6% | 20.1% | | 3.2% | 1.6% | 100.0% |
| 2016年 | 回答数 | 628 | 1,799 | 283 | 997 | 1,954 | 386 | 1,694 | | 123 | 117 | 7,981 |
| | 率 | 7.9% | 22.5% | 3.5% | 12.5% | 24.5% | 4.8% | 21.2% | | 1.5% | 1.5% | 100.0% |
| 2019年 | 回答数 | 517 | 1,786 | 334 | 1,400 | 1,731 | 417 | 1,672 | | 369 | 0 | 8,226 |
| | 率 | 6.3% | 21.7% | 4.1% | 17.0% | 21.0% | 5.1% | 20.3% | | 4.5% | 0.0% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 707 | 2,427 | 484 | 1,803 | 2,240 | 541 | 2,157 | | 518 | 0 | 10,877 |
| | 率 | 6.5% | 22.3% | 4.4% | 16.6% | 20.6% | 5.0% | 19.8% | | 4.8% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 769 | 1,888 | 515 | 1,634 | 2,060 | 514 | 2,076 | 753 | 354 | 0 | 10,563 |
| | 率 | 7.3% | 17.9% | 4.9% | 15.5% | 19.5% | 4.9% | 19.7% | 7.1% | 3.4% | 0.0% | 100.0% |



- ①診療情報管理室の立ち上げのため
- ②とりあえず資格を取得し、就職に有利と判断したため
- ③昇給・昇格・昇任などで有利と判断したため

| | No. | ① | ② | ③ | その他 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-----------|--------|
| 2010年 | 回答数 | 871 | 1,385 | 568 | 2,232 | 139 | 5,195 |
| | 率 | 16.8% | 26.7% | 10.9% | 43.0% | 2.7% | 100.0% |

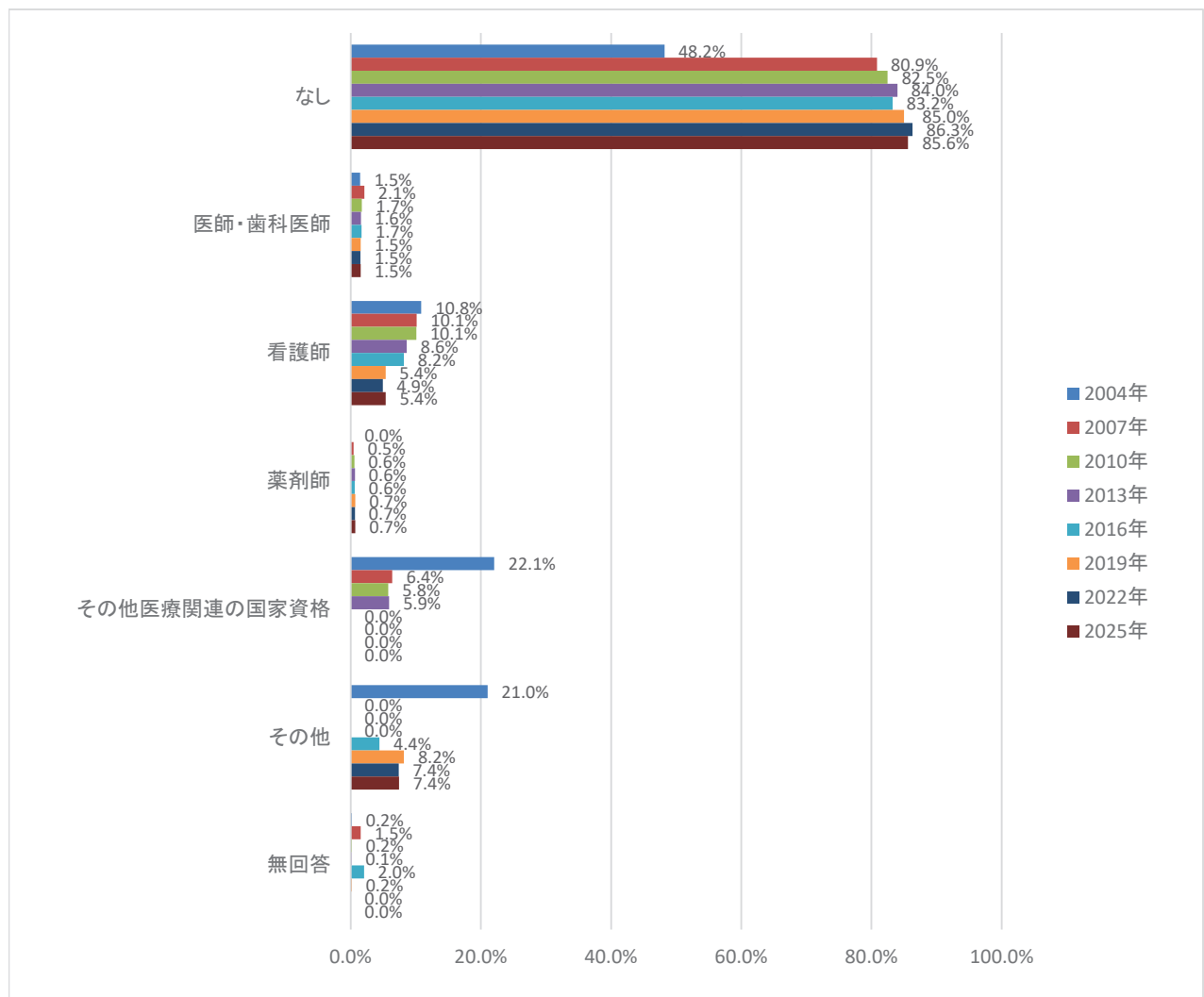


Q8. あなたは診療録管理士・診療情報管理士のほかに医療関連の国家資格をお持ちですか。(複数回答可)

【考察】

「なし」が多い傾向に変化はない。医師の回答者数が前回同様に160名を超えた。看護師の回答者数は前回調査から増加しているものの、2010年には759名の回答を得ていたことと比較すると減少している。引き続き、医療従事者が診療情報管理士の認定を取得したいと思えるような価値の提供に努め続けることが求められる。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 無回答 | 合計 |
|-------|-----|-------|-------------|-------|------|----------------------|-------|------|--------|
| | 回答 | なし | 医師、 歯科医師 | 看護師 | 薬剤師 | その他医療 関連の国家 資格 | その他 | | |
| 2004年 | 回答数 | 1,414 | 43 | 318 | | 647 | 617 | 63 | 2,933 |
| | 率 | 48.2% | 1.5% | 10.8% | | 22.1% | 21.0% | 0.2% | |
| 2007年 | 回答数 | 3,365 | 87 | 422 | 19 | 266 | | 64 | 4,162 |
| | 率 | 80.9% | 2.1% | 10.1% | 0.5% | 6.4% | | 1.5% | |
| 2010年 | 回答数 | 6,205 | 130 | 759 | 43 | 434 | | 15 | 7,523 |
| | 率 | 82.5% | 1.7% | 10.1% | 0.6% | 5.8% | | 0.2% | |
| 2013年 | 回答数 | 6,755 | 127 | 692 | 52 | 475 | | 10 | 8,044 |
| | 率 | 84.0% | 1.6% | 8.6% | 0.6% | 5.9% | | 0.1% | |
| 2016年 | 回答数 | 6,643 | 134 | 651 | 50 | | 353 | 163 | 7,981 |
| | 率 | 83.2% | 1.7% | 8.2% | 0.6% | | 4.4% | 2.0% | |
| 2019年 | 回答数 | 6,992 | 127 | 441 | 59 | | 673 | 14 | 8,226 |
| | 率 | 85.0% | 1.5% | 5.4% | 0.7% | | 8.2% | 0.2% | |
| 2022年 | 回答数 | 9,386 | 163 | 536 | 72 | | 803 | 0 | 10,877 |
| | 率 | 86.3% | 1.5% | 4.9% | 0.7% | | 7.4% | 0.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 9,044 | 161 | 568 | 77 | | 785 | 0 | 10,563 |
| | 率 | 85.6% | 1.5% | 5.4% | 0.7% | | 7.4% | 0.0% | |

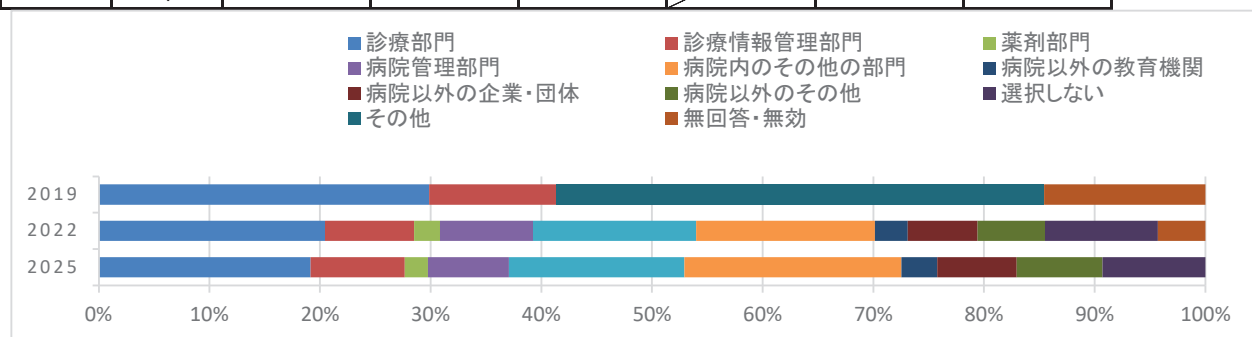


Q8-2. [8]で「医師、歯科医師」「看護師」「薬剤師」「その他」いずれかの国家資格をお持ちと
 答えの方に質問です。あなたの主たる所属(業務)はどこですか。

【考察】

前回調査から、選択項目を詳細なものに変更している。認定者数の増加に伴い、「病院内のその他の部門」「診療部門」「事務部門」など、所属は多岐にわたっている。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|-------|-----|----------------|--------------|-------|--------|-----------|----------------|---------------|
| | 回答 | 診療部門 | 診療情報管理部門 | 薬剤部門 | 病院管理部門 | 事務部門 | 病院内の その他の部門 | 病院以外の 教育機関 |
| 2019年 | 回答数 | 365 | 141 | | | | | |
| | 率 | 29.9% | 11.5% | | | | | |
| 2022年 | 回答数 | 305 | 120 | 35 | 125 | 220 | 241 | 44 |
| | 率 | 20.5% | 8.0% | 2.3% | 8.4% | 14.8% | 16.2% | 3.0% |
| 2025年 | 回答数 | 291 | 129 | 32 | 111 | 241 | 298 | 49 |
| | 率 | 19.2% | 8.5% | 2.1% | 7.3% | 15.9% | 19.6% | 3.2% |
| | No. | 8 | 9 | 10 | 11 | 無回答 無効 | 合計 | |
| | 回答 | 病院以外の 企業・団体 | 病院以外の その他 | 選択しない | その他 | | | |
| 2019年 | 回答数 | | | | 538 | 178 | 1,222 | |
| | 率 | | | | 44.0% | 14.6% | 100.0% | |
| 2022年 | 回答数 | 94 | 91 | 152 | | 64 | 1,491 | |
| | 率 | 6.3% | 6.1% | 10.2% | | 4.3% | 100.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 109 | 118 | 141 | | 0 | 1,519 | |
| | 率 | 7.2% | 7.8% | 9.3% | | 0.0% | 100.0% | |



Ⅱ. 勤務先のことについてお尋ねします

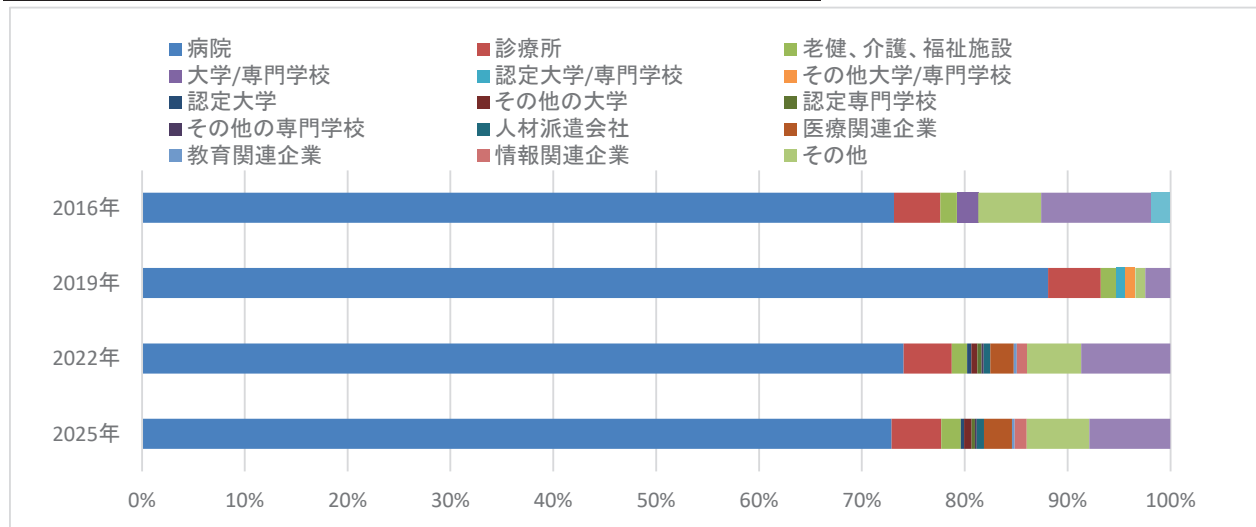
Q9. あなたの勤務先

(少しでも勤務している方は記入してください。複数ある場合は主な勤務先を1つ選択してください。)

【考察】

勤務先として病院と回答した割合が72.9%で大多数を占めた。この割合は2019年からわずかながら減少傾向にある。また、診療所、老健・介護・福祉施設および医療関連企業に勤務している割合は微増傾向である。その他の多岐にわたる勤務先の傾向には大きな変化は認められない。「現在、全く勤務していない」の割合が7.9%であり、求職中もしくは退職・休職などの理由を把握したいところである。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|-------|-----|--------|-------------|------------|---------|-----------|------------|--------|
| | 回答 | 病院 | 診療所 | 老健、介護、福祉施設 | 大学/専門学校 | 認定大学/専門学校 | その他大学/専門学校 | 認定大学 |
| 2016年 | 回答数 | 5,836 | 359 | 129 | 166 | | | |
| | 率 | 73.1% | 4.5% | 1.6% | 2.1% | | | |
| 2019年 | 回答数 | 6,250 | 375 | 108 | | 68 | 70 | |
| | 率 | 78.3% | 4.6% | 1.3% | | 0.8% | 0.9% | |
| 2022年 | 回答数 | 8,055 | 509 | 164 | | | | 43 |
| | 率 | 74.1% | 4.7% | 1.5% | | | | 0.4% |
| 2025年 | 回答数 | 7,698 | 510 | 203 | | | | 34 |
| | 率 | 72.9% | 4.8% | 1.9% | | | | 0.3% |
| | No. | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 回答 | その他の大学 | 認定専門学校 | その他専門学校 | 人材派遣会社 | 医療関連企業 | 教育関連企業 | 情報関連企業 |
| 2016年 | 回答数 | | | | | | | |
| | 率 | | | | | | | |
| 2019年 | 回答数 | | | | 70 | 179 | 18 | 73 |
| | 率 | | | | 0.9% | 2.2% | 0.2% | 0.9% |
| 2022年 | 回答数 | 64 | 46 | 22 | 68 | 249 | 32 | 109 |
| | 率 | 0.6% | 0.4% | 0.2% | 0.6% | 2.3% | 0.3% | 1.0% |
| 2025年 | 回答数 | 77 | 34 | 17 | 74 | 287 | 28 | 125 |
| | 率 | 0.7% | 0.3% | 0.2% | 0.7% | 2.7% | 0.3% | 1.2% |
| | No. | 15 | 16 | | | | | |
| | 回答 | その他 | 現在全く勤務していない | 無回答無効 | 合計 | | | |
| 2016年 | 回答数 | 488 | 856 | 147 | 7,981 | | | |
| | 率 | 6.1% | 10.7% | 1.8% | 100.0% | | | |
| 2019年 | 回答数 | 434 | 581 | 0 | 8,226 | | | |
| | 率 | 5.3% | 7.1% | 0.0% | 100.0% | | | |
| 2022年 | 回答数 | 571 | 945 | 0 | 10,877 | | | |
| | 率 | 5.2% | 8.7% | 0.0% | 100.0% | | | |
| 2025年 | 回答数 | 642 | 834 | 0 | 10,563 | | | |
| | 率 | 6.1% | 7.9% | 0.0% | 100.0% | | | |



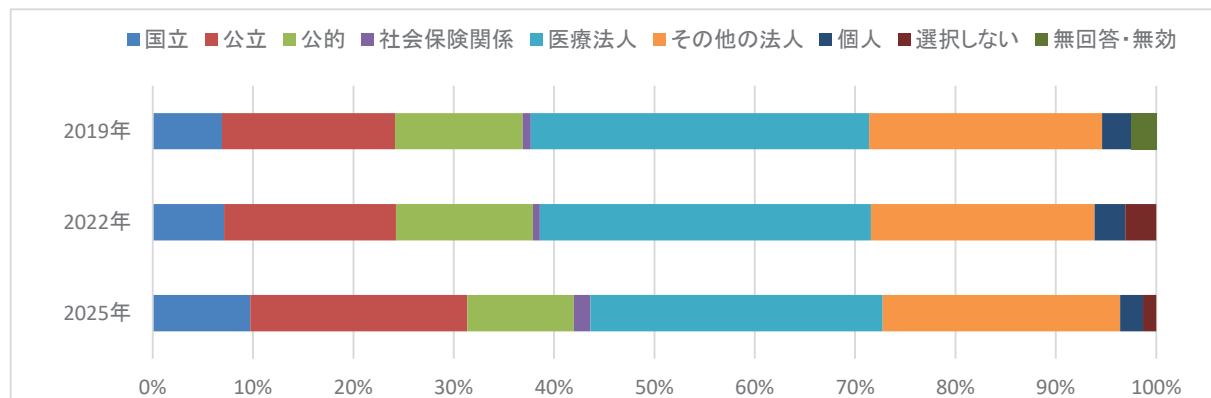
Q9-2. 勤務先が「病院」「診療所」「老健、介護、福祉施設」の方に質問です。
勤務先の開設者について、当てはまるものを選択してください。

【考察】

勤務先の開設者における割合で見ると、20%以上を占めるのが「医療法人」、「その他の法人」、「公立」であった。年次変化で見ると、「医療法人」が漸減、「国立」と「公立」が微増であった。

- ①国立(国、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康安全機構、国立高度専門医療研究センター、独立行政法人地域医療機能推進機構)
- ②公立(都道府県、市町村、地方独立行政法人)
- ③公的(日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会)
- ④社会保険関係(健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合)
- ⑤医療法人(社会医療法人は含まない)
- ⑥その他の法人(公益法人、学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、社会医療法人等、その他法人)
- ⑦個人

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-----------|-----------|--------|
| | 回答 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | 選択 しない | | |
| 2019年 | 回答数 | 464 | 1,162 | 856 | 55 | 2,271 | 1,563 | 194 | / | 168 | 6,733 |
| | 率 | 6.9% | 17.3% | 12.7% | 0.8% | 33.7% | 23.2% | 2.9% | | 2.5% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 621 | 1,496 | 1,190 | 61 | 2,878 | 1,946 | 268 | 268 | 0 | 8,728 |
| | 率 | 7.1% | 17.1% | 13.6% | 0.7% | 33.0% | 22.3% | 3.1% | 3.1% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 819 | 1,818 | 893 | 140 | 2,450 | 1,989 | 191 | 111 | 0 | 8,411 |
| | 率 | 9.7% | 21.6% | 10.6% | 1.7% | 29.1% | 23.6% | 2.3% | 1.3% | 0.0% | 100.0% |



Q9-3. 病床数ほどのくらいですか。(勤務先が「病院」「診療所」「老健、介護、福祉施設」の方対象)

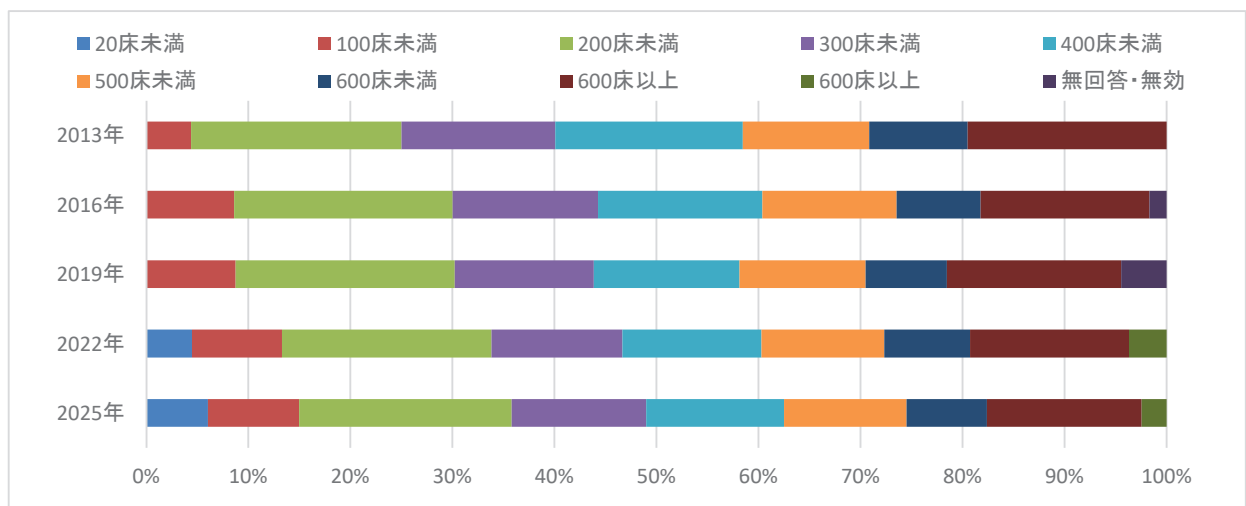
【考察】

勤務先の病床数別割合は、最頻値が「100床以上200床未満」の20.8%で、次に高いのが「600床以上」15.2%であった。令和5年医療施設調査結果(表の最下段)と比較すると、200床以上の病院での割合が高い傾向にある。年次変化では特徴的な傾向はない。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 無回答 無効 | 合計 |
|--------|-----|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|--------|
| | 回答 | 20床 未満 | 100床 未満 | 200床 未満 | 300床 未満 | 400床 未満 | 500床 未満 | 600床 未満 | 600床 以上 | 選択 しない | | |
| 2013年 | 回答数 | | 110 | 518 | 379 | 462 | 311 | 242 | 490 | | 0 | 2,512 |
| | 率 | | 4.4% | 20.6% | 15.1% | 18.4% | 12.4% | 9.6% | 19.5% | | 0.0% | 100.0% |
| 2016年 | 回答数 | | 503 | 1,249 | 832 | 940 | 768 | 481 | 965 | | 98 | 5,836 |
| | 率 | | 8.6% | 21.4% | 14.3% | 16.1% | 13.2% | 8.2% | 16.5% | | 1.7% | 100.0% |
| 2019年 | 回答数 | | 548 | 1,342 | 851 | 893 | 772 | 498 | 1,068 | | 278 | 6,250 |
| | 率 | | 8.8% | 21.5% | 13.6% | 14.3% | 12.4% | 8.0% | 17.1% | | 4.4% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 392 | 770 | 1,792 | 1,118 | 1,191 | 1,051 | 733 | 1,359 | 322 | 0 | 8,728 |
| | 率 | 4.5% | 8.8% | 20.5% | 12.8% | 13.6% | 12.0% | 8.4% | 15.6% | 3.7% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 508 | 751 | 1,752 | 1,110 | 1,137 | 1,009 | 662 | 1,276 | 206 | 0 | 8,411 |
| | 率 | 6.0% | 8.9% | 20.8% | 13.2% | 13.5% | 12.0% | 7.9% | 15.2% | 2.4% | 0.0% | 100.0% |
| 全国病床割合 | | | 41.0% | 21.2% | 20.3% | 7.4% | 4.9% | 2.6% | 1.1% | 1.7% | | |

※病床割合は、令和5年医療施設(静態・動態)調査(各定数)・病院報告の概況:統計表6より

※2019年は「あなたの勤務先」に対し、「病院」に回答した人を対象としていた。



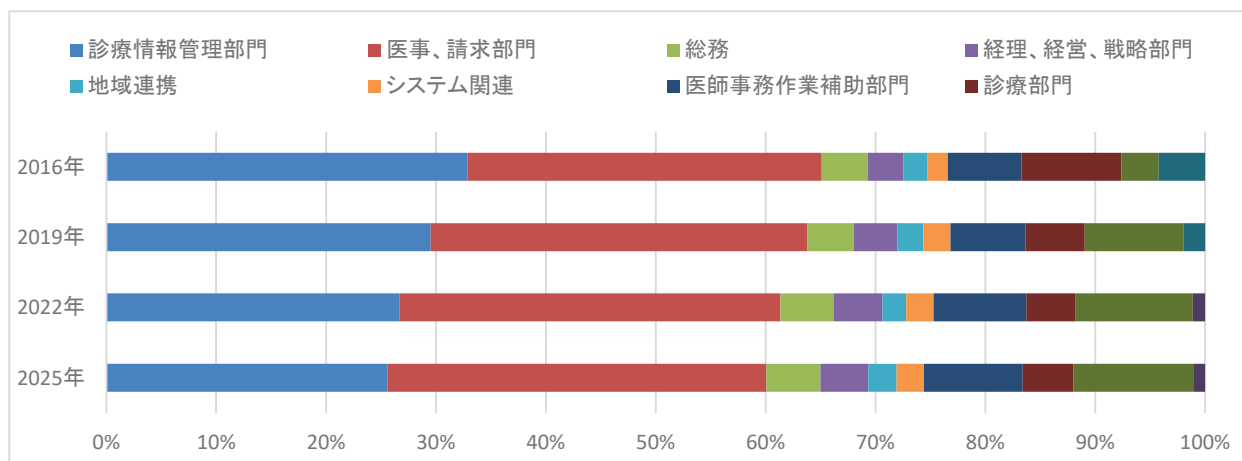
Q9-4. 現在の所属先はどちらですか。(勤務先が「病院」「診療所」「老健、介護、福祉施設」の方対象)

【考察】

勤務先での所属では、「診療情報管理部門」(25.6%)と「医事・請求部門」(34.5%)が突出しており、この2部門で全体の6割に達する。年次変化では「診療情報管理部門」の割合の減少が認められ、診療情報管理士の業務の多様性が一段と進んでいると思われる。今後、診療情報管理士は診療情報管理業務のみならず、医学医療の幅広い知識を持つ人材として医療機関や老健・介護・福祉施設の様々な業務をこなす能力を求められると考える。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|-------|-----|------------|---------|--------|-----------|-------|--------|
| | 回答 | 診療情報管理部門 | 医事、請求部門 | 総務 | 経理、経営戦略部門 | 地域連携 | システム関連 |
| 2016年 | 回答数 | 1,920 | 1,880 | 244 | 190 | 129 | 106 |
| | 率 | 32.9% | 32.2% | 4.2% | 3.3% | 2.2% | 1.8% |
| 2019年 | 回答数 | 1,845 | 2,144 | 263 | 249 | 147 | 154 |
| | 率 | 29.5% | 34.3% | 4.2% | 4.0% | 2.4% | 2.5% |
| 2022年 | 回答数 | 2,328 | 3,027 | 426 | 384 | 190 | 216 |
| | 率 | 26.7% | 34.7% | 4.9% | 4.4% | 2.2% | 2.5% |
| 2025年 | 回答数 | 2,152 | 2,899 | 415 | 366 | 217 | 211 |
| | 率 | 25.6% | 34.5% | 4.9% | 4.4% | 2.6% | 2.5% |
| | No. | 7 | 8 | 9 | 10 | 無回答無効 | 合計 |
| | 回答 | 医師事務作業補助部門 | 診療部門 | その他の業務 | 選択しない | | |
| 2016年 | 回答数 | 392 | 531 | 198 | | 246 | 5,836 |
| | 率 | 6.7% | 9.1% | 3.4% | | 4.2% | 100.0% |
| 2019年 | 回答数 | 427 | 337 | 563 | | 121 | 6,250 |
| | 率 | 6.8% | 5.4% | 9.0% | | 1.9% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 738 | 391 | 931 | 97 | 0 | 8,728 |
| | 率 | 8.5% | 4.5% | 10.7% | 1.1% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 756 | 386 | 925 | 84 | 0 | 8,411 |
| | 率 | 9.0% | 4.6% | 11.0% | 1.0% | 0.0% | 100.0% |

※2019年は「あなたの勤務先」に対し、「病院」に回答した人を対象としていた。



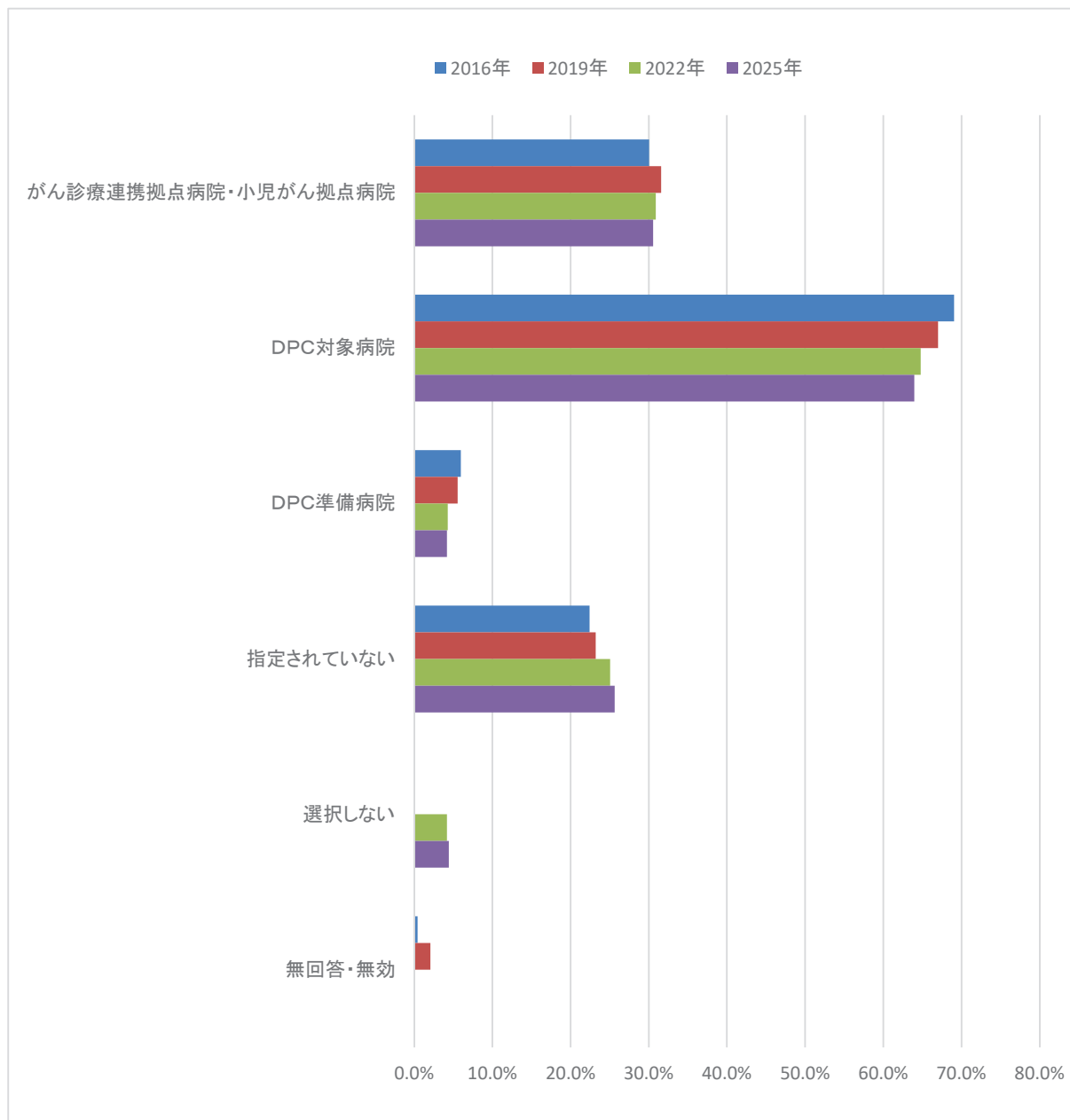
Q9-5. 現在の勤務先は、以下に指定されていますか。(複数回答可)
 (勤務先が「病院」「診療所」「老健、介護、福祉施設」の方対象)

【考察】

「DPC対象病院」と「DPC準備病院」の割合が漸減している。3つの指定を受けていない割合は微増している。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 無回答 | 合計 |
|-------|-----|---------------------|---------|---------|----------|-------|------|-------|
| | 回答 | がん診療連携拠点病院・小児がん拠点病院 | DPC対象病院 | DPC準備病院 | 指定されていない | 選択しない | | |
| 2016年 | 回答数 | 1,520 | 3,493 | 302 | 1,135 | | 22 | 5,059 |
| | 率 | 30.0% | 69.0% | 6.0% | 22.4% | | 0.4% | |
| 2019年 | 回答数 | 1,973 | 4,189 | 346 | 1,450 | | 129 | 6,250 |
| | 率 | 31.6% | 67.0% | 5.5% | 23.2% | | 2.1% | |
| 2022年 | 回答数 | 2,696 | 5,655 | 373 | 2,186 | 365 | 0 | 8,728 |
| | 率 | 30.9% | 64.8% | 4.3% | 25.0% | 4.2% | 0.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 2,571 | 5,381 | 353 | 2,155 | 371 | 0 | 8,411 |
| | 率 | 30.6% | 64.0% | 4.2% | 25.6% | 4.4% | 0.0% | |

※2019年は「あなたの勤務先」に対し、「病院」に回答した人を対象としていた。



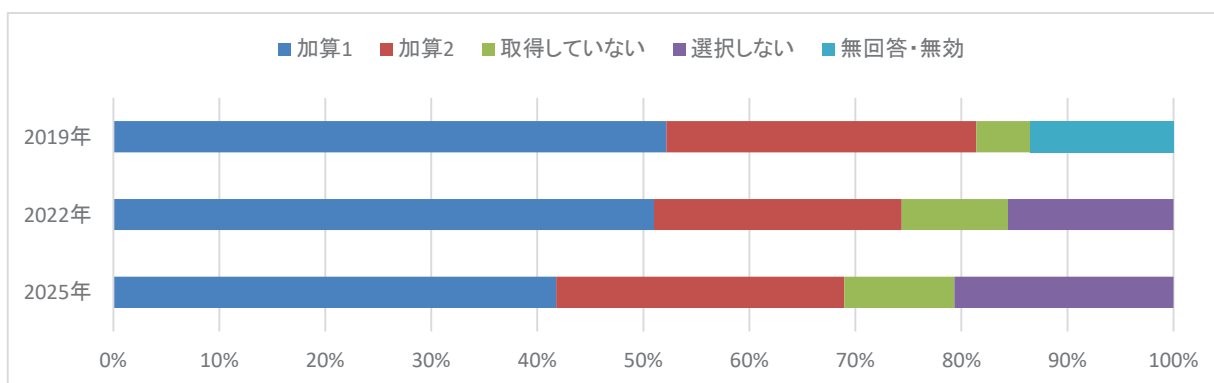
Q9-6. 現在の勤務先の診療録管理体制加算の取得状況を教えてください。
 (勤務先が「病院」「診療所」「老健、介護、福祉施設」の方対象)

【考察】

2025年では診療録管理体制加算1の割合が41.8%であった。これは、2024年度の診療報酬改定で加算1は実質新設されたもので前回調査結果と比較はできないが、2025年の加算1では要件として、「医療情報システムのオフラインバックアップ体制の確保」や「BCPの策定および訓練・演習の実施」などの厳格なサイバーセキュリティ対策を施すことを課された結果として約4割の施設で加算1を取得している。サイバーセキュリティ対策は病院にとって経費負担や運用の取り決めの問題が大きい、最重要課題として認識すべきでありこの割合の増加が期待される。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------|-------|-------------|-------|-----------|--------|
| | 回答 | 加算1 | 加算2 | 取得して いない | 選択しない | | |
| 2019年 | 回答数 | 3,260 | 1,828 | 318 | | 844 | 6,250 |
| | 率 | 52.2% | 29.2% | 5.1% | | 13.5% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 4,451 | 2,039 | 876 | 1,362 | 0 | 8,728 |
| | 率 | 51.0% | 23.4% | 10.0% | 15.6% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 3,513 | 2,285 | 874 | 1,739 | 0 | 8,411 |
| | 率 | 41.8% | 27.2% | 10.4% | 20.7% | 0.0% | 100.0% |

※2019年までは「あなたの勤務先」に対し、「病院」に回答した人を対象としていた。

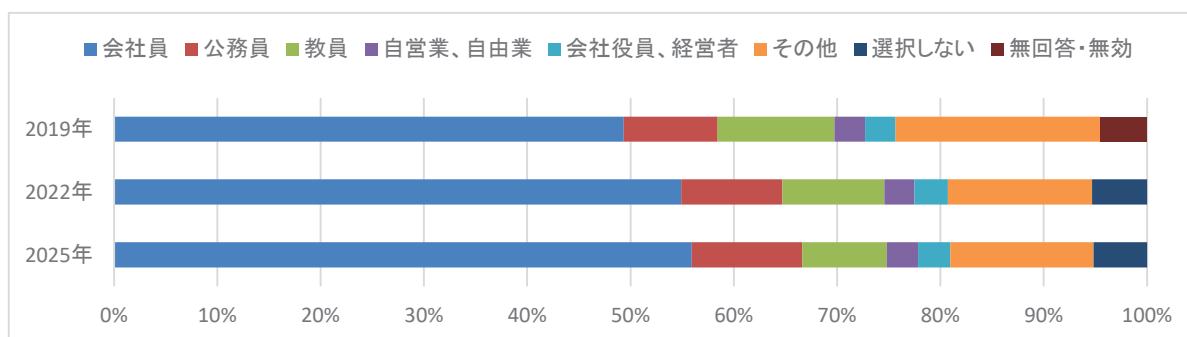


Q9-7. 勤務先として「認定大学」「認定専門学校」「その他の大学」「その他の専門学校」「人材派遣会社（派遣元）」「医療関連企業」「教育関連企業」「情報関連企業」「その他」を選択された方に質問です。職種について具体的に教えてください。

【考察】

医療機関や老健・介護・福祉施設以外に勤務する診療情報管理士1,318名の回答結果では、会社員が55.9%と最も高かった。教員の年次変化を見ると漸減している傾向がある。少子化の影響で学生数が減少している可能性があるが、学生数の減少が他の要因による場合には何らかの対策が必要かもしれない。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-------|-----|-------|-------|-----------|---------|----------|
| | 回答 | 会社員 | 公務員 | 教員 | 自営業、自由業 | 会社役員、経営者 |
| 2019年 | 回答数 | 450 | 83 | 103 | 27 | 27 |
| | 率 | 49.3% | 9.1% | 11.3% | 3.0% | 3.0% |
| 2022年 | 回答数 | 661 | 118 | 119 | 35 | 39 |
| | 率 | 54.9% | 9.8% | 9.9% | 2.9% | 3.2% |
| 2025年 | 回答数 | 737 | 141 | 108 | 40 | 41 |
| | 率 | 55.9% | 10.7% | 8.2% | 3.0% | 3.1% |
| | No. | 6 | 7 | 無回答 無効 | 合計 | |
| | 回答 | その他 | 選択しない | | | |
| 2019年 | 回答数 | 181 | / | 41 | 912 | |
| | 率 | 19.8% | | 4.5% | 100.0% | |
| 2022年 | 回答数 | 168 | 64 | 0 | 1,204 | |
| | 率 | 14.0% | 5.3% | 0.0% | 100.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 183 | 68 | 0 | 1,318 | |
| | 率 | 13.9% | 5.2% | 0.0% | 100.0% | |

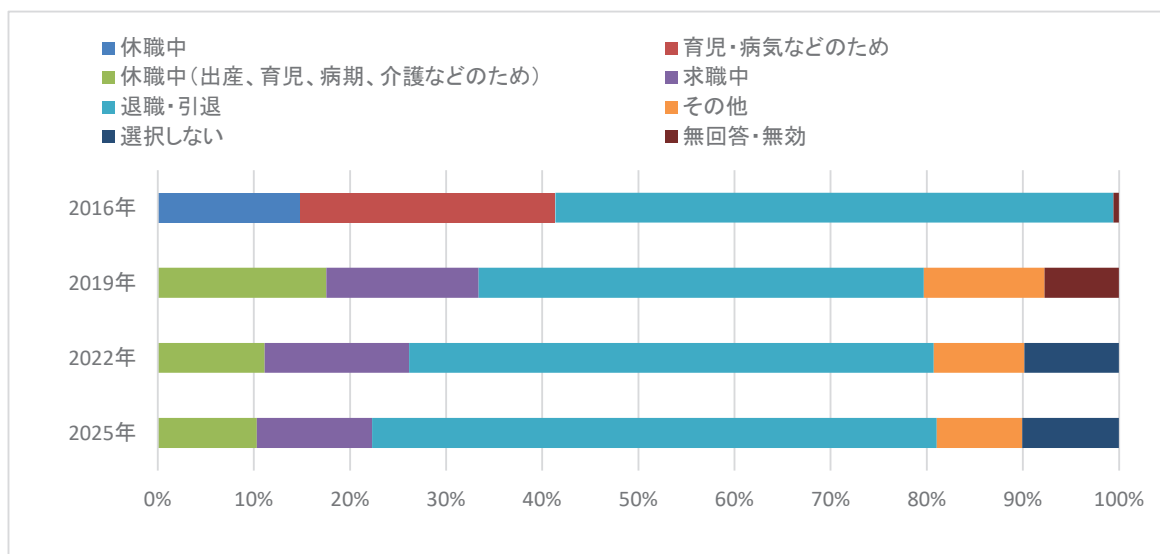


Q9-8. 現在全く勤務していない方にお聞きします。その理由を選択してください。

【考察】

全く勤務していない診療情報管理士834名の回答結果として、「退職・引退」が約6割を占めた。年次変化では、休職中の割合が漸減している。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-------|-----|-------|------------|---------------------------|--------|-------|
| | 回答 | 休職中 | 育児・病気などのため | 休職中 (出産、育児、病気、介護などのため) | 求職中 | 退職・引退 |
| 2016年 | 回答数 | 127 | 227 | | | 497 |
| | 率 | 14.8% | 26.5% | | | 58.1% |
| 2019年 | 回答数 | | | 102 | 92 | 269 |
| | 率 | | | 17.6% | 15.8% | 46.3% |
| 2022年 | 回答数 | | | 105 | 142 | 516 |
| | 率 | | | 11.1% | 15.0% | 54.6% |
| 2025年 | 回答数 | | | 86 | 100 | 490 |
| | 率 | | | 10.3% | 12.0% | 58.8% |
| | No. | 6 | 7 | 無回答 無効 | 合計 | |
| | 回答 | その他 | 選択しない | | | |
| 2016年 | 回答数 | | | 5 | 856 | |
| | 率 | | | 0.6% | 100.0% | |
| 2019年 | 回答数 | 73 | | 45 | 581 | |
| | 率 | 12.6% | | 7.7% | 100.0% | |
| 2022年 | 回答数 | 89 | 93 | 0 | 945 | |
| | 率 | 9.4% | 9.8% | 0.0% | 100.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 74 | 84 | 0 | 834 | |
| | 率 | 8.9% | 10.1% | 0.0% | 100.0% | |



Q10. 業務の内容について、当てはまるものをすべて選択してください。

(「現在全く勤務していない」以外の方対象)

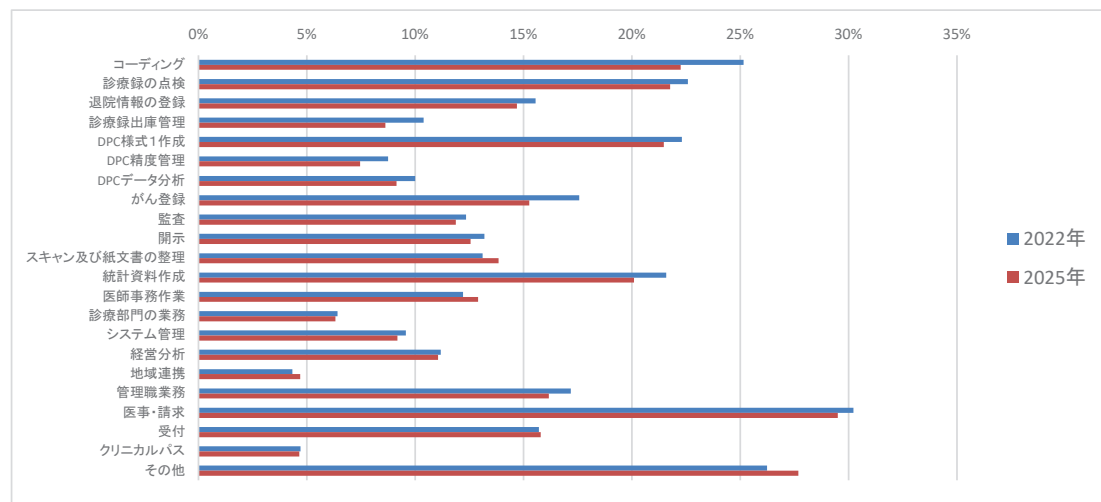
各業務に関する業務割合を詳細に問う設問であるため、該当業務について、業務従事割合が10%以上と回答した回答数と割合を表示している。したがって、割合は合計で100%を超えている。

【考察】

業務従事割合が10%以上の業務内容の割合が高いものとして、コーディング、診療録の点検、DPC様式1作成、統計資料作成、医事・請求(いずれも20%以上の回答)であった。年次変化では、コーディング、診療録出庫管理が微減していることがわかる。

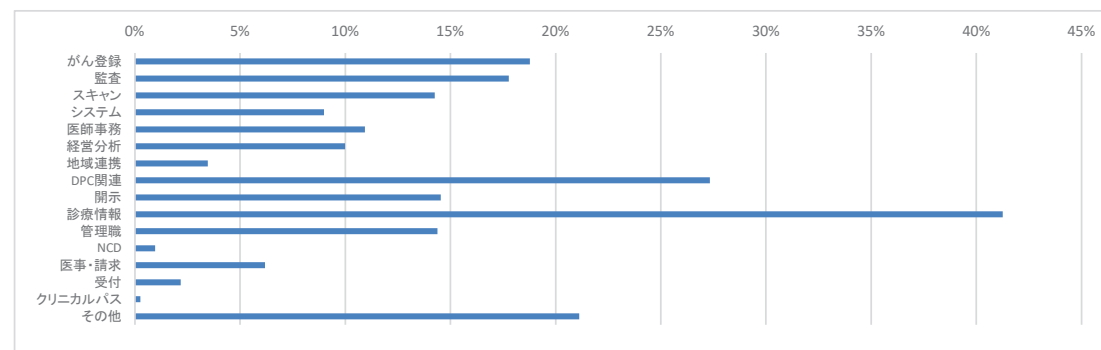
| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
|-------|-----|--------|--------|--------------|---------|----------|---------|----------|-------|
| | 回答 | コーディング | 診療録の点検 | 退院情報の登録 | 診療録出庫管理 | DPC様式1作成 | DPC精度管理 | DPCデータ分析 | がん登録 |
| 2022年 | 回答数 | 2,498 | 2,243 | 1,545 | 1,032 | 2,215 | 869 | 993 | 1,745 |
| | 率 | 25.2% | 22.6% | 15.6% | 10.4% | 22.3% | 8.7% | 10.0% | 17.6% |
| 2025年 | 回答数 | 2,165 | 2,117 | 1,430 | 839 | 2,089 | 725 | 889 | 1,485 |
| | 率 | 22.3% | 21.8% | 14.7% | 8.6% | 21.5% | 7.5% | 9.1% | 15.3% |
| | No. | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| | 回答 | 監査 | 開示 | スキャン及び紙文書の整理 | 統計資料作成 | 医師事務作業 | 診療部門の業務 | システム管理 | 経営分析 |
| 2022年 | 回答数 | 1,227 | 1,310 | 1,302 | 2,144 | 1,213 | 637 | 951 | 1,111 |
| | 率 | 12.4% | 13.2% | 13.1% | 21.6% | 12.2% | 6.4% | 9.6% | 11.2% |
| 2025年 | 回答数 | 1,156 | 1,222 | 1,347 | 1,956 | 1,255 | 615 | 893 | 1,076 |
| | 率 | 11.9% | 12.6% | 13.8% | 20.1% | 12.9% | 6.3% | 9.2% | 11.1% |
| | No. | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 合計 | |
| | 回答 | 地域連携 | 管理職業務 | 医事・請求 | 受付 | クリニカルパス | その他 | | |
| 2022年 | 回答数 | 430 | 1,707 | 3,002 | 1,560 | 467 | 2,606 | 9,932 | |
| | 率 | 4.3% | 17.2% | 30.2% | 15.7% | 4.7% | 26.2% | 100.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 456 | 1,573 | 2,871 | 1,537 | 453 | 2,693 | 9,729 | |
| | 率 | 4.7% | 16.2% | 29.5% | 15.8% | 4.7% | 27.7% | 100.0% | |

※2022・2025年度は各業務に関する業務割合を問う設問であるため、該当業務について、業務従事割合が10%以上と回答した回答数・率を表示



| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8-10 | 11 |
|-------|-----|----------|-------|-------|------|-------|-------|---------|-------|--------|
| | 回答 | がん登録 | 監査 | スキャン | システム | 医師事務 | 経営分析 | 地域連携 | DPC関連 | 開示 |
| 2019年 | 回答数 | 1,545 | 1,462 | 1,173 | 739 | 899 | 822 | 285 | 2,248 | 1,196 |
| | 率 | 18.8% | 17.8% | 14.3% | 9.0% | 10.9% | 10.0% | 3.5% | 27.3% | 14.5% |
| | No. | 12-17 | | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 合計 |
| | 回答 | 診療情報管理業務 | | 管理職 | NCD | 医事・請求 | 受付 | クリニカルパス | その他 | |
| 2019年 | 回答数 | 3,394 | | 1,183 | 79 | 508 | 179 | 21 | 1,737 | 8,226 |
| | 率 | 41.3% | | 14.4% | 1.0% | 6.2% | 2.2% | 0.3% | 21.1% | 100.0% |

※2019年は「現在全く勤務していない」人も対象に含んでいた。



Q10. 業務の内容について、当てはまるものをすべて選択してください。

(「現在全く勤務していない」以外の方対象)

※該当する業務について、業務量全体に占める、その選択肢の業務量の割合を0～100で選択。

【考察】

業務割合が50%以上であると回答している割合が高い業務として、「医事・請求」、「医師事務作業」、「管理職業務」、「受付」(いずれも5%以上)がある。その他の割合も高いが中味について興味あるところである。

【A】: 業務割合が50%以上である回答者の割合

| | 業務割合 | | | | | | | | | | | 【A】 | 合計 |
|--------------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-------|
| | 0% | 10% | 20% | 30% | 40% | 50% | 60% | 70% | 80% | 90% | 100% | | |
| コーディング | 7,564 | 1,007 | 480 | 285 | 137 | 141 | 37 | 29 | 23 | 7 | 19 | 2.6% | 9,729 |
| 診療録の点検 | 7,612 | 1,301 | 430 | 211 | 48 | 69 | 15 | 13 | 15 | 5 | 10 | 1.3% | 9,729 |
| 退院情報の登録 | 8,299 | 877 | 324 | 138 | 42 | 30 | 7 | 6 | 6 | 0 | 0 | 0.5% | 9,729 |
| 診療録出庫管理 | 8,890 | 738 | 71 | 22 | 2 | 4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0.1% | 9,729 |
| DPC様式1作成 | 7,640 | 819 | 546 | 315 | 137 | 138 | 37 | 44 | 20 | 10 | 23 | 2.8% | 9,729 |
| DPC精度管理 | 9,004 | 517 | 126 | 53 | 12 | 9 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0.2% | 9,729 |
| DPCデータ分析 | 8,840 | 623 | 162 | 64 | 14 | 19 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | 0.3% | 9,729 |
| がん登録 | 8,244 | 779 | 248 | 144 | 59 | 68 | 24 | 30 | 57 | 24 | 52 | 2.6% | 9,729 |
| 監査 | 8,573 | 848 | 176 | 69 | 15 | 24 | 5 | 4 | 5 | 2 | 8 | 0.5% | 9,729 |
| 開示 | 8,507 | 996 | 141 | 48 | 15 | 17 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0.2% | 9,729 |
| スキャン及び紙文書の整理 | 8,382 | 930 | 217 | 93 | 27 | 38 | 7 | 7 | 7 | 6 | 15 | 0.8% | 9,729 |
| 統計資料作成 | 7,773 | 1,292 | 349 | 183 | 40 | 62 | 10 | 8 | 2 | 2 | 8 | 0.9% | 9,729 |
| 医師事務作業 | 8,474 | 267 | 121 | 79 | 44 | 97 | 29 | 57 | 79 | 75 | 407 | 7.6% | 9,729 |
| 診療部門の業務 | 9,114 | 202 | 97 | 44 | 25 | 52 | 18 | 26 | 26 | 24 | 101 | 2.5% | 9,729 |
| システム管理 | 8,836 | 384 | 125 | 80 | 40 | 64 | 19 | 24 | 28 | 32 | 97 | 2.7% | 9,729 |
| 経営分析 | 8,653 | 428 | 253 | 150 | 58 | 111 | 15 | 19 | 11 | 0 | 31 | 1.9% | 9,729 |
| 地域連携 | 9,273 | 175 | 49 | 27 | 16 | 35 | 15 | 19 | 19 | 16 | 85 | 1.9% | 9,729 |
| 管理職業務 | 8,156 | 344 | 219 | 195 | 99 | 215 | 57 | 86 | 73 | 37 | 248 | 7.4% | 9,729 |
| 医事・請求 | 6,858 | 472 | 358 | 330 | 262 | 541 | 146 | 188 | 184 | 105 | 285 | 14.9% | 9,729 |
| 受付 | 8,192 | 470 | 224 | 181 | 115 | 341 | 33 | 39 | 30 | 19 | 85 | 5.6% | 9,729 |
| クリニカルパス | 9,276 | 328 | 64 | 29 | 8 | 8 | 3 | 1 | 1 | 1 | 10 | 0.2% | 9,729 |
| その他 | 7,036 | 253 | 185 | 111 | 100 | 144 | 55 | 71 | 75 | 91 | 1,608 | 21.0% | 9,729 |

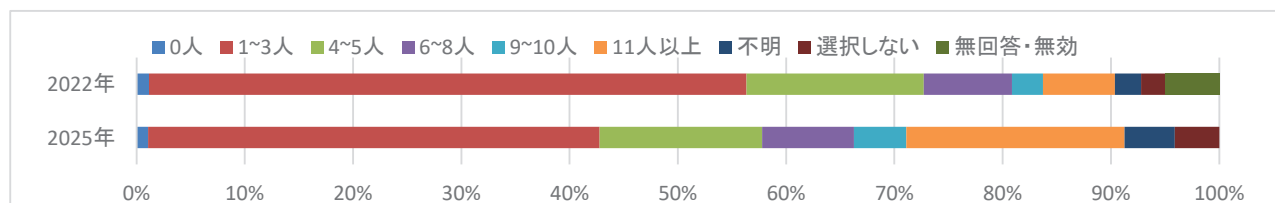
Q10-2(1). 勤務先が「がん登録を行っている」方に質問です。
【全スタッフ数】を教えてください。

【考察】

がん登録の全スタッフ数の割合を2022年と比較すると、2025年では6人以上の割合が増加していることがわかる。特に、11人以上の割合が2022年の6.6%から20.1%に急激に増加した。一方、1～3人の割合が55.2%から41.7%に減少している。がん登録業務のスタッフ数が増えることは登録業務の充実に好ましい傾向と思われる。

※Q10で「がん登録」を「0%」以外で回答した方が対象

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-----------|-----------|--------|
| | 回答 | 0人 | 1～3人 | 4～5人 | 6～8人 | 9～10人 | 11人以上 | 不明 | 選択 しない | | |
| 2022年 | 回答数 | 20 | 963 | 286 | 142 | 50 | 116 | 42 | 39 | 87 | 1,745 |
| | 率 | 1.1% | 55.2% | 16.4% | 8.1% | 2.9% | 6.6% | 2.4% | 2.2% | 5.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 16 | 619 | 223 | 126 | 72 | 299 | 69 | 61 | 0 | 1,485 |
| | 率 | 1.1% | 41.7% | 15.0% | 8.5% | 4.8% | 20.1% | 4.6% | 4.1% | 0.0% | 100.0% |



Q10-2(2). 勤務先が「がん登録を行っている」方に質問です。

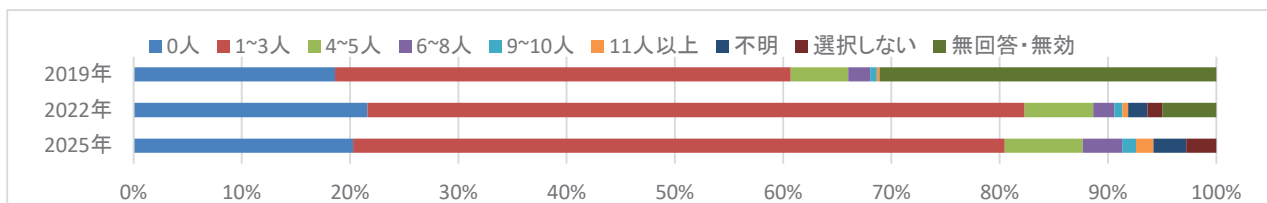
【専従の診療情報管理士(あなたを含めて)】の担当者数を教えてください。

【考察】

がん登録業務の専従の診療情報管理士が1～3人である割合が60.2%と大きな割合を占めている。その一方で、専従者が不在である割合が20.3%である点にも注目すべきである。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------|-------|------|------|-------|-------|------|-----------|-----------|--------|
| | 回答 | 0人 | 1～3人 | 4～5人 | 6～8人 | 9～10人 | 11人以上 | 不明 | 選択 しない | | |
| 2019年 | 回答数 | 820 | 1,853 | 234 | 89 | 27 | 12 | / | / | 1,369 | 4,404 |
| | 率 | 18.6% | 42.1% | 5.3% | 2.0% | 0.6% | 0.3% | | | 31.1% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 377 | 1,059 | 111 | 34 | 13 | 9 | 31 | 24 | 87 | 1,745 |
| | 率 | 21.6% | 60.7% | 6.4% | 1.9% | 0.7% | 0.5% | 1.8% | 1.4% | 5.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 301 | 894 | 107 | 54 | 19 | 24 | 45 | 41 | 0 | 1,485 |
| | 率 | 20.3% | 60.2% | 7.2% | 3.6% | 1.3% | 1.6% | 3.0% | 2.8% | 0.0% | 100.0% |

※2022年、2025年はQ10で「がん登録」を「0%」以外で回答した方が対象



Q10-2(3). 勤務先が「がん登録を行っている」方に質問です。

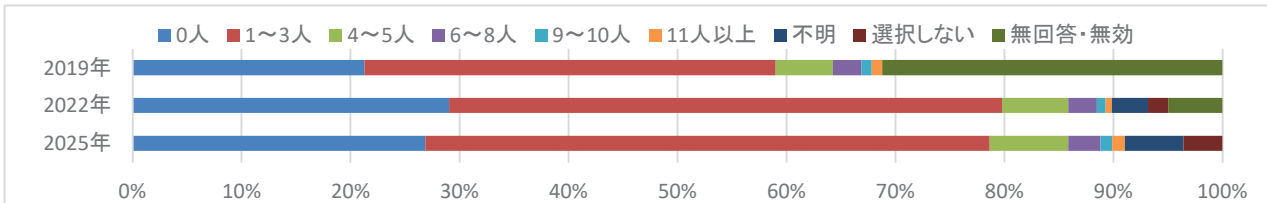
【専従ではない診療情報管理士(あなたを含めて)】の担当者数を教えてください。

【考察】

がん登録業務を専従で行っていない診療情報管理士の割合では、1～3人が51.8%と高い値を示した。一方、0人の割合は26.9%という結果となった。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------|-------|------|------|-------|-------|------|-----------|-----------|--------|
| | 回答 | 0人 | 1～3人 | 4～5人 | 6～8人 | 9～10人 | 11人以上 | 不明 | 選択 しない | | |
| 2019年 | 回答数 | 938 | 1,661 | 231 | 116 | 41 | 42 | / | / | 1,375 | 4,404 |
| | 率 | 21.3% | 37.7% | 5.2% | 2.6% | 0.9% | 1.0% | | | 31.2% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 507 | 885 | 106 | 46 | 14 | 10 | 58 | 32 | 87 | 1,745 |
| | 率 | 29.1% | 50.7% | 6.1% | 2.6% | 0.8% | 0.6% | 3.3% | 1.8% | 5.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 399 | 769 | 107 | 44 | 16 | 17 | 80 | 53 | 0 | 1,485 |
| | 率 | 26.9% | 51.8% | 7.2% | 3.0% | 1.1% | 1.1% | 5.4% | 3.6% | 0.0% | 100.0% |

※2022年、2025年はQ10で「がん登録」を「0%」以外で回答した方が対象



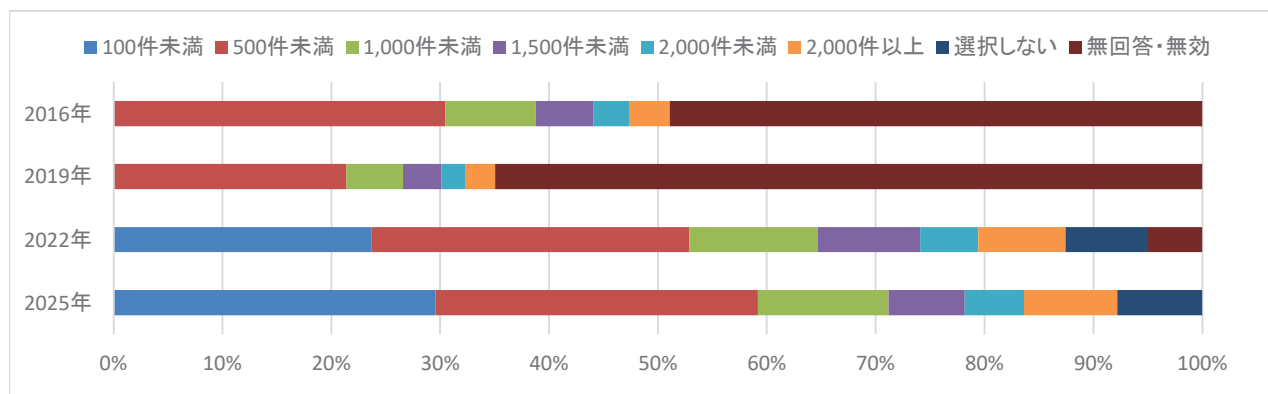
Q10-3. 昨年1年間(1月～12月)のがん登録件数を教えてください。
(勤務先が「がん登録を行っている」方対象)

【考察】

がん登録件数の割合の分布では、500件未満が59.2%であった。2022年との比較では、100件未満の割合が増えた以外は大きな変動はない。

| | No. | 1 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|--------|--------|----------|----------|----------|----------|-------|-----------|--------|
| | 回答 | 100件未満 | 500件未満 | 1,000件未満 | 1,500件未満 | 2,000件未満 | 2,000件以上 | 選択しない | | |
| 2016年 | 回答数 | | 1,543 | 419 | 268 | 166 | 188 | | 2,475 | 5,059 |
| | 率 | | 30.5% | 8.3% | 5.3% | 3.3% | 3.7% | | 48.9% | 100.0% |
| 2019年 | 回答数 | | 929 | 226 | 154 | 93 | 121 | | 2,821 | 4,344 |
| | 率 | | 21.4% | 5.2% | 3.5% | 2.1% | 2.8% | | 64.9% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 414 | 509 | 206 | 164 | 93 | 140 | 132 | 87 | 1,745 |
| | 率 | 23.7% | 29.2% | 11.8% | 9.4% | 5.3% | 8.0% | 7.6% | 5.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 439 | 440 | 178 | 104 | 81 | 127 | 116 | 0 | 1,485 |
| | 率 | 29.6% | 29.6% | 12.0% | 7.0% | 5.5% | 8.6% | 7.8% | 0.0% | 100.0% |

※2022、2025年はQ10で「がん登録」を「0%」以外で回答した方が対象

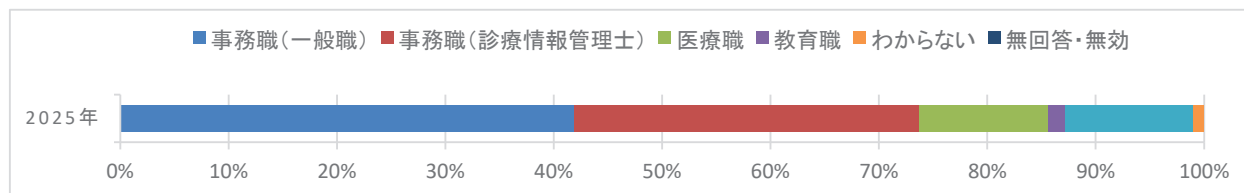


Q11. 現在勤務している方に質問です。あなたの職種を教えてください。

【考察】

前回までの傾向は診療情報管理部門の割合が減少していた。今回、設問が異なるので断定的にいけないものの、ある意味、明確に診療情報管理士の業務が確立しているとも考えられる。一方で回答の中には、医療職など、その他の職種が増加している。また、既に病院職員採用要件として、診療情報管理士を資格要件もしくは資格取得者優遇にする求人も多いため、診療情報管理士有資格者は、診療情報管理から病院内の広範囲な部門に広がりつつありと思われる。すなわち、診療情報管理士の資格そのものが医療機関の事務職員として、持つべき一般的な資格要件になっていることも窺える。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|----------|--------------|-------|------|-------|-------|-----------|--------|
| | 回答 | 事務職(一般職) | 事務職(診療情報管理士) | 医療職 | 教育職 | その他 | わからない | | |
| 2025年 | 回答数 | 4,076 | 3,094 | 1,164 | 145 | 1,158 | 92 | 0 | 9,729 |
| | 率 | 41.9% | 31.8% | 12.0% | 1.5% | 11.9% | 0.9% | 0.0% | 100.0% |



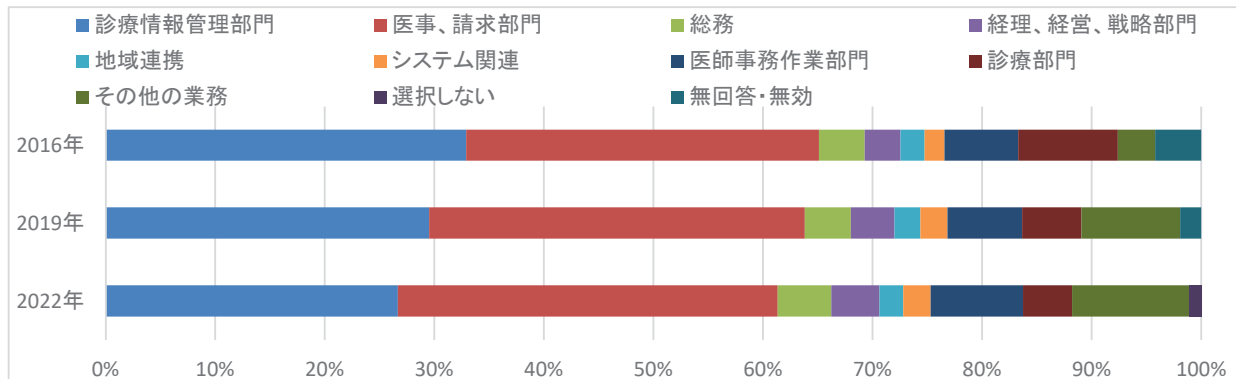
(参考) 現在の所属先はどちらですか。

(勤務先が「病院」「診療所」「老健、介護、福祉施設」の方対象)

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|-------|-----|----------|---------|------|-----------|------|--------|
| | 回答 | 診療情報管理部門 | 医事、請求部門 | 総務 | 経理、経営戦略部門 | 地域連携 | システム関連 |
| 2016年 | 回答数 | 1,920 | 1,880 | 244 | 190 | 129 | 106 |
| | 率 | 32.9% | 32.2% | 4.2% | 3.3% | 2.2% | 1.8% |
| 2019年 | 回答数 | 1,845 | 2,144 | 263 | 249 | 147 | 154 |
| | 率 | 29.5% | 34.3% | 4.2% | 4.0% | 2.4% | 2.5% |
| 2022年 | 回答数 | 2,328 | 3,027 | 426 | 384 | 190 | 216 |
| | 率 | 26.7% | 34.7% | 4.9% | 4.4% | 2.2% | 2.5% |

| | No. | 7 | 8 | 9 | 10 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|----------|------|--------|-------|-----------|--------|
| | 回答 | 医師事務作業部門 | 診療部門 | その他の業務 | 選択しない | | |
| 2016年 | 回答数 | 392 | 531 | 198 | | 246 | 5,836 |
| | 率 | 6.7% | 9.1% | 3.4% | | 4.2% | 100.0% |
| 2019年 | 回答数 | 427 | 337 | 563 | | 121 | 6,250 |
| | 率 | 6.8% | 5.4% | 9.0% | | 1.9% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 738 | 391 | 931 | 97 | 0 | 8,728 |
| | 率 | 8.5% | 4.5% | 10.7% | 1.1% | 0.0% | 100.0% |

※2019年は「あなたの勤務先」に対し、「病院」に回答した人を対象としていた。



Q12. 現在の勤務先での勤務年数(「現在全く勤務していない」以外の方対象)

(※同一施設内または同一系列の施設内での勤務年数は職種を問わず合算してください。)

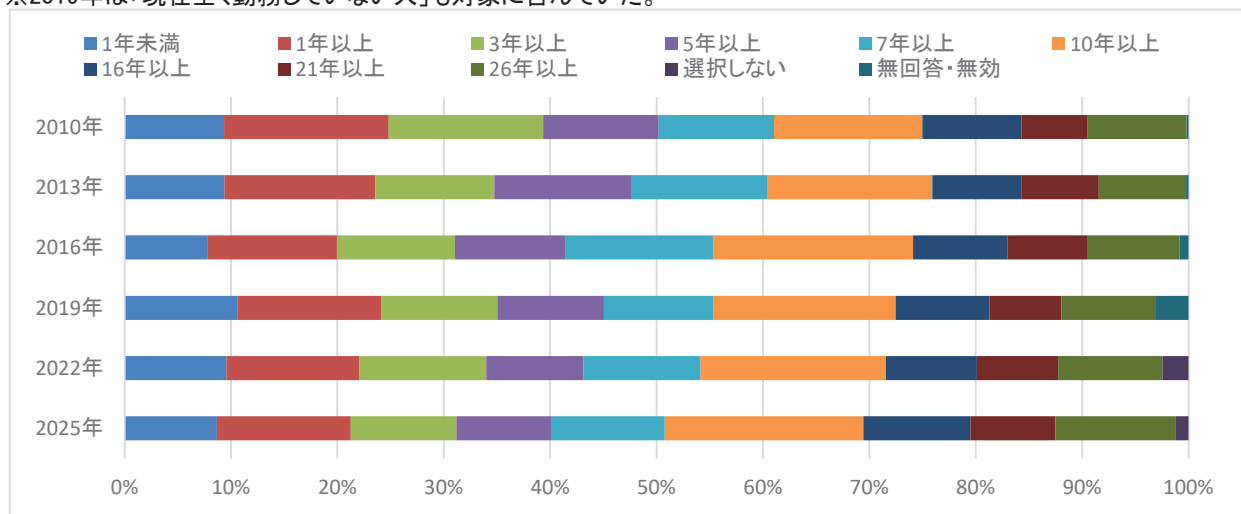
【考察】

これまでの調査と大きな傾向の変化はないが、1年未満の求人は安定していることから、雇用も安定していることがうかがえる。また、診療情報管理士の認定者は2000年以降の個人情報保護法の施行やDPC制度の導入に大きく関連していることから、しばらくは経験年数については、長期への移行という傾向が続くと思われる。少なくとも調査データでは経験年数のギャップは目立たない。

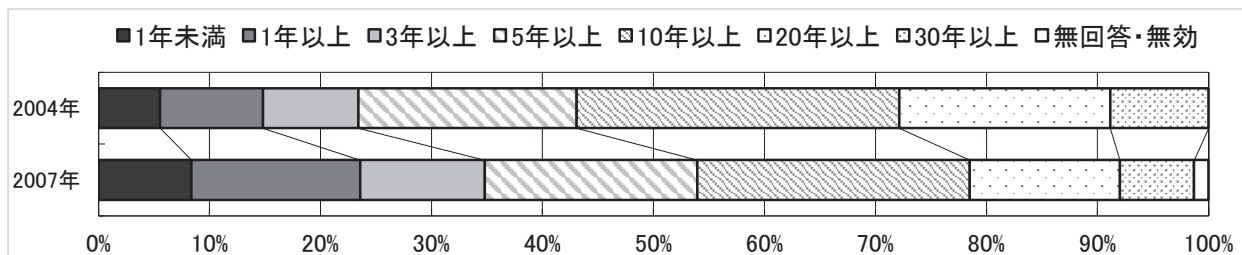
| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 無回答 無効 | 合計 | ★有効 回答 |
|-------|-----|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|-----------|
| | 回答 | 1年 未満 | 1年 以上 | 3年 以上 | 5年 以上 | 7年 以上 | 10年 以上 | 16年 以上 | 21年 以上 | 26年 以上 | 選択し ない | | | |
| 2010年 | 回答数 | 214 | 354 | 332 | 248 | 248 | 319 | 213 | 142 | 213 | | 4 | 2,287 | 2,283 |
| | 率 | 9.4% | 15.5% | 14.5% | 10.9% | 10.9% | 14.0% | 9.3% | 6.2% | 9.3% | | | | |
| 2013年 | 回答数 | 239 | 361 | 284 | 327 | 327 | 393 | 214 | 184 | 209 | | 6 | 2,544 | 2,538 |
| | 率 | 9.4% | 14.2% | 11.2% | 12.9% | 12.9% | 15.5% | 8.4% | 7.2% | 8.2% | | | | |
| 2016年 | 回答数 | 396 | 614 | 561 | 523 | 704 | 951 | 449 | 378 | 439 | | 44 | 5,059 | 5,015 |
| | 率 | 7.9% | 12.2% | 11.2% | 10.4% | 14.0% | 19.0% | 9.0% | 7.5% | 8.8% | | | | |
| 2019年 | 回答数 | 809 | 1,034 | 833 | 764 | 785 | 1,309 | 675 | 516 | 678 | | 242 | 7,645 | 7,403 |
| | 率 | 10.9% | 14.0% | 11.3% | 10.3% | 10.6% | 17.7% | 9.1% | 7.0% | 9.2% | | | | |
| 2022年 | 回答数 | 950 | 1,243 | 1,182 | 909 | 1,094 | 1,730 | 847 | 761 | 973 | 243 | 0 | 9,932 | 9,932 |
| | 率 | 9.6% | 12.5% | 11.9% | 9.2% | 11.0% | 17.4% | 8.5% | 7.7% | 9.8% | 2.4% | | | |
| 2025年 | 回答数 | 844 | 1,225 | 967 | 864 | 1,038 | 1,819 | 980 | 776 | 1,099 | 117 | 0 | 9,729 | 9,729 |
| | 率 | 8.7% | 12.6% | 9.9% | 8.9% | 10.7% | 18.7% | 10.1% | 8.0% | 11.3% | 1.2% | | | |

※有効回答に対する率

※2019年は「現在全く勤務していない人」も対象に含んでいた。



| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | 回答 | 1年 未満 | 1年 以上 | 3年 以上 | 5年 以上 | 10年 以上 | 20年 以上 | 30年 以上 | | |
| 2004年 | 回答数 | 135 | 225 | 209 | 478 | 706 | 462 | 215 | | 2,430 |
| | 率 | 5.6% | 9.3% | 8.6% | 19.7% | 29.1% | 19.0% | 8.8% | | 100.0% |
| 2007年 | 回答数 | 129 | 234 | 173 | 295 | 378 | 208 | 103 | 20 | 1,540 |
| | 率 | 8.4% | 15.2% | 11.2% | 19.2% | 24.5% | 13.5% | 6.7% | 1.3% | 100.0% |



Q13. 1週間の正規の勤務時間（「現在全く勤務していない」以外の方対象）

【考察】

令和6年度の厚生労働省就労条件総合調査によると、1日の所定労働時間は、平均7時間 47分であり、産業分類別にみても40時間を切っているとされている。今回の調査によつては、働き方改革の影響もあり、勤務時間そのものは、短縮傾向にあるものの、41時間以上が18%ほど存在する。勤務時間の短縮傾向については、週休二日を選択する勤務先が増えたことも要因ではあるが、一方で、短時間の勤務時間（パートタイム、非常勤等）のデータも増加しており、働き方の多様性が推察される。いずれにしても、勤務時間は短縮しているものの他の業界と比べると勤務時間は長いと言わざるを得ない状況にある。これまで調査をしていないが、日直等の影響も考えられる。

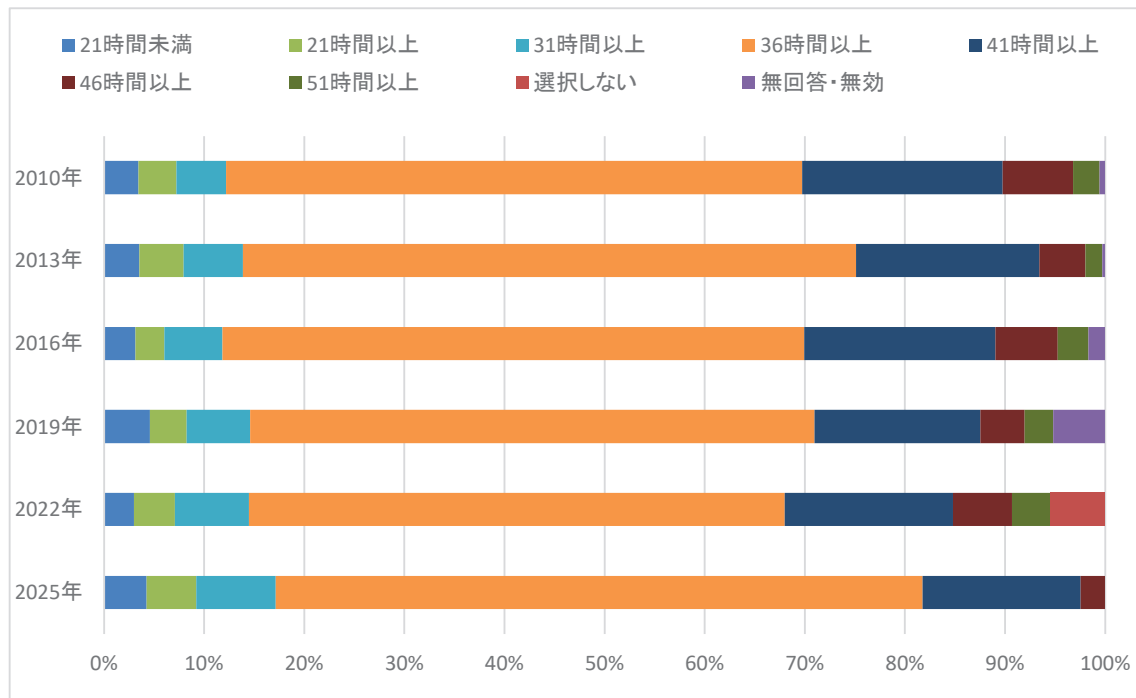
| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 無回答 無効 | 合計 | ★有効 回答 |
|-------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-------|-----------|
| | 回答 | 21時間 未満 | 21時間 以上 | 31時間 以上 | 36時間 以上 | 41時間 以上 | 46時間 以上 | 51時間 以上 | 選択し ない | | | |
| 2010年 | 回答数 | 79 | 86 | 114 | 1,316 | 458 | 161 | 60 | | 13 | 2,287 | 2,274 |
| | 率 | 3.5% | 3.8% | 5.0% | 57.9% | 20.1% | 7.1% | 2.6% | | 0.6% | | |
| 2013年 | 回答数 | 90 | 112 | 151 | 1,558 | 466 | 117 | 43 | | 7 | 2,544 | 2,537 |
| | 率 | 3.5% | 4.4% | 6.0% | 61.4% | 18.4% | 4.6% | 1.7% | | 0.3% | | |
| 2016年 | 回答数 | 159 | 145 | 294 | 2,940 | 966 | 314 | 155 | | 86 | 5,059 | 4,973 |
| | 率 | 3.2% | 2.9% | 5.9% | 59.1% | 19.4% | 6.3% | 3.1% | | 1.7% | | |
| 2019年 | 回答数 | 349 | 281 | 482 | 4,297 | 1,264 | 337 | 218 | | 417 | 7,645 | 7,228 |
| | 率 | 4.8% | 3.9% | 6.7% | 59.4% | 17.5% | 4.7% | 3.0% | | 5.5% | | |
| 2022年 | 回答数 | 298 | 404 | 737 | 5,313 | 1,670 | 586 | 381 | 543 | 0 | 9,932 | 9,932 |
| | 率 | 3.0% | 4.1% | 7.4% | 53.5% | 16.8% | 5.9% | 3.8% | 5.5% | 0.0% | | |
| 2025年 | 回答数 | 414 | 481 | 774 | 6,285 | 1,536 | 239 | 0 | 0 | 0 | 9,729 | 9,729 |
| | 率 | 4.3% | 4.9% | 8.0% | 64.6% | 15.8% | 2.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | | |

※有効回答に対する率

※2019年は「現在全く勤務していない人」も対象に含んでいた。

※2019年までの「11時間未満」「11～21時間未満」を上記「21時間未満」として合算している。

※2019年までの「21～26時間未満」「26～31時間未満」を上記「21時間以上」として合算している。



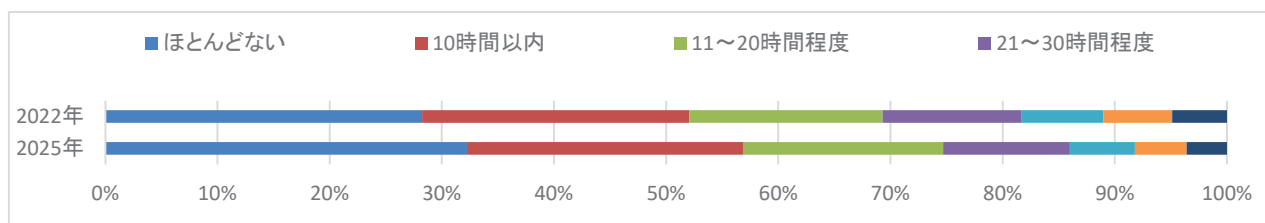
Q14. 残業について(1か月平均) (「現在全く勤務していない」以外の方対象)

【考察】

2000年代初期の調査と比較すると長時間の残業については明らかに減少傾向にあるが、一部は長時間残業を強いられていることがわかる。ほとんどないか、20時間程度の範囲で見ると、70%程度が該当している傾向は大きな変動はない。単純な前回との比較では残業がほとんどないという比率が高くなっているが誤差程度と思われる。基本的に長時間残業は減少傾向にはある。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 無回答 無効 | 合計 | ★有効 回答 |
|-------|-----|------------|------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----------|-----------|-------|-----------|
| | 回答 | ほとんど ない | 10時間 以内 | 11～20 時間程度 | 21～30 時間程度 | 31～40 時間程度 | 41～50 時間以上 | 選択 しない | | | |
| 2022年 | 回答数 | 2,804 | 2,367 | 1,711 | 1,232 | 722 | 610 | 486 | 0 | 9,932 | 9,932 |
| | 率 | 28.2% | 23.8% | 17.2% | 12.4% | 7.3% | 6.1% | 4.9% | 0.0% | | |
| 2025年 | 回答数 | 3,138 | 2,394 | 1,735 | 1,100 | 563 | 448 | 351 | 0 | 9,729 | 9,729 |
| | 率 | 32.3% | 24.6% | 17.8% | 11.3% | 5.8% | 4.6% | 3.6% | 0.0% | | |

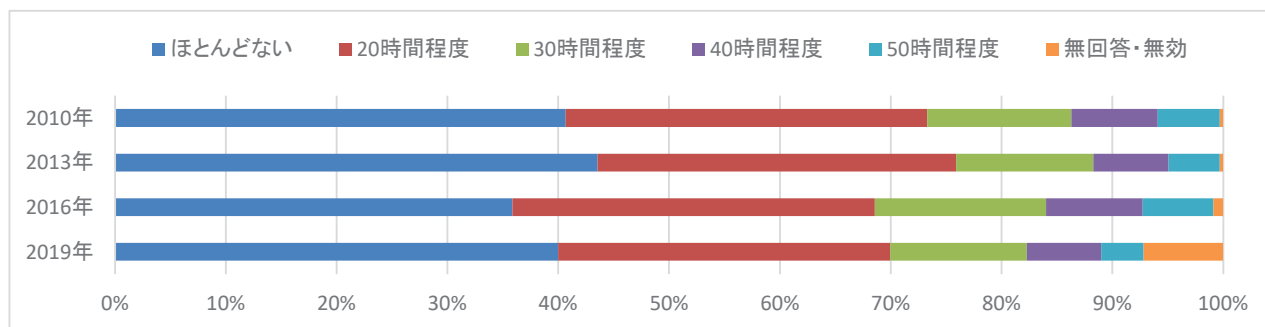
※有効回答に対する率



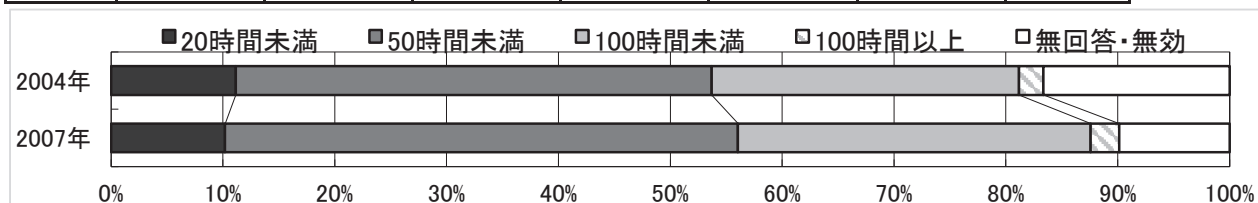
| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 無回答 無効 | 合計 | ★有効 回答 |
|-------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|-------|-----------|
| | 回答 | ほとんど ない | 20時間 程度 | 30時間 程度 | 40時間 程度 | 50時間 以上 | | | |
| 2010年 | 回答数 | 930 | 746 | 298 | 178 | 128 | 7 | 2,287 | 2,280 |
| | 率 | 40.8% | 32.7% | 13.1% | 7.8% | 5.6% | 0.3% | | |
| 2013年 | 回答数 | 1,108 | 823 | 315 | 173 | 117 | 8 | 2,544 | 2,536 |
| | 率 | 43.7% | 32.5% | 12.4% | 6.8% | 4.6% | 0.3% | | |
| 2016年 | 回答数 | 1,814 | 1,654 | 783 | 441 | 322 | 45 | 5,059 | 5,014 |
| | 率 | 36.2% | 33.0% | 15.6% | 8.8% | 6.4% | 0.9% | | |
| 2019年 | 回答数 | 3,058 | 2,290 | 943 | 513 | 293 | 548 | 7,645 | 7,097 |
| | 率 | 43.1% | 32.3% | 13.3% | 7.2% | 4.1% | 7.7% | | |

※有効回答に対する率

※2019年は「現在全く勤務していない人」も対象に含んでいた。



| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|------------|------------|-------------|-------------|-----------|-----|
| | 回答 | 20時間未 満 | 50時間未 満 | 100時間未 満 | 100時間以 上 | | |
| 2004年 | 回答数 | 71 | 271 | 175 | 14 | 106 | 637 |
| | 率 | 11.1% | 42.5% | 27.5% | 2.2% | 16.6% | |
| 2007年 | 回答数 | 32 | 144 | 99 | 8 | 31 | 314 |
| | 率 | 10.2% | 45.9% | 31.5% | 2.5% | 9.9% | |



Q14-2. 残業の理由(複数回答可) (「現在全く勤務していない」以外の方対象)

【考察】

微々たる変化ではあるものの、業務が多いという理由は減少傾向にある。これは残業時間とも関連していると思われる。一方で、本来の業務以外については減少傾向が顕著にみられる。ある程度、業務が確立してきたとも考えられるが、逆に診療情報管理士でありながら、診療情報管理以外の業務比率も増加傾向にあるため、診療情報管理士自身が本来の業務をどう捉えるのか、その意識も変化していることが推察される。

※2010年は択一回答

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 無回答 無効 | 合計 | ★有効 回答 |
|-------|-----|-----------|--------------------|-------------------|------|-----------|-----------|-------|-----------|
| | 回答 | 業務が 多い | 月初めなど忙しい 時期が片寄る | 本来の業務以外 の仕事が多い | その他 | 選択 しない | | | |
| 2010年 | 回答数 | 814 | 378 | 319 | 104 | | 672 | 2,287 | 1,615 |
| | 率 | 50.4% | 23.4% | 19.8% | 6.4% | | | | |

※複数回答でないため合計は各項目の総数に一致

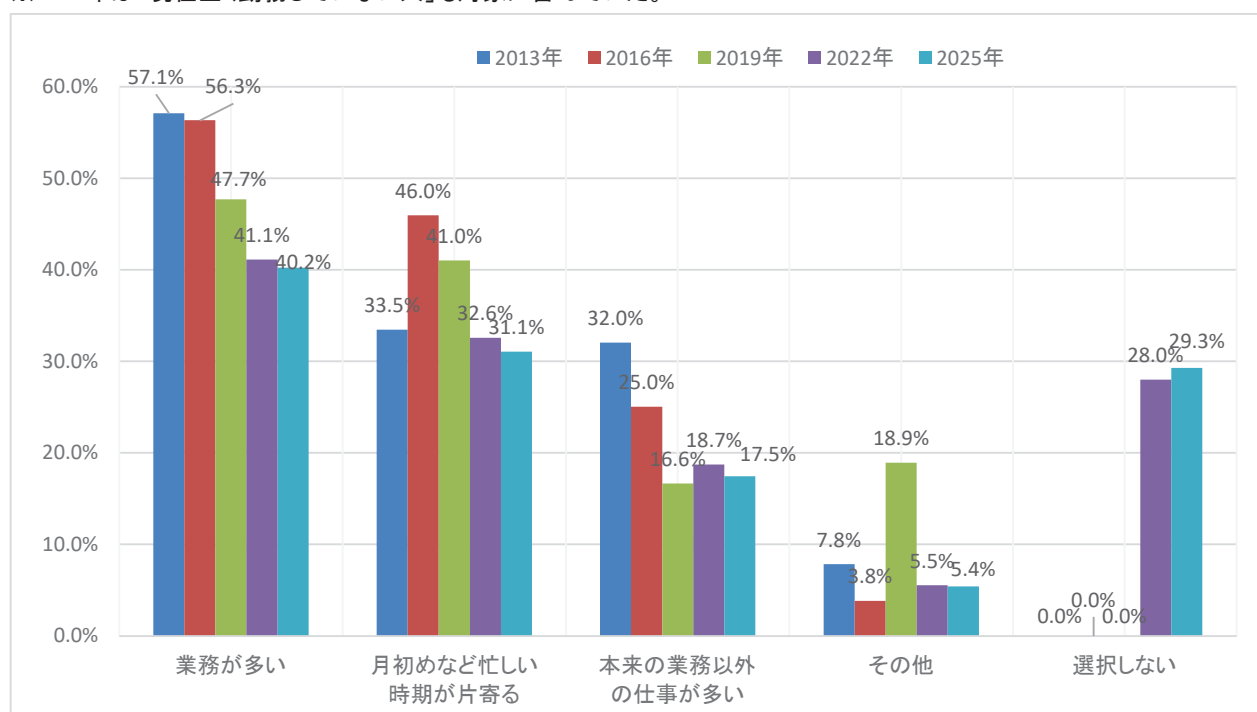
※有効回答に対する率

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 無回答 | 合計 | ★有効 回答 |
|-------|-----|-----------|--------------------|-------------------|-------|-----------|-------|-------|-----------|
| | 回答 | 業務が 多い | 月初めなど忙しい 時期が片寄る | 本来の業務以外 の仕事が多い | その他 | 選択 しない | | | |
| 2013年 | 回答数 | 1,005 | 589 | 564 | 138 | | 784 | 3,080 | 1,760 |
| | 率 | 57.1% | 33.5% | 32.0% | 7.8% | | | | |
| 2016年 | 回答数 | 2,067 | 1,686 | 919 | 140 | | 1,390 | 6,202 | 3,669 |
| | 率 | 56.3% | 46.0% | 25.0% | 3.8% | | | | |
| 2019年 | 回答数 | 2,902 | 2,496 | 1,012 | 1,151 | | 2,142 | 7,645 | 6,084 |
| | 率 | 47.7% | 41.0% | 16.6% | 18.9% | | | | |
| 2022年 | 回答数 | 4,085 | 3,234 | 1,860 | 551 | 2,779 | 0 | 9,932 | 9,932 |
| | 率 | 41.1% | 32.6% | 18.7% | 5.5% | 28.0% | | | |
| 2025年 | 回答数 | 3,914 | 3,021 | 1,698 | 526 | 2,849 | 0 | 9,729 | 9,729 |
| | 率 | 40.2% | 31.1% | 17.5% | 5.4% | 29.3% | | | |

※複数回答のため合計は一致しない

※有効回答に対する率

※2019年は「現在全く勤務していない人」も対象に含んでいた。



Q15. 休日・休暇について（「現在全く勤務していない」以外の方対象）

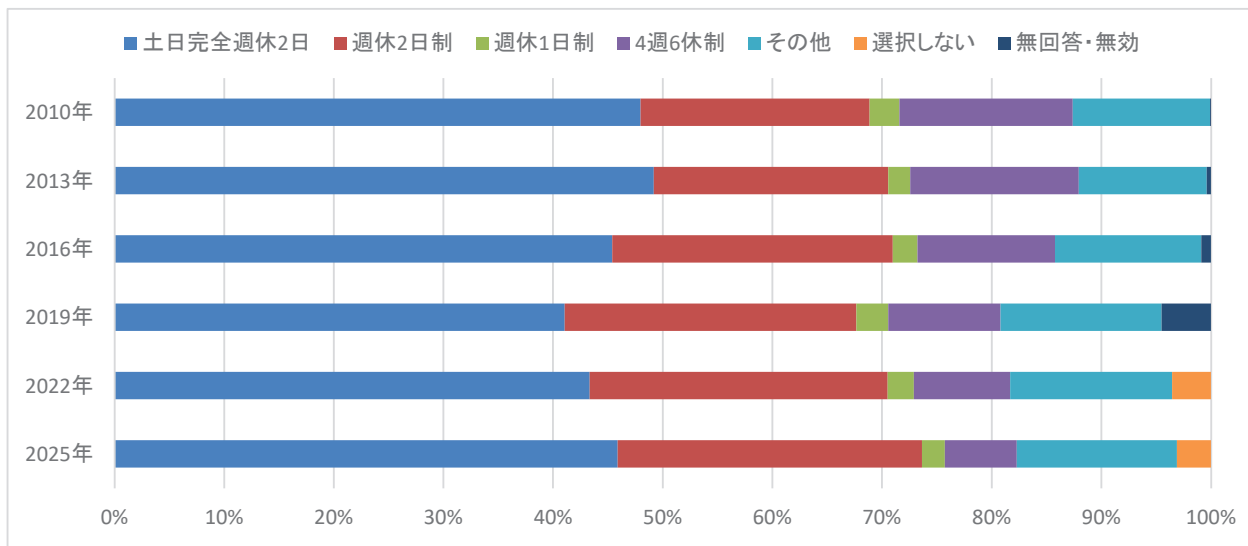
【考察】

令和6年度の厚生労働省就労条件総合調査によると、何らかの週休2日制を採用している企業割合は90.9%となっており、完全週休2日制を採用している企業割合は56.7%である。この状況と比較すると、医療機関においては、完全週休2日制については、昨今の医療経営の方向性を反映して、土曜日を休診にしない医療機関もあり、休診状況が多様化していると推察される。ただし、4週6休制は、顕著に減少傾向にあり、概ね、何らかの形の週休2日制に移行していることがうかがわれるが、医療機関は小規模であることが多く、人員確保が困難である状況が見て取れる。

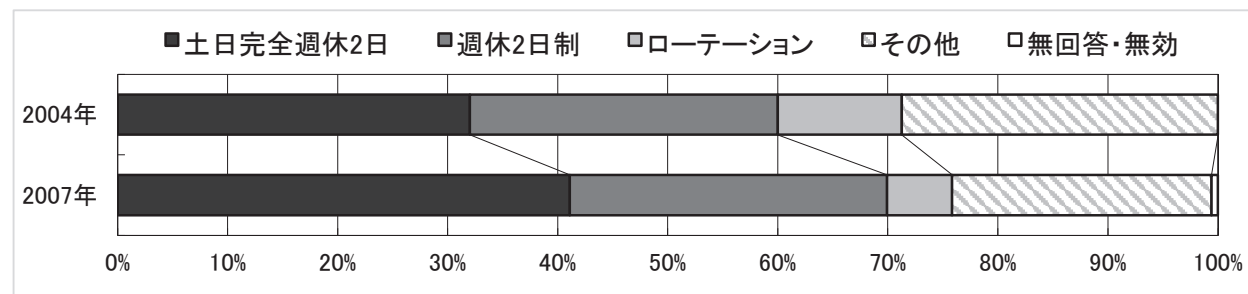
| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 無回答 無効 | 合計 | ★有効回答 |
|-------|-----|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|
| | 回答 | 土日完全 週休2日 | 週休2日制 | 週休1日制 | 4週6休制 | その他 | 選択しない | | | |
| 2010年 | 回答数 | 1,097 | 478 | 62 | 362 | 286 | | 2 | 2,287 | 2,285 |
| | 率 | 48.0% | 20.9% | 2.7% | 15.8% | 12.5% | | 0.1% | | |
| 2013年 | 回答数 | 1,251 | 544 | 51 | 391 | 297 | | 10 | 2,544 | 2,534 |
| | 率 | 49.4% | 21.5% | 2.0% | 15.4% | 11.7% | | 0.4% | | |
| 2016年 | 回答数 | 2,296 | 1,295 | 113 | 635 | 675 | | 45 | 5,059 | 5,014 |
| | 率 | 45.8% | 25.8% | 2.3% | 12.7% | 13.5% | | 0.9% | | |
| 2019年 | 回答数 | 3,132 | 2,029 | 222 | 782 | 1,119 | | 361 | 7,645 | 7,284 |
| | 率 | 43.0% | 27.9% | 3.0% | 10.7% | 15.4% | | 4.7% | | |
| 2022年 | 回答数 | 4,304 | 2,699 | 237 | 872 | 1,468 | 352 | 0 | 9,932 | 9,932 |
| | 率 | 43.3% | 27.2% | 2.4% | 8.8% | 14.8% | 3.5% | 0.0% | | |
| 2025年 | 回答数 | 4,466 | 2,698 | 203 | 638 | 1,421 | 303 | 0 | 9,729 | 9,729 |
| | 率 | 45.9% | 27.7% | 2.1% | 6.6% | 14.6% | 3.1% | 0.0% | | |

※有効回答に対する率

※2019年は「現在全く勤務していない」も対象に含んでいた。



| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|--------------|-------|---------|-------|-----------|--------|
| | 回答 | 土日完全 週休2日 | 週休2日制 | ローテーション | その他 | | |
| 2004年 | 回答数 | 702 | 613 | 247 | 630 | | 2,192 |
| | 率 | 32.0% | 28.0% | 11.3% | 28.7% | | 100.0% |
| 2007年 | 回答数 | 633 | 444 | 91 | 363 | 9 | 1,540 |
| | 率 | 41.1% | 28.8% | 5.9% | 23.6% | 0.6% | 100.0% |



Q16. あなたの年収(※ 昨年1年間(1月～12月)の年収、本業のみ、「現在全く勤務していない」以外の方対象)

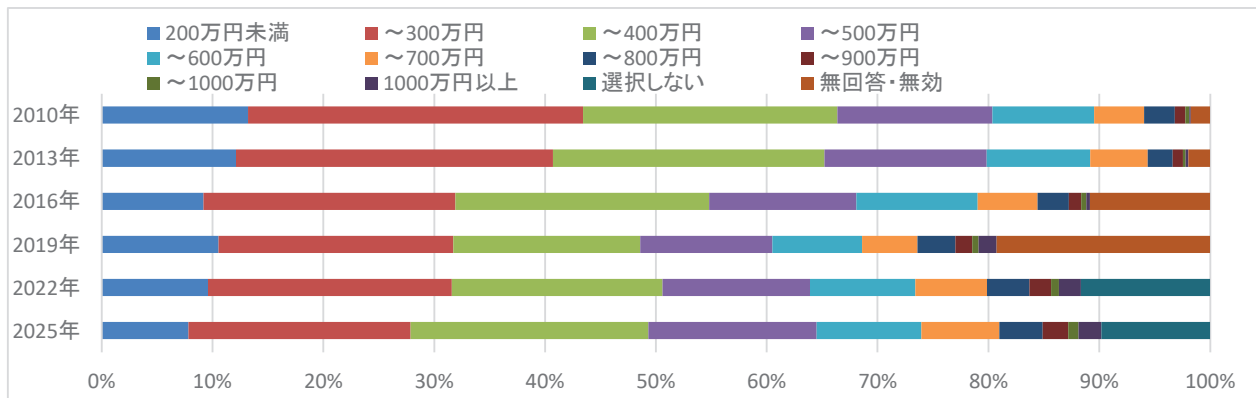
【考察】

全体の趨勢としては、調査ごとに高収入にシフトしている傾向にある。Q12の調査によると経験年数は上位にシフトしていることから考えても当然とも思われる。ただし、時代にそったベースアップや働き方の様態や勤務時間等も変動していることもあり、状況は複雑であろうと思われるが、400万円未満は総じて比率は減少し、400万円以上は増加傾向にあり、傾向としては望ましいと評価される。

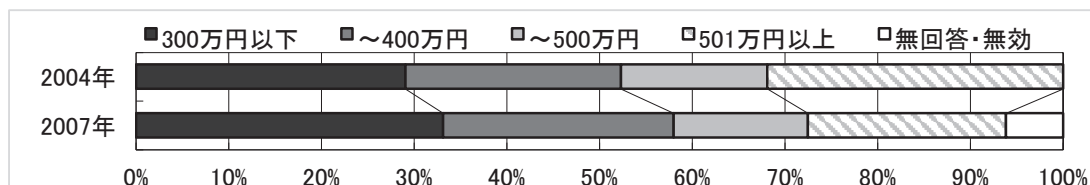
※2010、2013年、2016年分は前年の年収

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|-------|-----|--------------------|---------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| | 回答 | 200万円未満 | 200万円以上 300万円未満 | 300万円以上 400万円未満 | 400万円以上 500万円未満 | 500万円以上 600万円未満 | 600万円以上 700万円未満 | 700万円以上 800万円未満 |
| 2010年 | 回答数 | 302 | 691 | 525 | 320 | 210 | 103 | 63 |
| | 率 | 13.4% | 30.8% | 23.4% | 14.2% | 9.3% | 4.6% | 2.8% |
| 2013年 | 回答数 | 308 | 728 | 623 | 372 | 238 | 132 | 57 |
| | 率 | 12.3% | 29.2% | 25.0% | 14.9% | 9.5% | 5.3% | 2.3% |
| 2016年 | 回答数 | 464 | 1,150 | 1,158 | 672 | 554 | 274 | 143 |
| | 率 | 10.3% | 25.5% | 25.7% | 14.9% | 12.3% | 6.1% | 3.2% |
| 2019年 | 回答数 | 805 | 1,621 | 1,288 | 911 | 619 | 382 | 263 |
| | 率 | 13.0% | 26.3% | 20.9% | 14.8% | 10.0% | 6.2% | 4.3% |
| 2022年 | 回答数 | 953 | 2,183 | 1,889 | 1,322 | 944 | 641 | 382 |
| | 率 | 9.6% | 22.0% | 19.0% | 13.3% | 9.5% | 6.5% | 3.8% |
| 2025年 | 回答数 | 762 | 1,950 | 2,086 | 1,477 | 921 | 684 | 379 |
| | 率 | 7.8% | 20.0% | 21.4% | 15.2% | 9.5% | 7.0% | 3.9% |
| | No. | 8 | 9 | 10 | 11 | 無回答 無効 | 合計(無回答・ 無効を除く) | |
| | 回答 | 800万円以上 900万円未満 | 900万円以上 1000万円未満 | 1000万円以上 | 選択しない | | | |
| 2010年 | 回答数 | 22 | 8 | 3 | | 40 | 2,247 | |
| | 率 | 1.0% | 0.4% | 0.1% | | 1.8% | 100.0% | |
| 2013年 | 回答数 | 24 | 6 | 6 | | 50 | 2,494 | |
| | 率 | 1.0% | 0.2% | 0.2% | | 2.0% | 100.0% | |
| 2016年 | 回答数 | 56 | 23 | 17 | | 548 | 4,511 | |
| | 率 | 1.2% | 0.5% | 0.4% | | 12.1% | 100.0% | |
| 2019年 | 回答数 | 115 | 45 | 124 | | 1,472 | 6,173 | |
| | 率 | 1.9% | 0.7% | 2.0% | | 23.8% | 100.0% | |
| 2022年 | 回答数 | 194 | 71 | 197 | 1,156 | 0 | 9,932 | |
| | 率 | 2.0% | 0.7% | 2.0% | 11.6% | 0.0% | 100.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 225 | 91 | 200 | 954 | 0 | 9,729 | |
| | 率 | 2.3% | 0.9% | 2.1% | 9.8% | 0.0% | 100.0% | |

※本調査項目では、2016年、2019年の無効回答が非常に多いため、各カテゴリーの比率は無効回答を除いて算出した。
※2019年は任意回答



| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|---------|-----------------|-----------------|---------|-----------|--------|
| | 回答 | 300万円以下 | 301万円～ 400万円 | 401万円～ 500万円 | 501万円以上 | | |
| 2004年 | 回答数 | 664 | 531 | 361 | 729 | | 2,285 |
| | 率 | 29.1% | 23.2% | 15.8% | 31.9% | | 100.0% |
| 2007年 | 回答数 | 510 | 383 | 223 | 329 | 95 | 1,540 |
| | 率 | 33.1% | 24.9% | 14.5% | 21.3% | 6.2% | 100.0% |

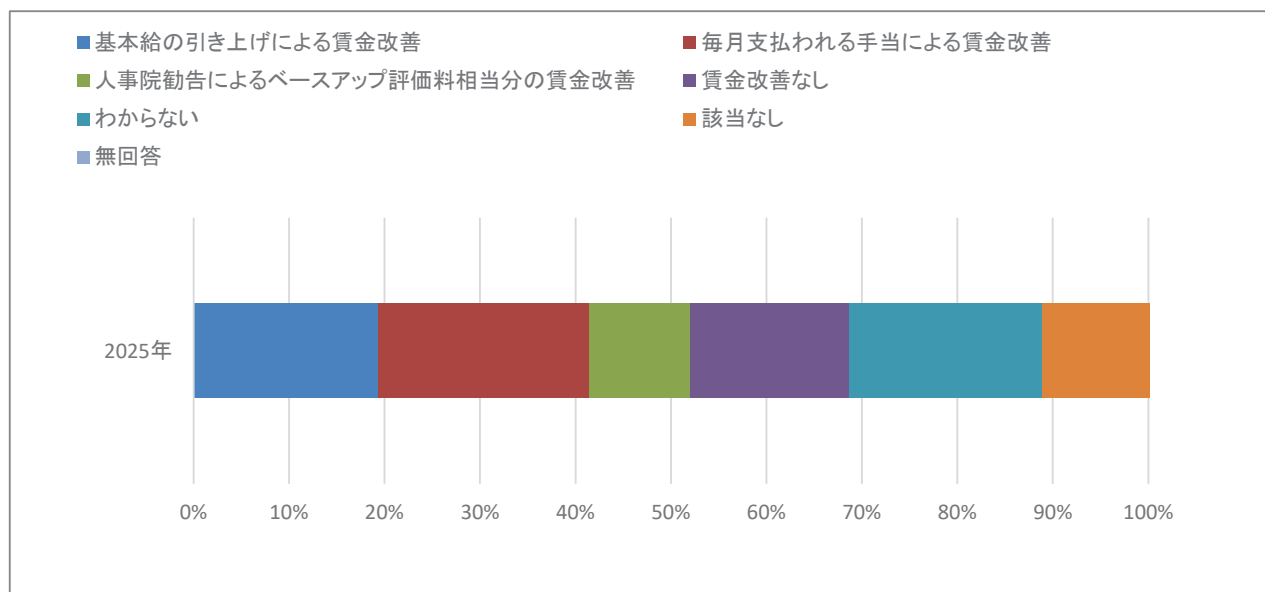


Q17. あなたは外来・在宅・入院ベースアップ評価料による賃金改善が行われましたか。(複数回答可)
 (「現在全く勤務していない」以外の方対象)

【考察】

新たな診療報酬の評価ではあるが、現時点では経年変化はわからないものの、該当しないもの、わからないものを除くと約75%が改善されたと答えている。ただ、当該評価については職種の限定があり、いわゆる事務作業を担う者は対象外であるため、該当なしと回答した者の他にも、賃金改善なしと回答した者が含まれる可能性がある。一方で届け出の範囲には派遣社員等も含まれるが実際の対応の実態の把握は困難な部分も残る。また、給与改善の配分については医療機関次第であることもあり、実質的なメリットに見合った回答かというさらなる調査が必要と思われる。

| No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 | 無回答 | 合計 |
|-------|-----------------|------------------|---------------------------|--------|-------|-------|------|-------|
| 回答 | 基本給の引き上げによる賃金改善 | 毎月支払われる手当による賃金改善 | 人事院勧告によるベースアップ評価料相当分の賃金改善 | 賃金改善なし | わからない | 該当なし | | |
| 2025年 | 1,875 | 2,158 | 1,031 | 1,617 | 1,970 | 1,574 | 0 | 9,729 |
| | 19.3% | 22.2% | 10.6% | 16.6% | 20.2% | 16.2% | 0.0% | |



Ⅲ. 診療情報管理に関する業務についてお尋ねします

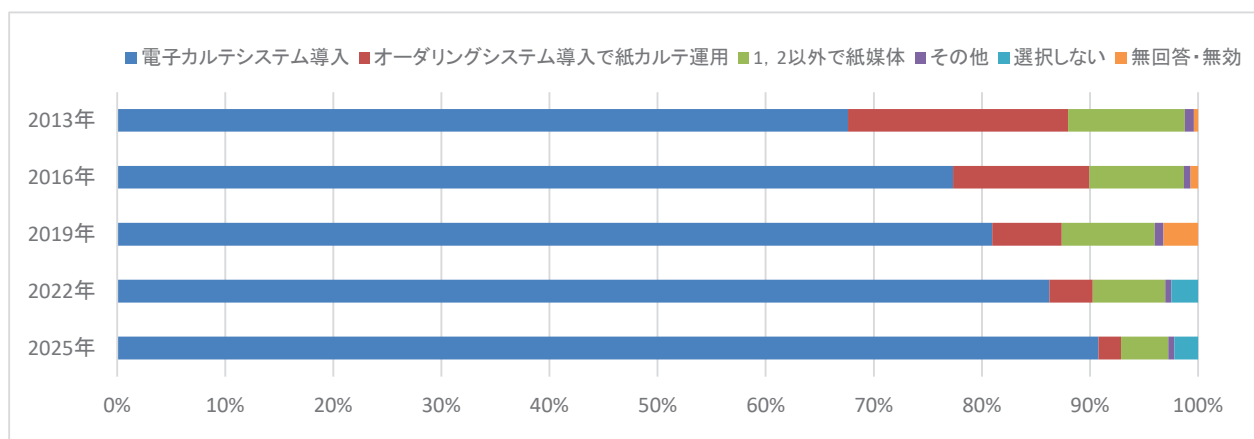
Q18. 勤務先が「病院」「診療所」「老健、介護、福祉施設」の方に質問です。

勤務先の診療記録の電子化の状況

【考察】

勤務先においては、電子カルテシステムの導入による診療記録の電子化が進展し、紙媒体による業務が経年的に縮減する傾向が続いていると思われる。電子カルテシステムの導入が90%を超え、診療記録のオーダーリングシステム+紙カルテ保存や紙媒体保存の減少が続いている。医療現場でのDXの進展に必要な情報インフラとしての医療情報の電子保存がようやく整いつつあると思われる。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 無回答 無効 | 合計 |
|-------|-----|-------------|----------------------|------------|------|-------|-----------|--------|
| | 回答 | 電子カルテシステム導入 | オーダーリングシステム導入で紙カルテ運用 | 1, 2以外で紙媒体 | その他 | 選択しない | | |
| 2013年 | 回答数 | 1,720 | 518 | 275 | 21 | | 10 | 2,544 |
| | 率 | 67.6% | 20.4% | 10.8% | 0.8% | | 0.4% | 100.0% |
| 2016年 | 回答数 | 3,913 | 637 | 443 | 31 | | 35 | 5,059 |
| | 率 | 77.3% | 12.6% | 8.8% | 0.6% | | 0.7% | 100.0% |
| 2019年 | 回答数 | 5,451 | 432 | 580 | 54 | | 216 | 6,733 |
| | 率 | 81.0% | 6.4% | 8.6% | 0.8% | | 3.2% | 100.0% |
| 2022年 | 回答数 | 7,527 | 351 | 585 | 49 | 216 | 0 | 8,728 |
| | 率 | 86.2% | 4.0% | 6.7% | 0.6% | 2.5% | 0.0% | 100.0% |
| 2025年 | 回答数 | 7,635 | 176 | 368 | 48 | 184 | 0 | 8,411 |
| | 率 | 90.8% | 2.1% | 4.4% | 0.6% | 2.2% | 0.0% | 100.0% |



Q19. 勤務先が「病院」「診療所」「老健、介護、福祉施設」の方に質問です。

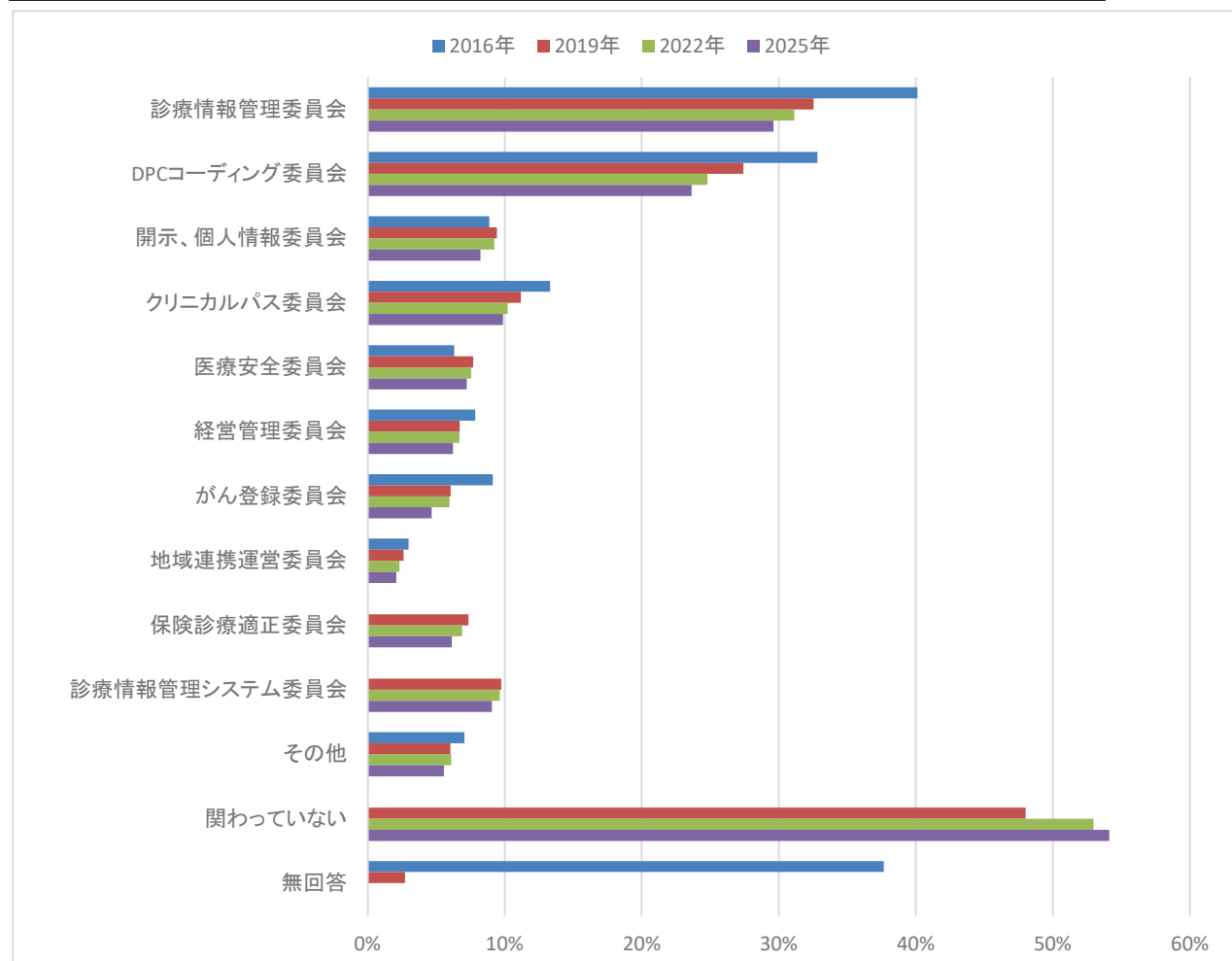
あなたは下記の会議または類似する役割をもつ会議に診療情報管理士として関わっていますか。

(複数回答可)

【考察】

診療情報管理士は、診療情報管理委員会に30%前後、DPCコーディング委員会に25%前後が関わっているが、他の8委員会には10%以下の関わりで、経年的に大きな変化はない。一方、これらの委員会に関わっていない診療情報管理士が、5割前後存在する実態は2019年以来変わらず継続しており、勤務先の規模などの条件で、そもそも委員会が設置されていないことによるとも考えられる。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|-------|-----|-----------|--------------|---------------|------------|---------|---------|---------|
| | 回答 | 診療情報管理委員会 | DPCコーディング委員会 | 開示、個人情報委員会 | クリニカルパス委員会 | 医療安全委員会 | 経営管理委員会 | がん登録委員会 |
| 2016年 | 回答数 | 2,030 | 1,660 | 449 | 673 | 319 | 397 | 462 |
| | 率 | 40.1% | 32.8% | 8.9% | 13.3% | 6.3% | 7.8% | 9.1% |
| 2019年 | 回答数 | 2,191 | 1,846 | 635 | 752 | 519 | 452 | 408 |
| | 率 | 32.5% | 27.4% | 9.4% | 11.2% | 7.7% | 6.7% | 6.1% |
| 2022年 | 回答数 | 2,718 | 2,164 | 806 | 892 | 659 | 585 | 522 |
| | 率 | 31.1% | 24.8% | 9.2% | 10.2% | 7.6% | 6.7% | 6.0% |
| 2025年 | 回答数 | 2,492 | 1,989 | 692 | 831 | 609 | 524 | 393 |
| | 率 | 29.6% | 23.6% | 8.2% | 9.9% | 7.2% | 6.2% | 4.7% |
| | No. | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 無回答 | 合計 |
| | 回答 | 地域連携運営委員会 | 保険診療適正委員会 | 診療情報管理システム委員会 | その他 | 関わっていない | | |
| 2016年 | 回答数 | 151 | | | 357 | | 1,906 | 5,059 |
| | 率 | 3.0% | | | 7.1% | | 37.7% | |
| 2019年 | 回答数 | 177 | 496 | 656 | 407 | 3,233 | 184 | 6,733 |
| | 率 | 2.6% | 7.4% | 9.7% | 6.0% | 48.0% | 2.7% | |
| 2022年 | 回答数 | 203 | 601 | 841 | 533 | 4,624 | 0 | 8,728 |
| | 率 | 2.3% | 6.9% | 9.6% | 6.1% | 53.0% | 0.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 176 | 516 | 762 | 468 | 4,552 | 0 | 8,411 |
| | 率 | 2.1% | 6.1% | 9.1% | 5.6% | 54.1% | 0.0% | |

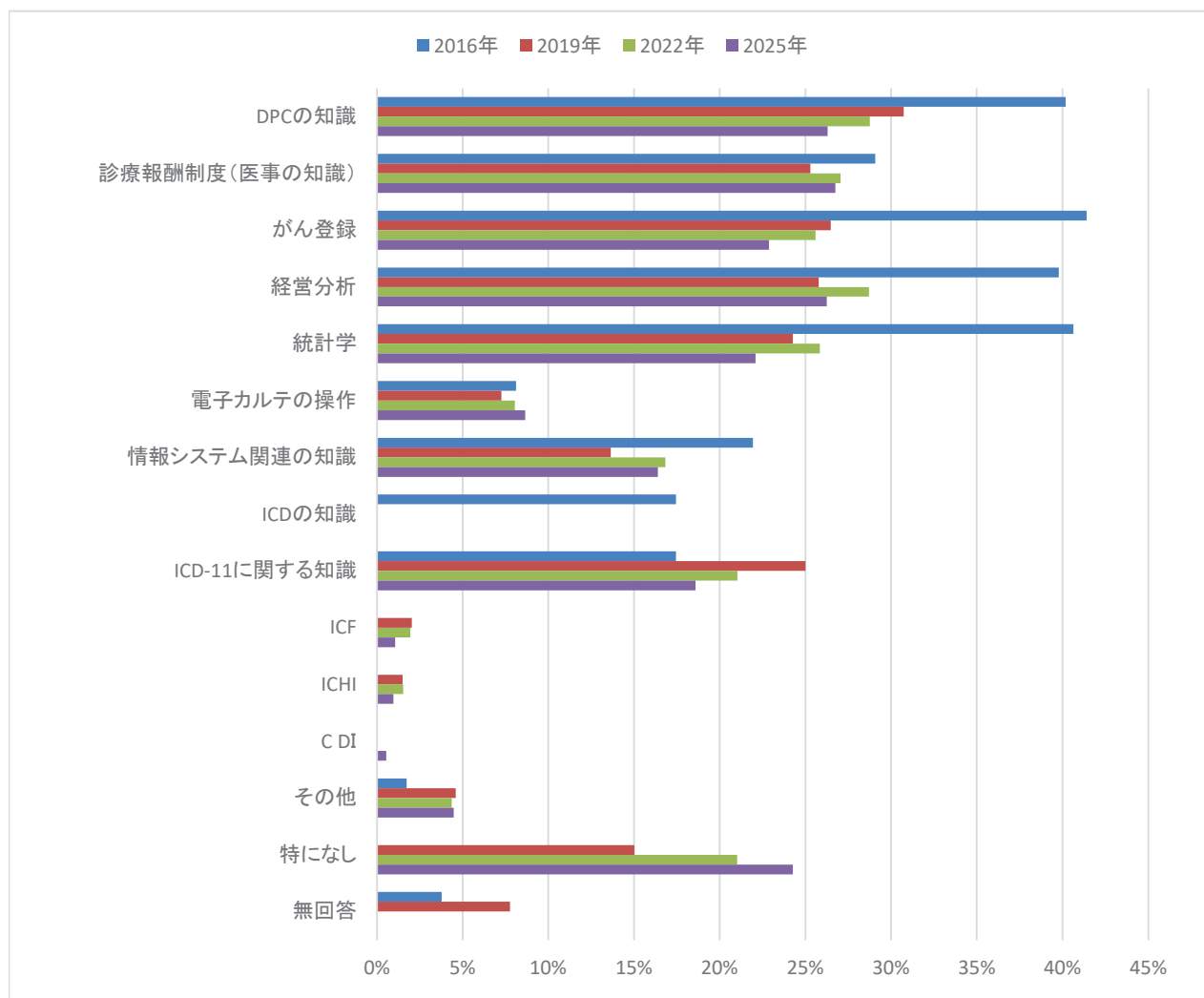


Q20. あなたが今後身に着けたいスキル(上位3つまで)

【考察】

診療情報管理士の関心が、DPCの知識、医事の知識、がん登録、経営分析、統計学、情報システム関連の知識、ICD-11に関する知識などに恒常的に向けられているが、WHO-FICの中心分類であるICFやICHI、あるいはCDIなどへの関心は依然としてかなり低い状態にあると思われる。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
|-------|-----|------------------|-------------------|-------|-------|-------|--------------|----------------------------------|--------|
| | 回答 | DPCの知識 | 診療報酬制度 (医事の知識) | がん登録 | 経営分析 | 統計学 | 電子カルテ の操作 | 情報システム関連の 知識(セキュリティ対 策を含む) | ICDの知識 |
| 2016年 | 回答数 | 2,033 | 1,471 | 2,095 | 2,013 | 2,056 | 411 | 1,110 | 883 |
| | 率 | 40.2% | 29.1% | 41.4% | 39.8% | 40.6% | 8.1% | 21.9% | 17.5% |
| 2019年 | 回答数 | 2,528 | 2,081 | 2,178 | 2,120 | 1,997 | 598 | 1,123 | |
| | 率 | 30.7% | 25.3% | 26.5% | 25.8% | 24.3% | 7.3% | 13.7% | |
| 2022年 | 回答数 | 3,129 | 2,943 | 2,784 | 3,123 | 2,812 | 876 | 1,830 | |
| | 率 | 28.8% | 27.1% | 25.6% | 28.7% | 25.9% | 8.1% | 16.8% | |
| 2025年 | 回答数 | 2,778 | 2,825 | 2,416 | 2,773 | 2,333 | 915 | 1,731 | |
| | 率 | 26.3% | 26.7% | 22.9% | 26.3% | 22.1% | 8.7% | 16.4% | |
| | No. | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 無回答 | 合計 |
| | 回答 | ICD-11に 関する知識 | ICF | ICHI | CDI | その他 | 特になし | | |
| 2016年 | 回答数 | 883 | | | | 88 | | 191 | 5,059 |
| | 率 | 17.5% | | | | 1.7% | | 3.8% | |
| 2019年 | 回答数 | 2,057 | 167 | 123 | | 378 | 1,236 | 639 | 8,226 |
| | 率 | 25.0% | 2.0% | 1.5% | | 4.6% | 15.0% | 7.8% | |
| 2022年 | 回答数 | 2,289 | 213 | 167 | | 475 | 2,286 | 0 | 10,877 |
| | 率 | 21.0% | 2.0% | 1.5% | | 4.4% | 21.0% | 0.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 1,963 | 112 | 102 | 57 | 474 | 2,563 | 0 | 10,563 |
| | 率 | 18.6% | 1.1% | 1.0% | 0.5% | 4.5% | 24.3% | 0.0% | |

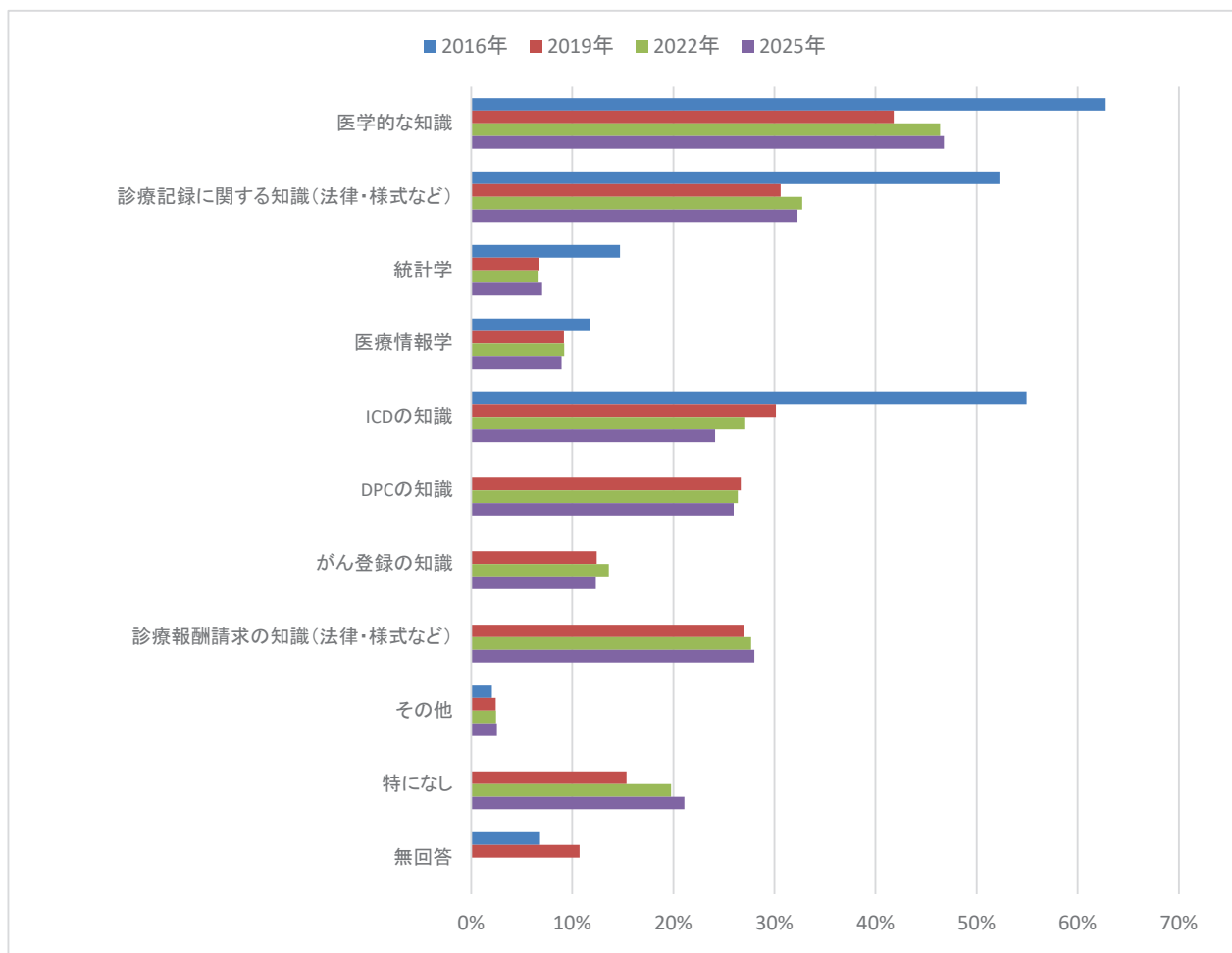


Q21. 現在の業務で特にあなたが診療情報管理士の専門性を活かしている知識(上位3つまで)

【考察】

医学的な知識、診療記録に関する知識、ICDの知識、DPCの知識、診療報酬請求の知識などへの回答比率が経年的に比較的高く、これらの知識は診療情報管理士の教育課程で得られる専門的知識であり、実際に行っている業務でも特に必要な専門的知識であることが明確となっている。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|-------|-----|---------|-------------------------|-------|-------|--------|--------|
| | 回答 | 医学的な知識 | 診療記録に関する知識 (法律・様式など) | 統計学 | 医療情報学 | ICDの知識 | DPCの知識 |
| 2016年 | 回答数 | 3,175 | 2,644 | 745 | 594 | 2,779 | |
| | 率 | 62.8% | 52.3% | 14.7% | 11.7% | 54.9% | |
| 2019年 | 回答数 | 3,438 | 2,519 | 547 | 754 | 2,480 | 2,193 |
| | 率 | 41.8% | 30.6% | 6.6% | 9.2% | 30.1% | 26.7% |
| 2022年 | 回答数 | 4,608 | 3,252 | 654 | 913 | 2,692 | 2,621 |
| | 率 | 46.4% | 32.7% | 6.6% | 9.2% | 27.1% | 26.4% |
| 2025年 | 回答数 | 4,549 | 3,139 | 681 | 869 | 2,348 | 2,527 |
| | 率 | 46.8% | 32.3% | 7.0% | 8.9% | 24.1% | 26.0% |
| | No. | 7 | 8 | 9 | 10 | 無回答 | 合計 |
| | 回答 | がん登録の知識 | 診療報酬請求の知識 (法律・様式など) | その他 | 特になし | | |
| 2016年 | 回答数 | | | 104 | | 344 | 5,059 |
| | 率 | | | 2.1% | | 6.8% | |
| 2019年 | 回答数 | 1,021 | 2,219 | 200 | 1,265 | 881 | 8,226 |
| | 率 | 12.4% | 27.0% | 2.4% | 15.4% | 10.7% | |
| 2022年 | 回答数 | 1,351 | 2,751 | 245 | 1,963 | 0 | 9,932 |
| | 率 | 13.6% | 27.7% | 2.5% | 19.8% | 0.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 1,199 | 2,726 | 248 | 2,053 | 0 | 9,729 |
| | 率 | 12.3% | 28.0% | 2.5% | 21.1% | 0.0% | |

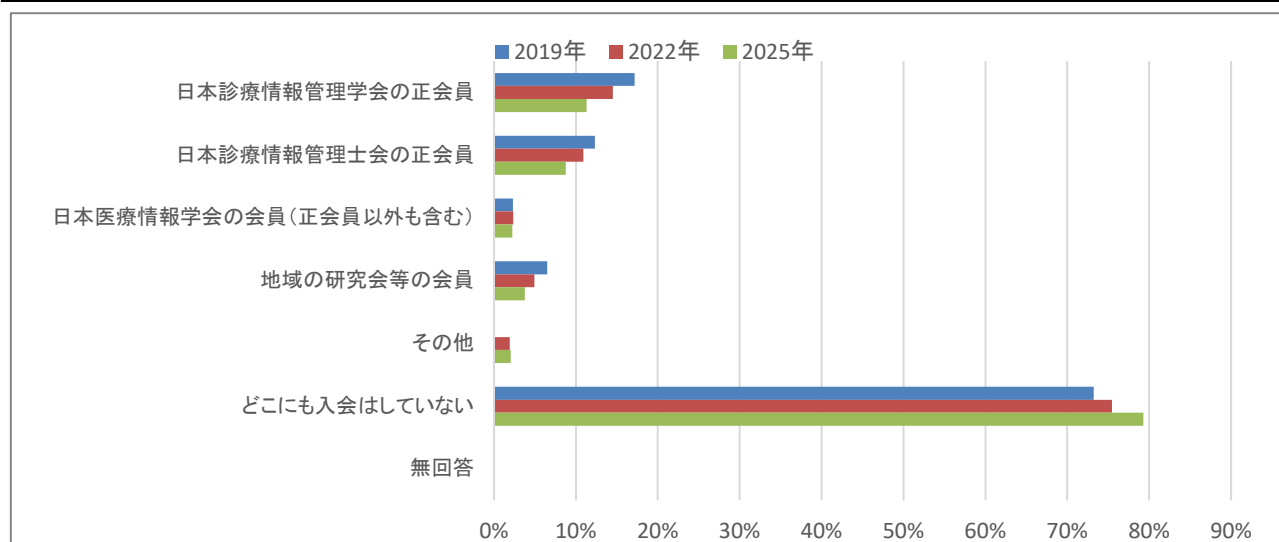


Q22. 診療情報、医療情報にかかわる団体等への、あなたの参加状況（複数回答可）

【考察】

日本診療情報管理学会や日本診療情報管理士会の正会員の比率が年々減少し10%前後となっている一方で、診療情報、医療情報に関わる学術団体のどこにも入会していない診療情報管理士が70%以上で年々に増加していることは、診療情報管理士の知識がUp-dateされなくても短期的には日常業務には当面支障がないことを示唆している。また、診療情報管理士の資格が、院内事務職員の資格の一つに過ぎず、診療情報管理士が専門職として職能団体を構成するという意識が希薄であることも示唆している。しかし、診療情報管理士にとって、資格取得後も、専門職としての学際的活動や知識の更新が必要であることは言うまでもないことであり、そのためには学会等の学術団体に入会し、学術会議に参加することが重要であることを資格取得者に周知する必要がある。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 無回答 | 合計 |
|-------|-----|----------------|----------------|---------------------------|------------|------|--------------|------|--------|
| | 回答 | 日本診療情報管理学会の正会員 | 日本診療情報管理士会の正会員 | 日本医療情報学会の会員 (正会員以外も含む) | 地域の研究会等の会員 | その他 | どこにも入会はしていない | | |
| 2019年 | 回答数 | 1,411 | 1,013 | 191 | 533 | / | 6,025 | 0 | 8,226 |
| | 率 | 17.2% | 12.3% | 2.3% | 6.5% | | 73.2% | 0.0% | |
| 2022年 | 回答数 | 1,577 | 1,188 | 255 | 537 | 208 | 8,208 | 0 | 10,877 |
| | 率 | 14.5% | 10.9% | 2.3% | 4.9% | 1.9% | 75.5% | 0.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 1,195 | 924 | 235 | 398 | 214 | 8,375 | 0 | 10,563 |
| | 率 | 11.3% | 8.7% | 2.2% | 3.8% | 2.0% | 79.3% | 0.0% | |

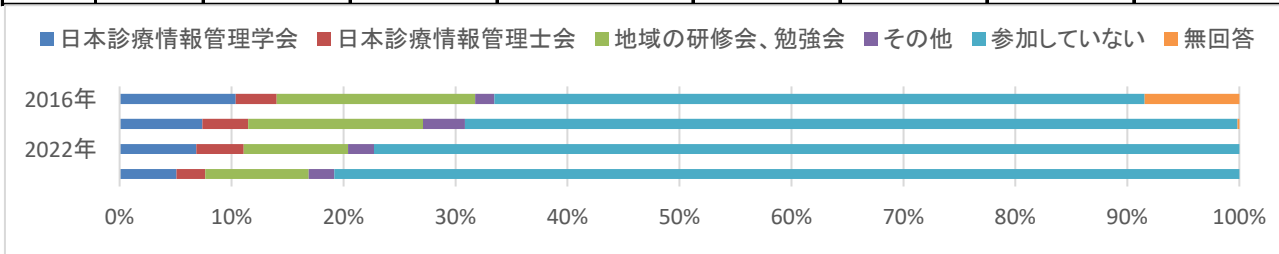


Q23. 昨年1年間(1月～12月)に、あなたは以下のような卒後の研修会や学術大会等へ参加しましたか。（複数回答可）

【考察】

卒後の研修会等に参加している診療情報管理士が年々減少し、参加していない診療情報管理士が2025年には80%を超えている。彼らの多くは診療情報、医療情報に関わる学術団体に入会していない診療情報管理士と思われる。診療情報管理士の知識や実務能力については、資格取得後も継続してUp-dateする必要性を周知する仕組みが重要である。日本診療情報管理学会は、日本診療情報管理士会や地域の団体とも連携して、実務能力の向上に重点を置く研修・専門資格認定制度等を創設することが必要と思われる。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 無回答 | 合計 |
|-------|-----|------------|------------|------------|------|---------|------|--------|
| | 回答 | 日本診療情報管理学会 | 日本診療情報管理士会 | 地域の研修会、勉強会 | その他 | 参加していない | | |
| 2016年 | 回答数 | 525 | 184 | 897 | 87 | 2,938 | 428 | 5,059 |
| | 率 | 10.4% | 3.6% | 17.7% | 1.7% | 58.1% | 8.5% | |
| 2019年 | 回答数 | 665 | 369 | 1,407 | 338 | 6,219 | 15 | 8,226 |
| | 率 | 8.1% | 4.5% | 17.1% | 4.1% | 75.6% | 0.2% | |
| 2022年 | 回答数 | 798 | 493 | 1,083 | 272 | 8,994 | 0 | 10,877 |
| | 率 | 7.3% | 4.5% | 10.0% | 2.5% | 82.7% | 0.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 561 | 284 | 1,018 | 252 | 8,920 | 0 | 10,563 |
| | 率 | 5.3% | 2.7% | 9.6% | 2.4% | 84.4% | 0.0% | |

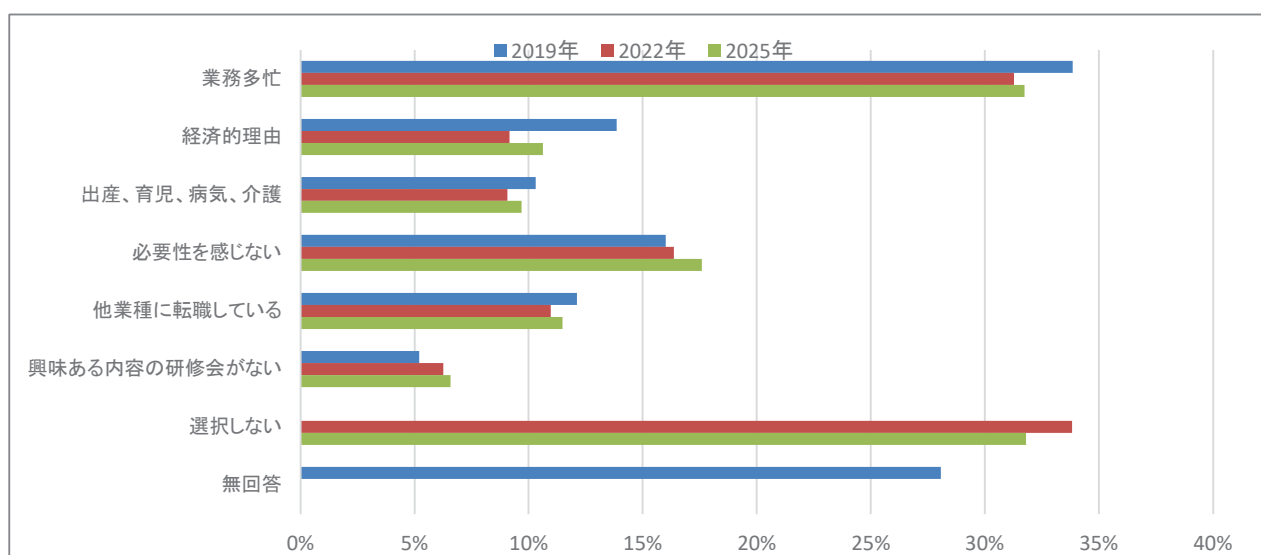


Q23-2. 卒後の研修会や学術大会等について「受けていない」を選択した方に質問です。
その理由を選択してください。(複数回答可)

【考察】

2019年～2025年において、回答の傾向は経年的に変わらず、診療情報管理士の資格を「専門職としての資格」であることを十分に認識していないことに基づくことを示唆している。卒後の研修会などの必要性を感じないと回答が徐々に増加しているが、これが減少するように、研修会等の開催形式を、実務能力の向上に重点を置く形式に移行することが必要と考えられる。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 | 6 | 無回答 | 合計 |
|-------|-----|-------|-------|-------------|----------|------------|---------------|-------|-------|-------|
| | 回答 | 業務多忙 | 経済的理由 | 出産、育児、病気、介護 | 必要性を感じない | 他業種に転職している | 興味ある内容の研修会がない | 選択しない | | |
| 2019年 | 回答数 | 2,105 | 862 | 641 | 996 | 754 | 324 | / | 1,746 | 6,219 |
| | 率 | 33.8% | 13.9% | 10.3% | 16.0% | 12.1% | 5.2% | | 28.1% | |
| 2022年 | 回答数 | 2,813 | 824 | 816 | 1,472 | 987 | 563 | 3,042 | 0 | 8,994 |
| | 率 | 31.3% | 9.2% | 9.1% | 16.4% | 11.0% | 6.3% | 33.8% | 0.0% | |
| 2025年 | 回答数 | 2,831 | 948 | 864 | 1,569 | 1,025 | 587 | 2,837 | 0 | 8,920 |
| | 率 | 31.7% | 10.6% | 9.7% | 17.6% | 11.5% | 6.6% | 31.8% | 0.0% | |

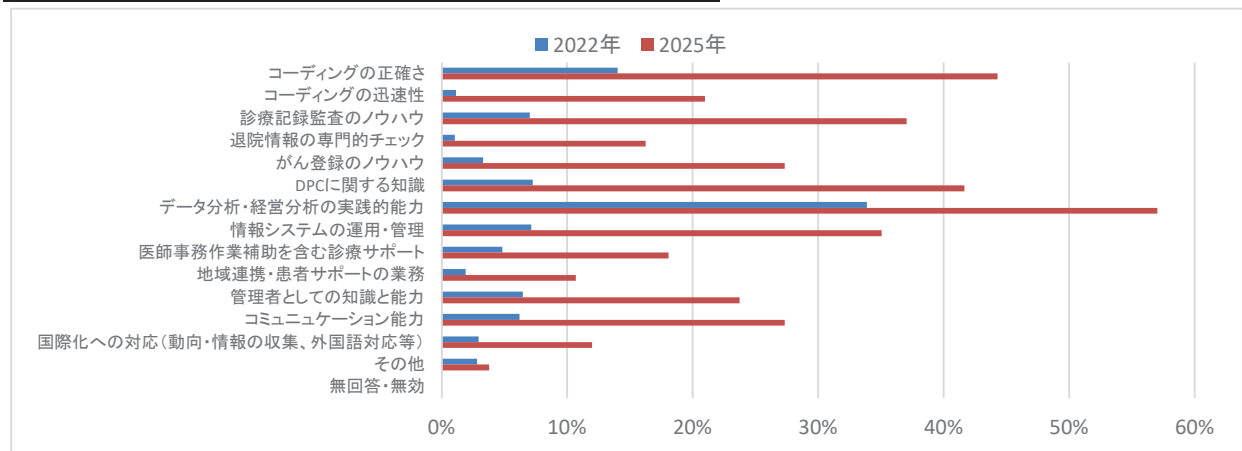


Q24. 今後診療情報管理士には何が求められると思いますか。
(2025年は複数回答可)

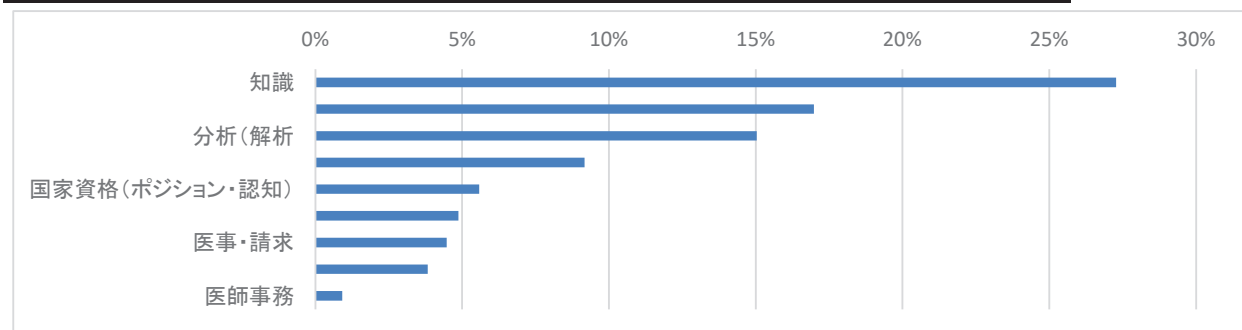
【考察】

何れの項目に対しても、2025年の回答率が2022年に比べて著明に高くなっていることは、診療情報管理士が取り扱う業務の拡大により、診療情報管理士には多くの専門的知識や実務能力の向上が求められるようになってきていることを反映していると思われる。専門的に管理された診療情報は、病院経営や医療マネジメントに必要な情報へと2次利用されるため、診療情報管理士には、診療情報の適切な管理、分析(解析)の手法を体得し、組織の一員としての貢献、役割の向上が期待されている。多くの管理士は、このような社会的要請を感じ取って、今後何が求められるかについて、回答したと思われる。

| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|-------|-----|------------------|--------------|-------------------|----------------|--------------|-------------|
| | 回答 | コーディングの正確さ | コーディングの迅速性 | 診療記録監査のノウハウ | 退院情報の専門的チェック | がん登録のノウハウ | DPCIに関する知識 |
| 2022年 | 回答数 | 1,525 | 124 | 764 | 113 | 360 | 791 |
| | 率 | 14.0% | 1.1% | 7.0% | 1.0% | 3.3% | 7.3% |
| 2025年 | 回答数 | 4,679 | 2,215 | 3,914 | 1,717 | 2,888 | 4,400 |
| | 率 | 44.3% | 21.0% | 37.1% | 16.3% | 27.3% | 41.7% |
| | No. | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | 回答 | データ分析・経営分析の実践的能力 | 情報システムの運用・管理 | 医師事務作業補助を含む診療サポート | 地域連携・患者サポートの業務 | 管理者としての知識と能力 | コミュニケーション能力 |
| 2022年 | 回答数 | 3,685 | 777 | 526 | 207 | 703 | 676 |
| | 率 | 33.9% | 7.1% | 4.8% | 1.9% | 6.5% | 6.2% |
| 2025年 | 回答数 | 6,024 | 3,702 | 1,909 | 1,130 | 2,508 | 2,888 |
| | 率 | 57.0% | 35.0% | 18.1% | 10.7% | 23.7% | 27.3% |
| | No. | 13 | 14 | 無回答 無効 | 合計 | | |
| | 回答 | 国際化への対応 | その他 | | | | |
| 2022年 | 回答数 | 320 | 306 | 0 | 10,877 | | |
| | 率 | 2.9% | 2.8% | 0.0% | | | |
| 2025年 | 回答数 | 1,267 | 399 | 0 | 10,563 | | |
| | 率 | 12.0% | 3.8% | 0.0% | | | |



| | No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
|-------|-----|--------|-------|-----------|------------|----------------|-------|
| | 回答 | 知識 | 経営 | 分析(解析) | 専門(エキスパート) | 国家資格(ポジション・認知) | |
| 2019年 | 回答数 | 2,244 | 1,397 | 1,237 | 754 | 459 | |
| | 率 | 27.3% | 17.0% | 15.0% | 9.2% | 5.6% | |
| | No. | 6 | 7 | 8 | 9 | 無回答 無効 | 合計 |
| | 回答 | コーディング | 医事・請求 | コミュニケーション | 医師事務 | | |
| 2019年 | 回答数 | 401 | 368 | 315 | 75 | 61 | 8,226 |
| | 率 | 4.9% | 4.5% | 3.8% | 0.9% | 0.7% | |



Q11(職種)とQ17(賃金改善)のクロス集計

| | 賃金改善が行われたか | 基本給の引き上げによる賃金改善 | 毎月支払われる手当による賃金改善 | 人事院勧告によるベースアップ評価料相当分の賃金改善 | 賃金改善なし |
|-------|--------------|-----------------|------------------|---------------------------|--------|
| 職種 | 事務職(一般職) | 814 | 968 | 422 | 726 |
| | | 20.0% | 23.7% | 10.4% | 17.8% |
| | 事務職(診療情報管理士) | 688 | 833 | 440 | 494 |
| | | 22.2% | 26.9% | 14.2% | 16.0% |
| | 医療職 | 189 | 216 | 113 | 228 |
| | | 16.2% | 18.6% | 9.7% | 19.6% |
| | 教育職 | 7 | 2 | 3 | 23 |
| 4.8% | | 1.4% | 2.1% | 15.9% | |
| その他 | 158 | 133 | 46 | 136 | |
| | 13.6% | 11.5% | 4.0% | 11.7% | |
| わからない | 19 | 6 | 7 | 10 | |
| | 20.7% | 6.5% | 7.6% | 10.9% | |
| | 賃金改善が行われたか | わからない | 該当なし | | |
| 職種 | 事務職(一般職) | 760 | 597 | | |
| | | 18.6% | 14.6% | | |
| | 事務職(診療情報管理士) | 700 | 137 | | |
| | | 22.6% | 4.4% | | |
| | 医療職 | 285 | 183 | | |
| | | 24.5% | 15.7% | | |
| | 教育職 | 14 | 97 | | |
| 9.7% | | 66.9% | | | |
| その他 | 179 | 537 | | | |
| | 15.5% | 46.4% | | | |
| わからない | 32 | 23 | | | |
| | 34.8% | 25.0% | | | |

※Q17は複数回答

Q9-4(現在の所属先)とQ22(診療情報、医療情報等への参加状況)のクロス集計

| | 参加状況 | 日本診療情報管理学会の正会員 | 日本診療情報管理士会の正会員 | 日本医療情報学会の会員(正会員以外も含む) | 地域の研究会等の会員 | |
|------------|------------|----------------|----------------|-----------------------|-------------|--|
| 現在の所属先 | 診療情報管理部門 | 486 22.6% | 338 15.7% | 51 2.4% | 179 8.3% | |
| | 医事、請求部門 | 239 8.2% | 241 8.3% | 34 1.2% | 88 3.0% | |
| | 総務 | 30 7.2% | 25 6.0% | 5 1.2% | 14 3.4% | |
| | 経理、経営戦略部門 | 44 12.0% | 36 9.8% | 6 1.6% | 11 3.0% | |
| | 地域連携 | 18 8.3% | 12 5.5% | 2 0.9% | 4 1.8% | |
| | システム関連 | 26 12.3% | 19 9.0% | 32 15.2% | 14 6.6% | |
| | 医師事務作業補助部門 | 39 5.2% | 46 6.1% | 9 1.2% | 15 2.0% | |
| | 診療部門 | 61 15.8% | 26 6.7% | 19 4.9% | 11 2.8% | |
| | その他の業務 | 109 11.8% | 67 7.2% | 20 2.2% | 19 2.1% | |
| | 選択しない | 3 3.6% | 2 2.4% | 0 0.0% | 2 2.4% | |
| | 参加状況 | その他 | どこにも入会していない | | | |
| | 現在の所属先 | 診療情報管理部門 | 42 2.0% | 1,399 65.0% | | |
| 医事、請求部門 | | 41 1.4% | 2,394 82.6% | | | |
| 総務 | | 8 1.9% | 346 83.4% | | | |
| 経理、経営戦略部門 | | 13 3.6% | 283 77.3% | | | |
| 地域連携 | | 4 1.8% | 186 85.7% | | | |
| システム関連 | | 6 2.8% | 140 66.4% | | | |
| 医師事務作業補助部門 | | 15 2.0% | 653 86.4% | | | |
| 診療部門 | | 8 2.1% | 289 74.9% | | | |
| その他の業務 | | 28 3.0% | 736 79.6% | | | |
| 選択しない | | 2 2.4% | 75 89.3% | | | |

※Q22は複数回答

Q3(年齢)とQ16(年収)とQ22(診療情報、医療情報にかかわる団体等への参加状況)のクロス集計

| | 参加状況／ 年収 | 日本診療情報管 | 日本診療情報管 | 日本医療情報学 | 地域の研究会等 | その他 | どこにも入会して | |
|----------------------|----------------------|---------------------|-------------|--------------------|------------|------------|--------------|--------------|
| | | 理学会の正会員 | 理士会の正会員 | 会の会員(正会 員以外も含む) | の会員 | | いない | |
| 20代 | 200万円未満 | 10 6.1% | 8 4.9% | 2 1.2% | 1 0.6% | 2 1.2% | 146 89.0% | |
| | 200万円以上～ 300万円未満 | 19 2.8% | 28 4.1% | 8 1.2% | 9 1.3% | 7 1.0% | 619 90.2% | |
| | 300万円以上～ 400万円未満 | 24 5.9% | 36 8.9% | 4 1.0% | 7 1.7% | 2 0.5% | 339 83.9% | |
| | 400万円以上～ 500万円未満 | 9 7.3% | 6 4.8% | 1 0.8% | 2 1.6% | 2 1.6% | 110 88.7% | |
| | 500万円以上～ 600万円未満 | 2 8.3% | 1 4.2% | 1 4.2% | 2 8.3% | 0 0.0% | 19 79.2% | |
| | 600万円以上～ 700万円未満 | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 7 100.0% | |
| | 700万円以上～ 800万円未満 | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | |
| | 800万円以上～ 900万円未満 | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | |
| | 900万円以上～ 1000万円未満 | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | |
| | 1000万円以上 | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | |
| | 選択しない | 11 4.5% | 5 2.0% | 4 1.6% | 2 0.8% | 7 2.8% | 219 89.0% | |
| | 30代 | 200万円未満 | 1 0.8% | 4 3.1% | 2 1.5% | 2 1.5% | 0 0.0% | 123 94.6% |
| | | 200万円以上～ 300万円未満 | 17 4.5% | 17 4.5% | 4 1.0% | 11 2.9% | 8 2.1% | 333 87.4% |
| | | 300万円以上～ 400万円未満 | 36 7.9% | 28 6.2% | 5 1.1% | 14 3.1% | 6 1.3% | 383 84.5% |
| | | 400万円以上～ 500万円未満 | 37 10.7% | 27 7.8% | 5 1.4% | 13 3.8% | 9 2.6% | 277 80.1% |
| 500万円以上～ 600万円未満 | | 19 11.5% | 12 7.3% | 5 3.0% | 6 3.6% | 1 0.6% | 131 79.4% | |
| 600万円以上～ 700万円未満 | | 5 8.6% | 5 8.6% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 49 84.5% | |
| 700万円以上～ 800万円未満 | | 4 23.5% | 5 29.4% | 3 17.6% | 2 11.8% | 1 5.9% | 9 52.9% | |
| 800万円以上～ 900万円未満 | | 1 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 4 80.0% | |
| 900万円以上～ 1000万円未満 | | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 100.0% | |
| 1000万円以上 | | 1 12.5% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 7 87.5% | |
| 選択しない | | 4 3.4% | 5 4.3% | 1 0.9% | 4 3.4% | 3 2.6% | 106 90.6% | |
| 40代 | | 200万円未満 | 9 5.7% | 7 4.5% | 0 0.0% | 2 1.3% | 1 0.6% | 142 90.4% |
| | | 200万円以上～ 300万円未満 | 32 8.4% | 31 8.1% | 5 1.3% | 13 3.4% | 2 0.5% | 318 83.2% |
| | | 300万円以上～ 400万円未満 | 70 11.7% | 50 8.3% | 12 2.0% | 22 3.7% | 5 0.8% | 473 78.8% |
| | | 400万円以上～ 500万円未満 | 80 15.9% | 55 10.9% | 11 2.2% | 28 5.6% | 13 2.6% | 362 71.8% |
| | 500万円以上～ 600万円未満 | 68 18.2% | 39 10.5% | 14 3.8% | 22 5.9% | 4 1.1% | 268 71.8% | |
| | 600万円以上～ 700万円未満 | 39 16.2% | 34 14.1% | 8 3.3% | 21 8.7% | 11 4.6% | 163 67.6% | |
| | 700万円以上～ 800万円未満 | 20 16.1% | 12 9.7% | 6 4.8% | 6 4.8% | 4 3.2% | 91 73.4% | |
| | 800万円以上～ 900万円未満 | 12 17.9% | 10 14.9% | 4 6.0% | 5 7.5% | 4 6.0% | 43 64.2% | |
| | 900万円以上～ 1000万円未満 | 2 18.2% | 1 9.1% | 1 9.1% | 1 9.1% | 0 0.0% | 9 81.8% | |
| | 1000万円以上 | 10 27.0% | 4 10.8% | 4 10.8% | 2 5.4% | 1 2.7% | 22 59.5% | |
| | 選択しない | 27 13.2% | 13 6.4% | 4 2.0% | 6 2.9% | 2 1.0% | 161 78.9% | |

| | 参加状況／ 年収 | 日本診療情報管 理学会の正会員 | 日本診療情報管 理士会の正会員 | 日本医療情報学 会の会員(正会 員以外も含む) | 地域の研究会等 の会員 | その他 | どこにも入会して いない | | |
|----|----------------------|----------------------|---------------------|-------------------------------|----------------|------------|-----------------|--------------|--------------|
| 年齢 | 50代 | 200万円未満 | 9 6.0% | 7 4.7% | 4 2.7% | 3 2.0% | 2 1.3% | 127 85.2% | |
| | | 200万円以上～ 300万円未満 | 29 9.1% | 27 8.4% | 4 1.3% | 11 3.4% | 5 1.6% | 263 82.2% | |
| | | 300万円以上～ 400万円未満 | 53 11.8% | 56 12.4% | 7 1.6% | 20 4.4% | 10 2.2% | 335 74.4% | |
| | | 400万円以上～ 500万円未満 | 72 18.9% | 51 13.4% | 10 2.6% | 25 6.6% | 9 2.4% | 269 70.6% | |
| | | 500万円以上～ 600万円未満 | 68 23.3% | 49 16.8% | 8 2.7% | 20 6.8% | 10 3.4% | 187 64.0% | |
| | | 600万円以上～ 700万円未満 | 58 18.2% | 46 14.5% | 8 2.5% | 22 6.9% | 12 3.8% | 217 68.2% | |
| | | 700万円以上～ 800万円未満 | 45 22.1% | 30 14.7% | 7 3.4% | 13 6.4% | 8 3.9% | 135 66.2% | |
| | | 800万円以上～ 900万円未満 | 24 19.5% | 15 12.2% | 6 4.9% | 6 4.9% | 5 4.1% | 86 69.9% | |
| | | 900万円以上～ 1000万円未満 | 15 24.6% | 10 16.4% | 8 13.1% | 6 9.8% | 5 8.2% | 36 59.0% | |
| | | 1000万円以上 | 23 28.4% | 13 16.0% | 5 6.2% | 3 3.7% | 1 1.2% | 49 60.5% | |
| | | 選択しない | 35 12.9% | 29 10.7% | 11 4.0% | 7 2.6% | 9 3.3% | 209 76.8% | |
| | | 60代 | 200万円未満 | 9 6.7% | 13 9.6% | 0 0.0% | 7 5.2% | 1 0.7% | 115 85.2% |
| | | | 200万円以上～ 300万円未満 | 21 12.3% | 19 11.1% | 3 1.8% | 6 3.5% | 1 0.6% | 133 77.8% |
| | | | 300万円以上～ 400万円未満 | 31 18.2% | 20 11.8% | 3 1.8% | 6 3.5% | 5 2.9% | 123 72.4% |
| | 400万円以上～ 500万円未満 | | 14 11.9% | 15 12.7% | 4 3.4% | 6 5.1% | 8 6.8% | 85 72.0% | |
| | 500万円以上～ 600万円未満 | | 11 17.5% | 8 12.7% | 2 3.2% | 6 9.5% | 2 3.2% | 42 66.7% | |
| | 600万円以上～ 700万円未満 | | 14 24.1% | 7 12.1% | 2 3.4% | 5 8.6% | 0 0.0% | 41 70.7% | |
| | 700万円以上～ 800万円未満 | | 8 25.0% | 5 15.6% | 1 3.1% | 2 6.3% | 2 6.3% | 20 62.5% | |
| | 800万円以上～ 900万円未満 | | 3 11.5% | 1 3.8% | 1 3.8% | 2 7.7% | 0 0.0% | 21 80.8% | |
| | 900万円以上～ 1000万円未満 | | 3 18.8% | 4 25.0% | 1 6.3% | 1 6.3% | 0 0.0% | 9 56.3% | |
| | 1000万円以上 | | 25 39.7% | 7 11.1% | 8 12.7% | 7 11.1% | 3 4.8% | 30 47.6% | |
| | 選択しない | | 12 12.0% | 10 10.0% | 4 4.0% | 2 2.0% | 2 2.0% | 79 79.0% | |
| | 70代～ | | 200万円未満 | 2 7.4% | 2 7.4% | 2 7.4% | 1 3.7% | 2 7.4% | 23 85.2% |
| | | | 200万円以上～ 300万円未満 | 1 10.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 9 90.0% |
| | | | 300万円以上～ 400万円未満 | 2 22.2% | 1 11.1% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 11.1% | 6 66.7% |
| | | 400万円以上～ 500万円未満 | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 4 100.0% | |
| | | 500万円以上～ 600万円未満 | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 4 100.0% | |
| | | 600万円以上～ 700万円未満 | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 100.0% | |
| | | 700万円以上～ 800万円未満 | 1 50.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 50.0% | |
| | | 800万円以上～ 900万円未満 | 0 0.0% | 1 25.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 3 75.0% | |
| | | 900万円以上～ 1000万円未満 | 1 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | |
| | | 1000万円以上 | 3 27.3% | 1 9.1% | 0 0.0% | 1 9.1% | 1 9.1% | 7 63.6% | |
| | | 選択しない | 4 26.7% | 4 26.7% | 1 6.7% | 3 20.0% | 1 6.7% | 8 53.3% | |

一般社団法人日本病院会

担当副会長 牧野 憲一 旭川赤十字病院 名誉院長

【診療情報管理士教育委員会】

委員長 武田 隆久 武田病院グループ 理事長
委員 吉住 秀之 国立病院機構 都城医療センター 院長
委員 阿南 誠 川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部
医療秘書学科 学科長・特任教授
委員 住友 正幸 地方独立行政法人 徳島県鳴門病院 理事長・病院長
委員 林田 賢史 東京大学大学院医学系研究科
社会連携講座ナースングデータサイエンス講座 特任教授
委員 須貝 和則 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 事務部長
委員 岸 真司 日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第二病院
小児科部長、医療情報管理センター長
特別委員 島 弘志 日本診療情報管理学会 理事長

【専門課程小委員会 診療情報管理士現況調査ワーキンググループ】

阿南 誠 川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部
医療秘書学科 学科長・特任教授
赤澤 宏平 新潟大学 名誉教授
中川原譲二 梅田脳・脊髄・神経クリニック 院長
細川 敬貴 東京大学医学部附属病院 医事課長

あとがき

1974年の認定開始から50年以上が経過し、診療情報管理士（当初は診療録管理士）の認定者数は48,000人を超えました。現在では医療機関をはじめ、多くの診療情報管理士が様々な分野で幅広い役割を担いながら活躍しています。

この現況調査は2004年に第1回を実施して以降、3年毎に継続して調査が行われてきました。今回はその第8回目の調査結果報告となります。

調査の実施にあたり、認定者36,865人の自宅へアンケート回答用Webサイトの情報を郵送しましたが、住所不明等により2,780人（約7.5%、前回3,209人）にアンケートをお届けすることが出来ませんでした。また、有効配布票数34,085人のうち、有効回収票数は10,563人（約31%、前回10,877人（33.8%））という結果となりました。住所不明等は減少したものの、認定者数が増加しているにもかかわらず、有効回収票数が減少したことは大きな課題であると認識しています。まずは住所不明等の返送数を減らすため、住所変更時の手続きの周知や、アンケート実施時の協力依頼の強化に取り組む必要があると考えています。

さて、今回の調査結果からも、診療情報管理士の認定者が多様な活躍をしていることが確認できました。2019年の調査以降、「医事、請求部門」への所属が「診療情報管理部門」を上回っています。「経理、経営部門」、「地域連携」などへの所属を含め、昨今の厳しい病院運営の中であって、診療情報管理士が病院経営に関与する必要性が高まっていることが示唆されます。一方で、「診療情報、医療情報にかかわる団体等への、あなたの参加状況」において、学会や職能団体のいずれにも入会していない認定者が79.3%に達し、前回アンケートと比べても悪化している結果となりました。この点は引き続き改善に向けて様々な取り組みを行う必要があります。

我が国は急激な人口減少に直面しています。これは診療情報管理士の業務にも影響が出始め、既に人材確保が困難な状況も生じています。学生数の減少もみられていることから、学校では診療情報管理士を目指す優秀な学生を確保することが容易ではなくなっています。これからは医療機関や教育機関で働く診療情報管理士が連携し、診療情報管理士の魅力を若い世代に伝えることも必要であると思います。

このような状況を踏まえ、今回の現況調査は診療情報管理士の現状を把握し、後世に繋げるためにも非常に重要な資料となるものです。診療情報管理士がこれからどうあるべきか、一人ひとりがどう進むべきか、さらに優秀な人材をどのようにして確保し育成していくのかを考える際の判断材料として、今回の現況調査の結果が有意義に活用されますことを切に望みます。

最後に、調査にご協力いただきました多くの診療情報管理士の皆様、調査の集計にご尽力くださいました関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

2025年12月

一般社団法人 日本病院会
診療情報管理士教育委員会
専門課程小委員会 委員 細川 敬貴

診療情報管理士 登録内容変更届

年 月 日

登録情報の変更があった場合は、メールまたは郵送で事務局までお送りください。

<メールの場合>

送信先: shinryo@hospital.or.jp

件名: 診療情報管理士 登録内容変更届

本文: A欄すべての項目とB欄①から⑩のうちの変更があった項目を入力必要事項を入力し、事務局までメールしてください。

<郵送の場合>

本紙、A欄すべての項目とB欄①から⑩のうちの変更があった項目を記入し、事務局まで郵送してください。

●A欄: すべての項目を記入してください。

| | |
|----------------|--------------------|
| フリガナ 氏名: | 認定番号 又は 受講番号 |
| 生年月日: 西暦 年 月 日 | 日中連絡先 TEL: — — |

●B欄: 変更項目のみ記入してください。

| | |
|--------------|----------|
| ① フリガナ | |
| ② 氏名: (旧姓:) | |
| ③ 勤務先名: | ④ 所属・役職: |
| 〒 | |
| ⑤ 勤務先住所: | |
| ⑥ 勤務先TEL: | |
| 〒 | |
| ⑦ 自宅住所: | |
| ⑧ 自宅TEL: | ⑨ 携帯番号: |
| ⑩ メールアドレス: | |
| 連絡欄: | |

【個人情報の取り扱いについて】

記入された個人情報は、以下の利用目的に限り使用します。

- ・診療情報管理士資格者への連絡事項、情報の提供
- ・診療情報管理士の資格発展のための調査・研究(アンケートなど)

※3年に一度実施している診療情報管理士現況調査の案内は、「自宅」に送付します。

【問い合わせ・送付先】

一般社団法人日本病院会 教育1課

診療情報管理士係

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15

TEL: 03-5215-6647(平日10:00~17:00)

Mail: shinryo@hospital.or.jp

診療情報管理士・診療情報管理士通信教育の修了者 対象

医師事務作業補助者 基礎知識研修 修了証発行のご案内

平成30年10月、厚生労働省より、疑義解釈として右記のとおり、医師事務作業補助者が配置前に基礎知識を習得するための適切な内容の研修を既に受けている場合は、再度基礎知識を習得するための研修を行う必要はない旨、発出されました。診療情報管理士は現行の教育カリキュラム内にて、すでに医師事務作業補助体制加算に関する施設基準に基づく所定の基礎知識を学習しています。

診療情報管理士・診療情報管理士通信教育の修了者（詳細は下記）は、基礎知識を習得するための研修は受講済みとして、所定の申請により、基礎知識研修修了証が発行されます。申請方法や対象等につきましては、以下のとおり、ご案内申し上げます。

※ 医師事務作業補助体制加算の取得には、①基礎知識習得と②新たに医師事務作業補助者を配置してから6か月間、業務内容についての研修の実施が必要となります。このご案内は、①基礎知識研修の修了証明のみとなり、②業務内容についての研修は、施設での実施となります。

厚生労働省 保険局医療課 疑義解釈資料の送付について（その8）

-----問3-----

【医師事務作業補助体制加算】

区分番号「A207-2」医師事務作業補助体制加算について、「疑義解釈の送付について」（平成20年5月9日付け事務連絡）の間8において、基礎知識習得については、適切な内容の講習の時間に代えることは差し支えないとされているが、医師事務作業補助者が新たに配置される前に基礎知識習得に係る研修を既に受けている場合には改めて研修を受ける必要があるのか。

答) 医師事務作業補助者を新たに配置する前に、**当該医師事務作業補助者が基礎知識を習得するための適切な内容の研修を既に受けている場合は、当該医師事務作業補助者に再度基礎知識を習得するための研修を行う必要はない。ただし、業務内容についての6ヶ月間の研修は実施すること。**

《平成30年10月9日発出》

対象者

- 診療情報管理士(※1) • 診療情報管理士通信教育の修了者(※2)

※1：平成20年5月1日以降認定の診療情報管理士（認定番号：13405以降の方）。

※2：平成17年7月以降（編入生は平成18年7月以降）入講の診療情報管理士通信教育の修了者。

※3：指定大学および指定専門学校を卒業した場合は、診療情報管理士の認定者（※1の条件を満たす方）を対象とします。

申請料

5,500円（申請料5000円 税500円）

- 修了証、比較対照表、修了証発行手数料として • 既納の申請料は返却できません。

申請方法

1. 以下のいずれかの方法で申請してください。

<eメール> 件名を「医事補修了証の申請」とし、本文に裏面（申請書）の必要事項の①～⑥を入力の上、送信してください。

送信先アドレス：shinryo@hospital.or.jp

<郵送> 裏面（申請書）に必要事項を記入し、返信用長3封筒（切手を貼付してください）を同封して、以下に送付してください。

宛先：日本病院会 医事補修了証申請係

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15 森ビルプラザ4F

2. 申請書受理後、受付番号を事務局から返信します。
3. 受付番号を確認後、裏面の口座に申請料をお振込みください。
4. 申請料の入金確認後、修了証と比較対照表を送付します。

【eメールの場合】 送信先：shinryo@hospital.or.jp

件名を「**医事補修了証の申請**」とし、以下の①～⑥を入力して送信してください。

- ①氏名
- ②診療情報管理士認定番号 または 通信教育受講番号
- ③送付先郵便番号・住所 および 勤務先名・所属（送付先が勤務先の場合のみ）
- ④送付先電話番号
- ⑤申請料の振込予定日
- ⑥「個人情報等の取扱いに関して」の同意の有無（同意する・しないの記載。同意しない場合、発行できません）

【郵送の場合】

以下の申請書を記入し、**返信用の長3封筒（110円切手貼付）を同封して送付してください。**

宛先：日本病院会 医事補修了証申請係 〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15 松ビル4F

「医師事務作業補助者 基礎知識研修 修了証」申請書

記入日： 年 月 日

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|------------|---|--|--|--|--|---|--|--|--|--|
| | 姓 | | | | | | | | | | 名 | | | | | | | | | | |
| フリガナ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①氏名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②診療情報管理士認定番号 | | | | | | | | | | | ②通信教育受講番号 | | | | | | | | | | |
| ③送付先住所 | 〒 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④勤務先名・所属 ※送付先が勤務先の場合のみ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④送付先電話番号 | | | | | | | | | | | ⑤申請料の振込予定日 | 月 | | | | | 日 | | | | |
| ⑥「個人情報等の取扱いに関して」の同意の有無 | | | | | | | | | | <input type="checkbox"/> 同意します ※ <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れてください。チェックがない場合は発行できません。 | | | | | | | | | | | |

▼個人情報等の使用に係る同意（下記【個人情報等の取扱いに関して】に同意いただけましたらチェック願います。チェックがない場合は申し込みできません）

【個人情報等の取扱いに関して】

一般社団法人日本病院会診療情報管理士教育委員会は、下記により貴殿の個人情報等を取り扱います。内容を確認のうえ、ご承諾いただきますようお願いいたします。

- 個人情報の利用目的について：貴殿から提示いただいた氏名、住所、電話番号、メールアドレス、顔写真など個人を識別できる情報（以下「個人情報」という）の利用目的は以下の通りとし、貴殿の承諾なく目的外的利用は行いません。
 - ・申し込みいただいた教育等の提供のため
 - ・申し込みいただいた試験の実施のため
 - ・修了もしくは認定の管理のため
 - ・教育、試験、修了および認定等に関する受講料、受験料、認定料等のお支払い手続きのため
 - ・各種問い合わせ対応、案内のため
- 個人情報の第三者提供について：取得した個人情報を、以下に該当する場合を除き、第三者へ提供することはありません。
 - ・上記1の利用目的の範囲内において、必要に応じて厳正に管理された委託先に個人情報の取り扱いを委託する場合
- 個人情報の提供の任意性について：個人情報の開示、変更、削除の求めがあった場合には、貴殿からの申し出であることを確認させていただいたうえで、すみやかに対応いたします。
- 個人情報の提供の任意性について：個人情報の提供がされない場合は、上記1の教育、試験、修了および認定等を受けることはできません。
- その他：事業の記録および紹介の目的で、個人の特定ができない範囲で講義風景等の写真、映像を撮影、使用することがあります。

▼振込先

郵便局備え付けの振込用紙（青印字）を利用し、

申請者氏名と受付番号を必ず記入してください。

《郵便振替》

□座番号：00190-5-396045

□座名：一般社団法人 日本病院会 通信教育部

| | |
|---------------|-----------|
| 事務局記入欄 | |
| 受理日： | 年 月 日 担当： |
| 受付番号 | |

第8回 診療情報管理士(診療録管理士含む) 現況調査アンケート報告書

発刊 2025年12月

一般社団法人 日本病院会
診療情報管理士教育委員会
専門課程小委員会

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15 4F
TEL : 03-3265-1281 FAX : 03-3265-1282

本資料内容の無断転載、複製、複写(コピー)、頒布、公衆送信、翻訳、翻案等を禁じます。